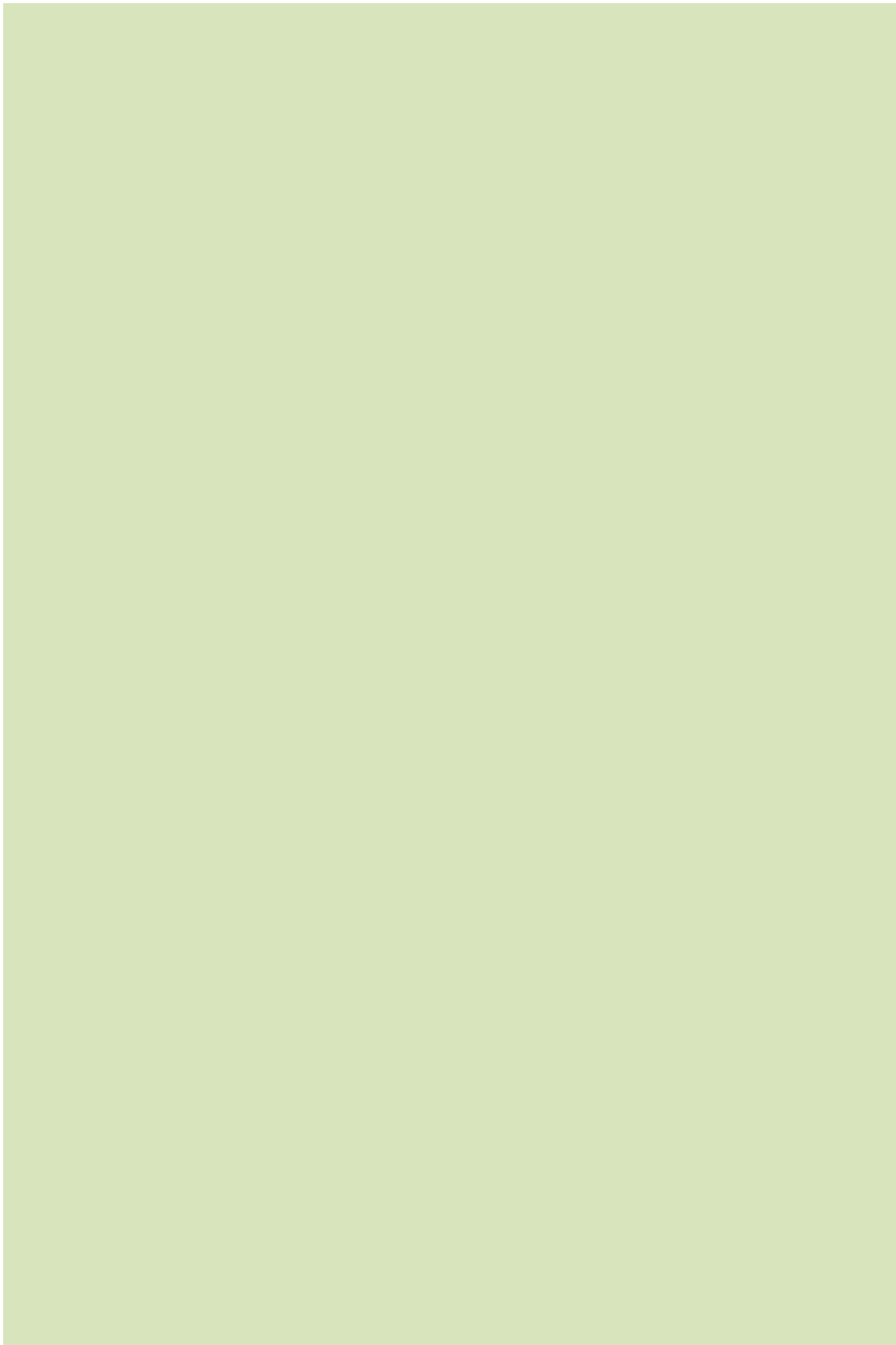


令和3年度

水道事業年報

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

岩国市水道局



目 次

水 道 事 業

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	7
4	令和3年度事業概況	・・・	7
5	写真で見る概要	・・・	8

(II) 施 設

1	給水区域図	・・・	11
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	12
3	各施設フロー図	・・・	20
4	各施設詳細	・・・	46
5	配水管	・・・	60
6	施設写真	・・・	62

(III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	67
2	電気使用量	・・・	68
3	配水量	・・・	70
4	給水状況	・・・	73
5	メーター設置状況	・・・	73
6	給水収益	・・・	74
7	水道料金早見表	・・・	76
8	加入金	・・・	76
9	職員構成	・・・	77
10	建設改良工事等	・・・	78

(IV) 財 政

1	令和3年度財政概況	・・・	81
2	決算報告書	・・・	82
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	96
4	年度別貸借対照表比較	・・・	98
5	経営分析	・・・	102

目 次

工業用水道事業

(I) 概 要

1	工業用水道事業の沿革	・・・	107
2	工業用水道事業の歩み	・・・	108
3	令和3年度事業概況	・・・	110
4	写真で見る概要	・・・	110
5	施設概要	・・・	110

(II) 施 設

1	各施設及び給水先事業所位置図	・・・	111
2	工業用水道ポンプ所	・・・	112
3	工業用水道管路施設	・・・	112
4	施設写真	・・・	112

(III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	113
2	配水量	・・・	114
3	基本使用（契約）水量	・・・	115
4	工業用水道料金	・・・	116
5	職員構成	・・・	116
6	建設改良工事等	・・・	117

(IV) 財 政

1	令和3年度財政概況	・・・	119
2	決算報告書	・・・	120
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	130
4	年度別貸借対照表比較	・・・	132
5	経営分析	・・・	136

そ の 他

1	水道局の機構	・・・	141
2	職員構成	・・・	142
3	事務分掌	・・・	144
4	防災関係	・・・	151

水 道 事 業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	7
4	令和3年度事業概況	・・・	7
5	写真で見る概要	・・・	8

1 水道事業の沿革

大正末期、麻里布町は徐々に発展し、町民の保健衛生、消防の観点からも上水道整備の必要性が求められ、1939（昭和14）年4月に施設能力3,200m³とする麻里布水道が新設された。

その後、国から旧陸軍燃料廠水道施設の無償譲渡を受け、1948（昭和23）年11月から1949（昭和24）年4月にかけて、計画給水人口26,000人、計画1日最大給水量7,280m³とする第一次拡張事業を行い、西岩国地区全域、川下地区及び和木村（現和木町）の一部に給水区域を拡大した。

1950（昭和25）年3月から1961（昭和36）年12月にかけて、第二次拡張事業として牛野谷水源地と錦見浄水場の拡張工事を行い、1959（昭和34）年6月には大蔵省（現財務省）から駐留軍専用水道であった川下水源地（日量2,800m³）、第2牛野谷水源地（日量2,800m³）の無償譲渡を受け、計画給水人口49,000人、計画1日最大給水量33,000m³とし、川下地区・門前川以南地区を給水区域に加えた。

さらに、1966（昭和41）年から1973（昭和48）年にかけて計画給水人口115,000人、計画1日最大給水量63,000m³とする第三次拡張事業を行い、市内全域にわたる配水系統の整備拡充強化を図り、新たに平田地区の一部を給水区域とした。

しかし、1974（昭和49）年以降、海岸部一帯の地下水の塩水化現象が進行したため、牛野谷系統（川下、牛野谷第1、牛野谷第2）における地下水の取水を廃止した。そして、水源を錦川の表流水のみとし、1978（昭和53）年から1983（昭和58）年にかけて、計画給水人口112,000人、計画1日最大給水量95,000m³とした第四次拡張事業を行った。

その後、社会的に節水意識が高まり、水需要が漸減傾向にあったことから、水需要予測の見直しを行い、さらに1998（平成10）年6月に1日最大取水量79,640m³とする水利権の許可を受けたことから、給水区域拡大事業として通津地区、藤河・御庄地区への給水を計画することとなり、2001（平成13）年9月に計画給水人口110,000人、計画1日最大給水量73,000m³とする事業変更認可を受けた。通津地区においては2005（平成17）年度に給水区域拡大を完了し、藤河・御庄地区においては2009（平成21）年度から事業を開始し、2013（平成25）年度に完了した。

2006（平成18）年3月20日には市町村合併に伴い、旧岩国市、旧由宇町（計画給水人口8,800人、計画1日最大給水量5,600m³）、旧玖珂町（計画給水人口11,000人、計画1日最大給水量4,280m³）の上水道事業を統合し、その後、2011（平成23）年3月には、簡易水道事業統合計画を主とする第二次給水区域拡大の事業変更認可を受け、計画給水人口122,200人、計画1日最大給水量65,300m³となった。この簡易水道事業統合計画に従って、2011（平成23）年4月から2016（平成28）年4月までに離島（柱島、端島、黒島）を除く14地域全ての簡易水道を年次的に上水道へ統合し完了した。さらに、第二次給水区域拡大事業の給水区域などの変更や基幹施設である錦見浄水場導水トンネルの老朽化に伴い、現行の取水隧道を予備として位置付け、二条化を図るため、2018（平成30）年10月に第二次給水区域拡大事業第1次変更の認可を受け、現在は計画給水人口117,500人、計画1日最大給水量64,300m³となった。

水道事業通水開始80周年を迎えた2019（令和元）年度には、2007（平成19）年より12年の歳月を費やした由宇地区給水事業が完成し、錦川の水を由宇町へ届けることとなり災害に対する備えとして新山手庁舎の建設と飲料水兼用耐震性貯水槽を設置した。また錦見取水施設耐震化導水管推進工事に着手した。

2020（令和2）年度は、錦見浄水場中央監視制御電算機更新工事を行い、2021（令和3）年3月には経営戦略を策定した。2021（令和3）年度から、持続可能な水道事業の実現に向け、概ね20年間の事業運営全般について、基本的な方針や長期財政収支の見直しを含む、より精度を高めた水道ビジョンと経営戦略の改定を予定している。また、4月には牛野谷送水ポンプ所が完成し、供用を開始した。

2 水道事業の歩み

年	月	事 項
S11年	1月	麻里布町議会上水道計画案について審議
	3月	麻里布町議会上水道予算案調査費可決
	8月	麻里布町議会上水道設置可決
	8月	麻里布町水道認可申請・国庫補助申請・県費補助申請
S12年	3月	起債認可
	5月	麻里布町水道課新設
	6月	水道工事実施設計申請
	7月	水道工事実施設計認可
	7月	麻里布町上水道起工式
	9月	麻里布町上水道起工
S13年	6月	水道使用条例制定
	9月	起債変更許可申請
S14年	1月	麻里布町水道課事務所建設が決定（今津1168番地）
	3月	竣工期限延期申請
	4月	麻里布町上水道通水式挙行
	5月	水道料金設定申請
	6月	水道料金設定許可
	7月	錦川分水問題について関係町村長山口県知事に反対陳情
	8月	麻里布町水道課事務所が完成し移転（今津1168番地）
	9月	麻里布町上水道完成
S15年	3月	陸軍燃料廠給水開始議決
	4月	岩国市制施行
	7月	岩国海軍航空隊開設通水
	8月	陸軍燃料廠給水開始
S16年	3月	向道ダム完成
	4月	陸軍燃料廠岩国工廠水源地（現錦見浄水場）起工
S17年	3月	和木村（現和木町）陸軍燃料廠宿舎へ給水のため、区域外給水を提案可決
	3月	区域外給水認可申請
S20年	8月	岩国駅を中心に付近一帯被爆し配水管の被害を受ける
	11月	料金改定
S21年	1月	旧陸軍燃料廠水道施設（現錦見浄水場）譲渡申請
	4月	料金改定
	7月	料金改定
S22年	3月	料金改定
	7月	旧陸軍燃料廠水道施設一時使用申請
	8月	料金改定
	9月	市議会協議会に第1次拡張計画を説明
S23年	6月	料金改定
	7月	第一次拡張計画可決
	7月	第一次拡張事業認可申請
	9月	第一次拡張事業認可
	10月	料金改定
	11月	第一次拡張事業起工
S24年	2月	第一次拡張事業起工式
	3月	旧陸軍燃料廠水道施設譲渡許可
	4月	第一次拡張事業完成
	5月	第二次拡張計画可決
	5月	第二次拡張事業認可申請
	8月	料金改定
	12月	第二次拡張事業認可

年	月	事 項
S25年	9月	キジヤ台風により錦帯橋流出
S27年	8月	地方公営企業法施行
S28年	1月	錦帯橋再建完成渡り初め
S29年	2月	公営企業組織条例制定
	2月	指定工事店5店を指定
	4月	公営企業局発足（岩国市公営企業局水道課となる）
	4月	第二次拡張事業第1回設計変更工事認可申請
	6月	第二次拡張事業第1回設計変更工事申請認可
S30年	4月	周辺7か村と合併
	8月	公営企業局庁舎移転（錦見136番地）
	9月	料金改定
S31年	9月	第二次拡張事業第2回設計変更工事認可申請
	10月	米軍岩国基地給水開始
	12月	第二次拡張事業第2回設計変更工事申請認可
S32年	6月	水道法制定
	8月	第二次拡張事業第3回設計変更工事認可申請
	9月	水道局発足
	10月	第二次拡張事業第3回設計変更工事申請認可
S34年	6月	基地給水施設（第2牛野谷水源地、川下水源地）貸し付けを受ける
	7月	市庁舎完成
	8月	水道局庁舎移転（市庁舎西隣）
S35年	4月	水道局庁舎移転（今津町六丁目2番23号）
	11月	岩日線（現錦川鉄道）開通
	12月	和木村（現和木町）拡張工事完成
S36年	6月	和木町内水道料金徴収事務委託
	12月	第二次拡張事業完成
S37年	4月	水道料金計算事務加算機付きタイプライター導入
	6月	菅野ダム建設に関する協定締結
S38年	6月	第2牛野谷水源地、川下水源地の譲渡を受ける
S41年	1月	第三次拡張事業認可申請
	2月	第三次拡張事業認可
	3月	菅野ダム完成
	12月	第三次拡張事業起工
S42年	4月	料金改定
S45年	10月	水道料金徴収事務電子作表計算機導入
S46年	3月	第1、第2牛野谷水源地を統合
	4月	隔月検針の実施
S47年	3月	錦見浄水場管理棟完成
	10月	水道料金徴収口座制導入
S48年	4月	料金改定
	6月	水道局旧山手庁舎完成（山手町四丁目4番14号）
S49年	3月	第三次拡張事業完成、今津浄水場及び前川原水源地廃止
	10月	川下水源地取水中止
S50年	2月	初めて配水管更生工事施工
	7月	水道料金集金制廃止
S51年	2月	料金改定
	4月	水道料金予納金制度廃止
	12月	今津浄水場水利権を錦見浄水場に変更
S52年	6月	配水管整備事業起工（昭和52～57年度）
	12月	第四次拡張事業認可申請

年	月	事 項
S53年	2月	年次計画による漏水調査開始
	3月	第四次拡張事業認可
	4月	第四次拡張事業起工
	6月	水道料金徴収事務コンピューター導入
S54年	3月	愛宕水管橋完成
S56年	2月	料金改定
S58年	10月	牛野谷水源地取水中止
S59年	3月	第四次拡張事業完成
	3月	生見川ダム完成
S60年	4月	料金改定
S63年	4月	和木町内の検針業務委託（和木町へ委託）
H元年	4月	料金改定（消費税導入分、0→3%）
H2年	4月	既設高台団地検針業務委託
	4月	料金改定（大口径対象）
	11月	高度処理実験プラント完成
H4年	12月	大竹市と水道用水緊急応援協定書を締結
H5年	4月	中高層建築物への直結給水開始
	12月	新水質検査項目の追加（46項目）
H6年	7月	浄水施設整備事業開始（平成6～11年度）
	8月	既設高台団地（30団地）の給水施設引き取り覚書締結
H7年	3月	既設高台団地（2団地）の引き取り完了
H8年	2月	牛野谷加圧設備（電気計装）更新工事完成
	3月	平田第1ブロック配水池完成（緊急遮断弁設置）
	4月	電算端末機及び検針業務のハンディーターミナル導入
H9年	4月	料金改定（消費税増税分、3→5%）
H10年	6月	水利権変更許可申請（79,640m ³ ）山口県より許可
H11年	4月	和木町検針業務にハンディーターミナル導入
	10月	第2次浄水施設整備事業設計委託
H12年	2月	第1次浄水施設整備事業完成
H13年	1月	水道料金業務システム更新
	3月	水道事業変更認可申請書厚生労働大臣より認可
H14年	4月	検針業務委託開始
	8月	和木町滞納閉栓業務実施
H15年	2月	第一次給水区域拡大認可・通津地区給水区域拡大事業着手
	10月	情報処理システム（IT化）導入
H16年	2月	原水ポンプ設備更新工事完成
	12月	監視設備等整備事業完成
H17年	3月	2号ろ過池電気機械設備更新工事完成
	3月	パック注入設備更新工事完成
	3月	水道局L GWAN接続
	10月	通津地区給水区域拡大事業完成
H18年	3月	市町村合併に伴い旧岩国市、旧由宇町、旧玖珂町水道事業統合
	5月	由宇地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	9月	ペットボトル水（大吟浄の水）製作（災害時の緊急飲料水・PR用）
H19年	2月	給水車（2トン）購入
	3月	和木町内の検針業務委託廃止（和木町への委託を廃止）
	4月	水道料金業務システム更新
	4月	玖西営業所開設
	8月	由宇地区給水事業着手
H20年	3月	第3次浄水施設整備事業開始

年	月	事 項
H20年	4月	玖珂地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	6月	岩国管工事協同組合・岩国市水道管工事協会と災害時における水道施設復旧援助に関する協定書を締結
	7月	山手ブロック配水池工事着工
	12月	岩国市地域水道ビジョン策定
H21年	4月	梅が丘団地専用水道統合
	4月	藤河御庄地区給水区域拡大事業着手
	5月	耐震化事業開始（錦見浄水場より）
	12月	水道料金コンビニ収納開始
H22年	3月	山手ブロック施設完成（高台団地広域監視システム設置）
	4月	黒磯団地引き取り
	8月	上北浄水場、マンガン除去装置設置
H23年	3月	水道事業変更認可申請書（第二次給水区域拡大）厚生労働大臣より認可
	4月	小瀬・阿品簡易水道統合（簡易水道統合開始）
	12月	情報処理システム更新（岩国市情報システムに統合）
H24年	2月	水道事業基本計画（上水道）策定
	3月	愛宕加圧設備完成
	4月	高森南簡易水道統合
	4月	玖西営業所名称変更（玖西事業所へ）
	4月	水道施設耐震化10ヵ年計画策定
	9月	給水車（2トン）購入（三井化学株式会社より寄贈）
	11月	玖珂・高森南地区、広域監視システム設置（以後統合簡易水道に順次設置）
H25年	2月	水道事業基本計画（簡易水道）策定
	3月	料金お客さまセンター受託者フジ地中情報株式会社と災害時における応援協力に関する協定書を締結
	3月	錦見浄水場1号ろ過池更新工事完成（着工はH22年12月）
	4月	由西・美和・秋掛簡易水道統合
	4月	玖北事業所開設
	4月	水道料金等徴収業務委託を開始（受託者：フジ地中情報株式会社）
	4月	料金お客さまセンター開設（山手庁舎1F）
	5月	料金改定（平均14.6%）
	7月	ペットボトル水（大吟浄の水）一般販売開始
H26年	2月	水道施設耐震化10ヵ年計画を一部改定
	3月	藤河御庄地区給水区域拡大事業完成
	4月	料金改定（消費税増税分、5→8%）
	4月	本郷・波野原・波野中簡易水道統合
	4月	玖西事業所移転（高森南浄水場内へ）
	6月	水道局オリジナルキャラクター「いーすい」くん発表
	7月	錦見原水中のジェオスミン量が増加したため、粉末活性炭投入で対応
	9月	小学校水飲み場整備事業開始（麻里布小、愛宕小、灘小に設置）
H27年	3月	岩国市水道ビジョン策定
	3月	玖北事業所移転（美川コミュニティセンター内へ）
	4月	河山・南桑簡易水道統合
	9月	錦見浄水場に粉末活性炭投入装置を設置
	9月	小学校水飲み場整備事業（川下小、通津小、御庄小に設置）
H28年	4月	広瀬・宇佐郷・向峠簡易水道統合（簡易水道統合完了）
	9月	小学校水飲み場整備事業（岩国小、平田小、由宇小に設置）
H29年	1月	水安全計画策定
	9月	小学校水飲み場整備事業完了（中洋小、藤河小に設置）
	10月	金山配水池築造工事完成

3 拡張事業の推移

事業名	工期	給水人口 1日最大給水量	水源	給水区域
創設事業	昭和12年8月 ～ 昭和14年4月	20,000人 3,200m ³	伏流水（錦川）	旧麻里布町一円
第一次 拡張事業	昭和23年11月 ～ 昭和24年4月	26,000人 7,280m ³	表流水（錦川）	旧岩国全域及び川下地区と和木町の一部に拡大
第二次 拡張事業	昭和25年3月 ～ 昭和36年12月	49,000人 33,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	川下地区・門前川以南地区に拡大
第三次 拡張事業	昭和41年12月 ～ 昭和49年3月	115,000人 63,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	平田地区の一部に拡大
第四次 拡張事業	昭和52年4月 ～ 昭和59年3月	112,000人 95,000m ³	表流水（錦川）	第三次拡張事業と同じ
第一次 給水区域 拡大	平成15年2月 ～ 平成25年3月	110,000人 73,000m ³	表流水（錦川）	通津地区、長野地区の一部、藤河・御庄地区に拡大
市町村合併	平成18年3月	120,200人 (129,800人) 69,300m ³ (82,677m ³)	表流水（錦川） 伏流水（由宇川） 地下水（4カ所） 受水（周東町）	旧由宇町、旧玖珂町給水区域を統合
第二次 給水区域 拡大	平成23年4月 ～ 平成39年3月 (令和9年3月)	117,500人 64,300m ³	表流水（12カ所） 伏流水（1カ所） 地下水（11カ所） 受水（1カ所）	簡易水道統合ほか

4 令和3年度事業概況

令和3年度末現在における給水人口は110,733人、給水戸数は59,013戸であり、年間総配水量は1,534万4,303m³、有収水量は1,380万3,908m³で、有収水量率は90.0%となりました。

今年度の建設改良事業の主なものは、配水施設整備事業として7,312万642円で配水管の移設、消火栓改良、バルブ取付工事等を施工し、浄水施設整備事業では4,729万7,880円でテレメータ、膜ろ過設備更新工事等を施工しました。水道施設耐震化事業では4億1,184万4,533円で昨年度から引き続き錦見取水施設耐震化工事等を施工しました。また耐震管整備事業として2億807万7,910円で老朽化した配水管の布設替等を施工し、水質検査機器整備事業では430万5,180円で水銀測定装置等を購入しました。

5 写真で見る概要

(1) 給水区域



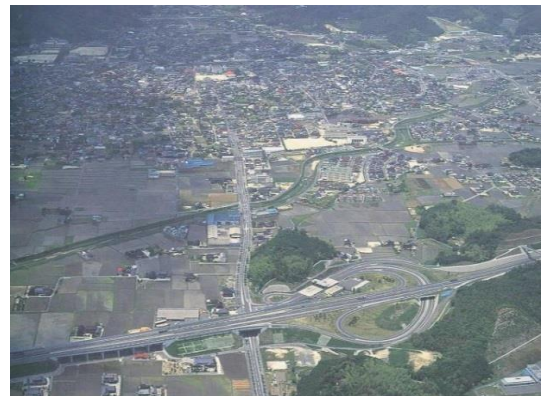
岩国地区



西岩国地区



由宇地区



玖珂地区

(2) 水源



錦川

(3) 水道局庁舎等



旧水道局庁舎（今津町6-2-23）
〈昭和35年～昭和48年〉



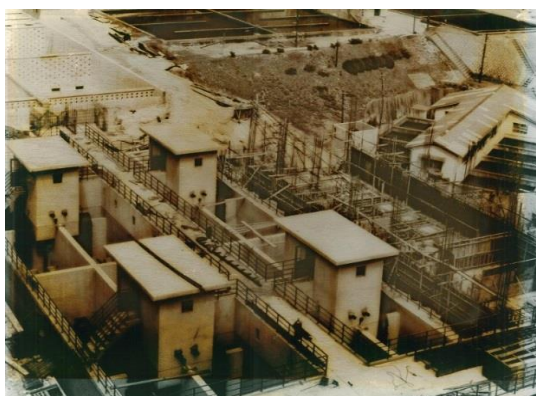
旧水道局山手庁舎（山手町4-4-14）
〈昭和48年～平成31年4月〉



水道局新山手庁舎（山手町4-4-14）
〈令和元年5月供用開始〉



飲料水兼用耐震性貯水槽（山手庁舎内）
（令和元年12月設置）



錦見浄水場管理棟（昭和46年工事中）

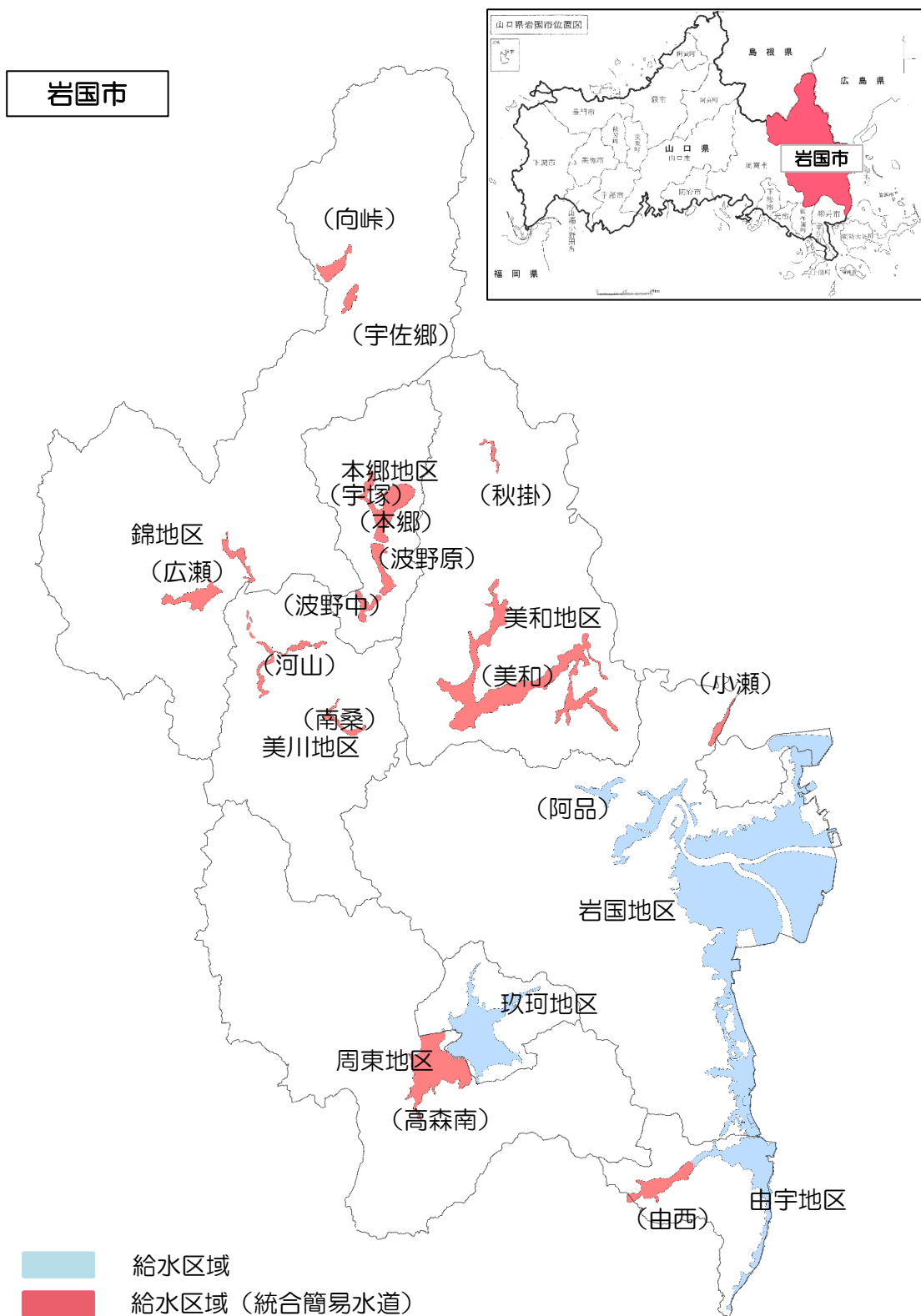


現錦見浄水場管理棟 ※耐震補強済み
（岩国4-10-1）

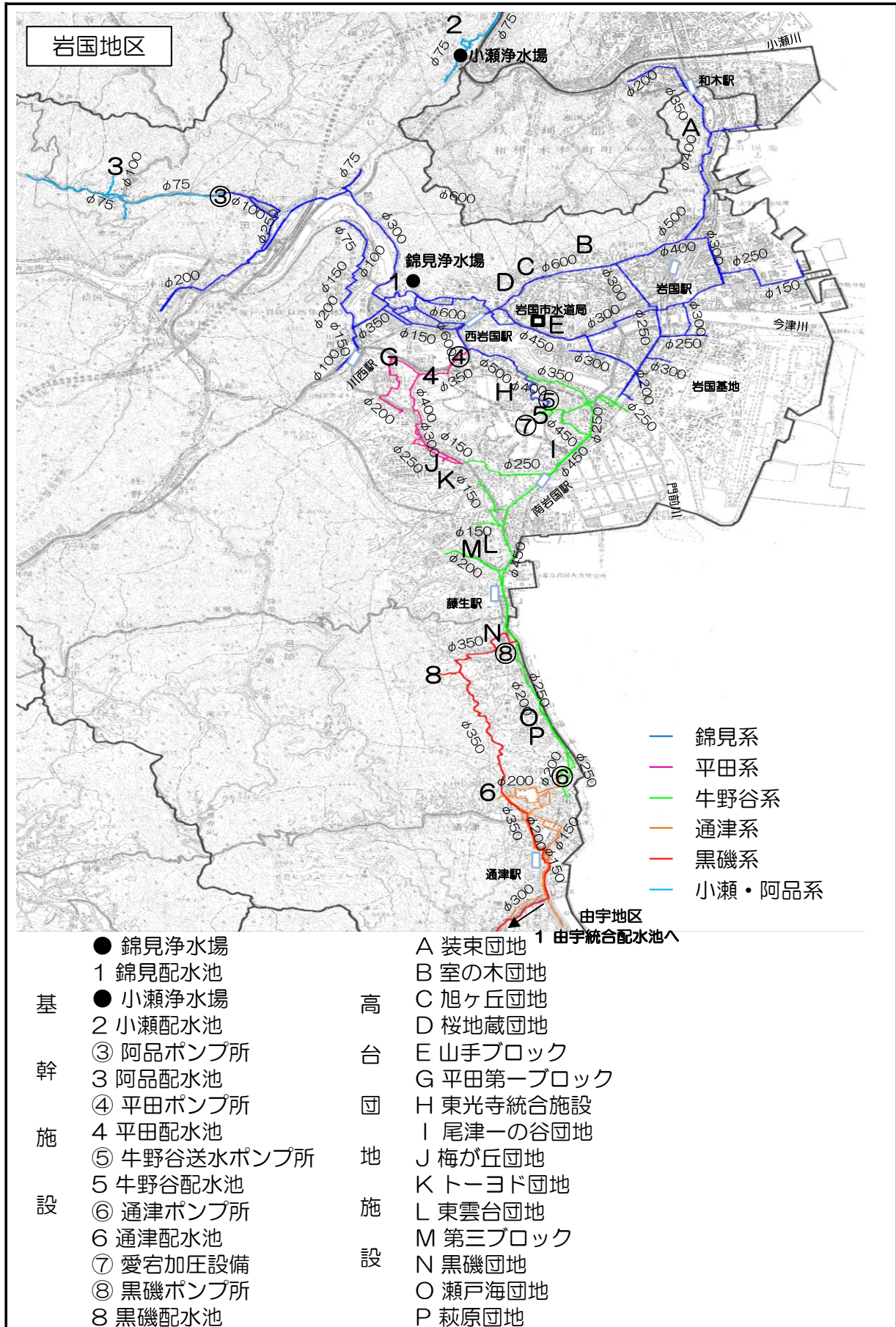
(Ⅱ) 施 設

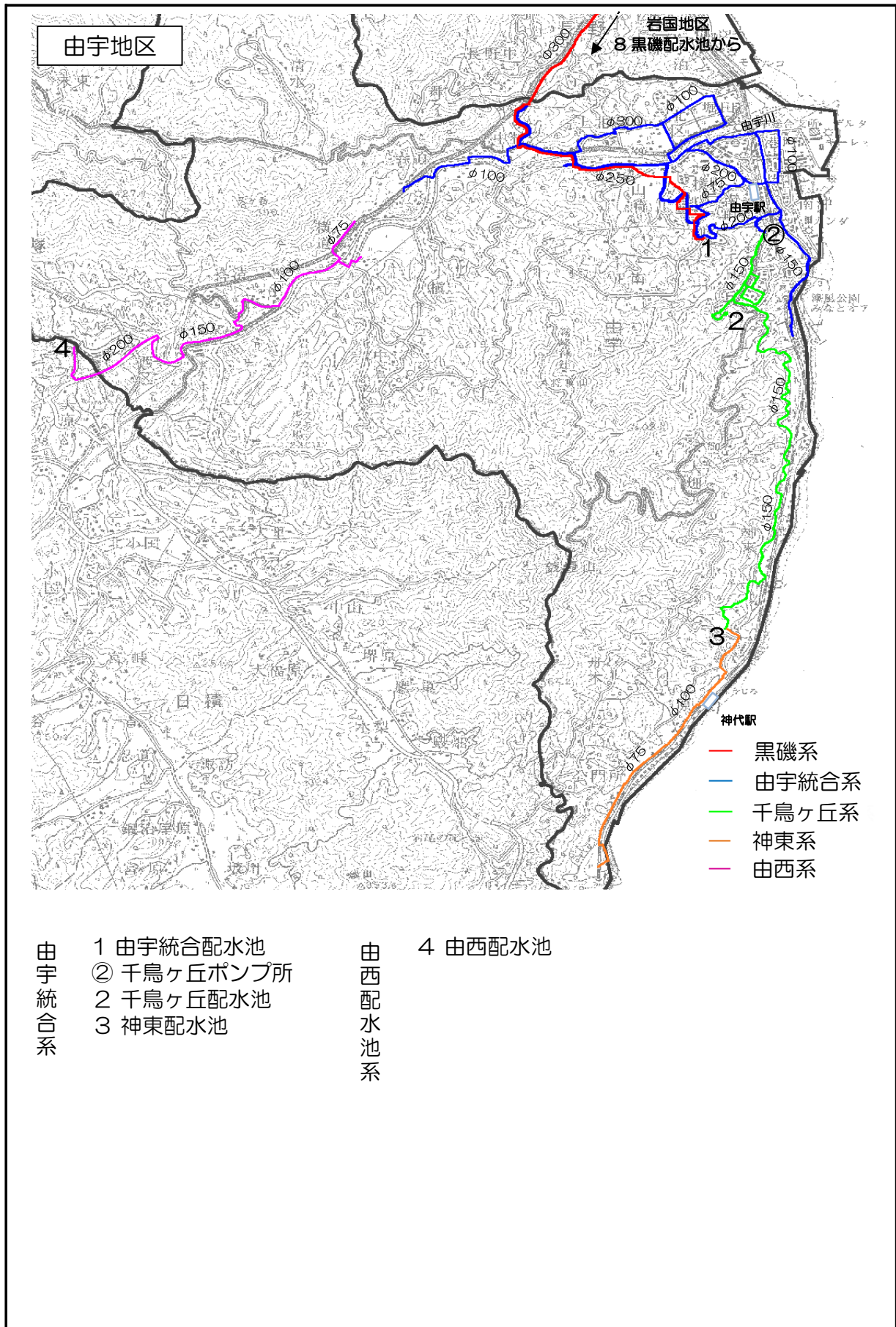
1	給水区域図	・・・	11
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	12
3	各施設フロー図	・・・	20
4	各施設詳細	・・・	46
5	配水管	・・・	60
6	施設写真	・・・	62

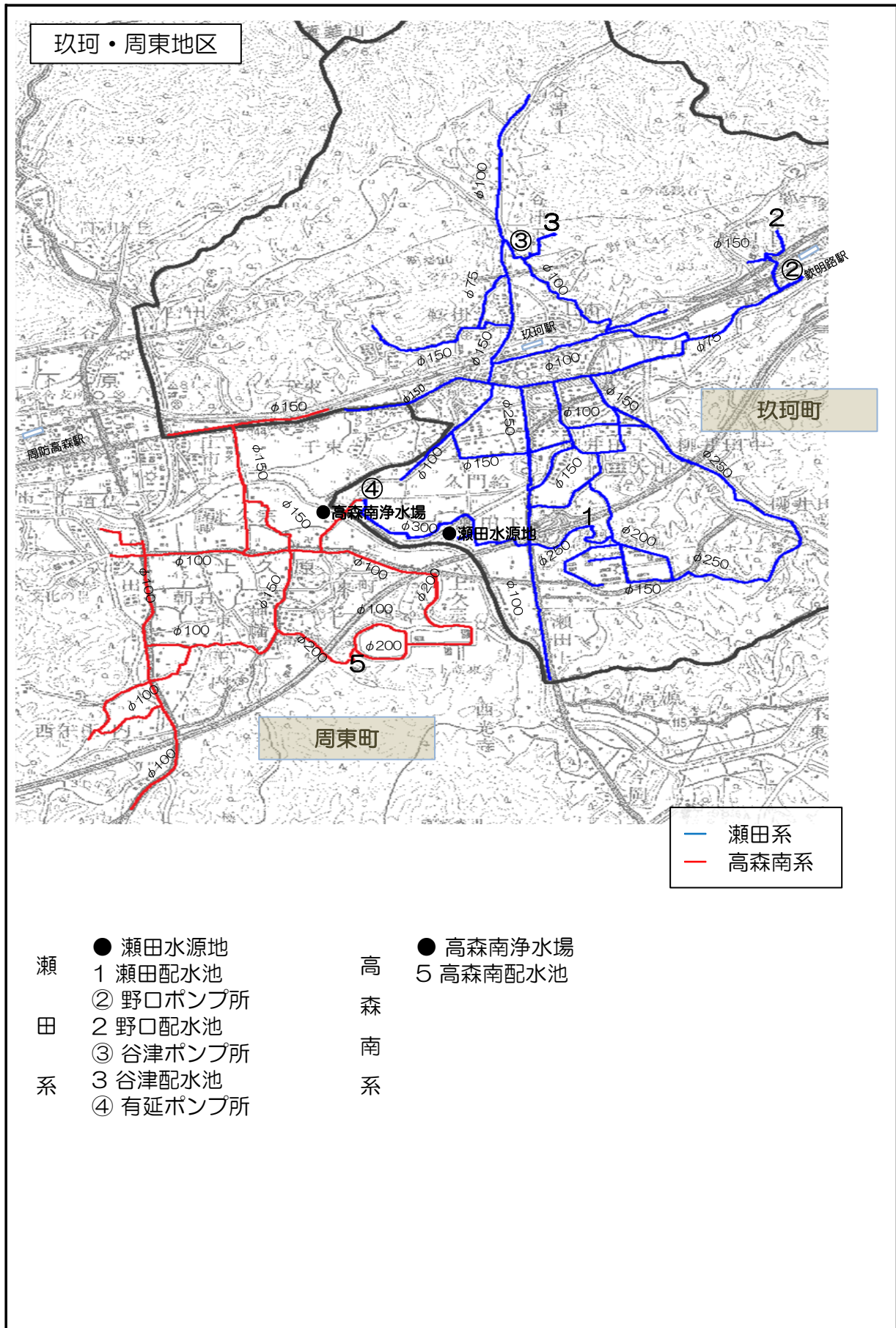
1 給水区域図

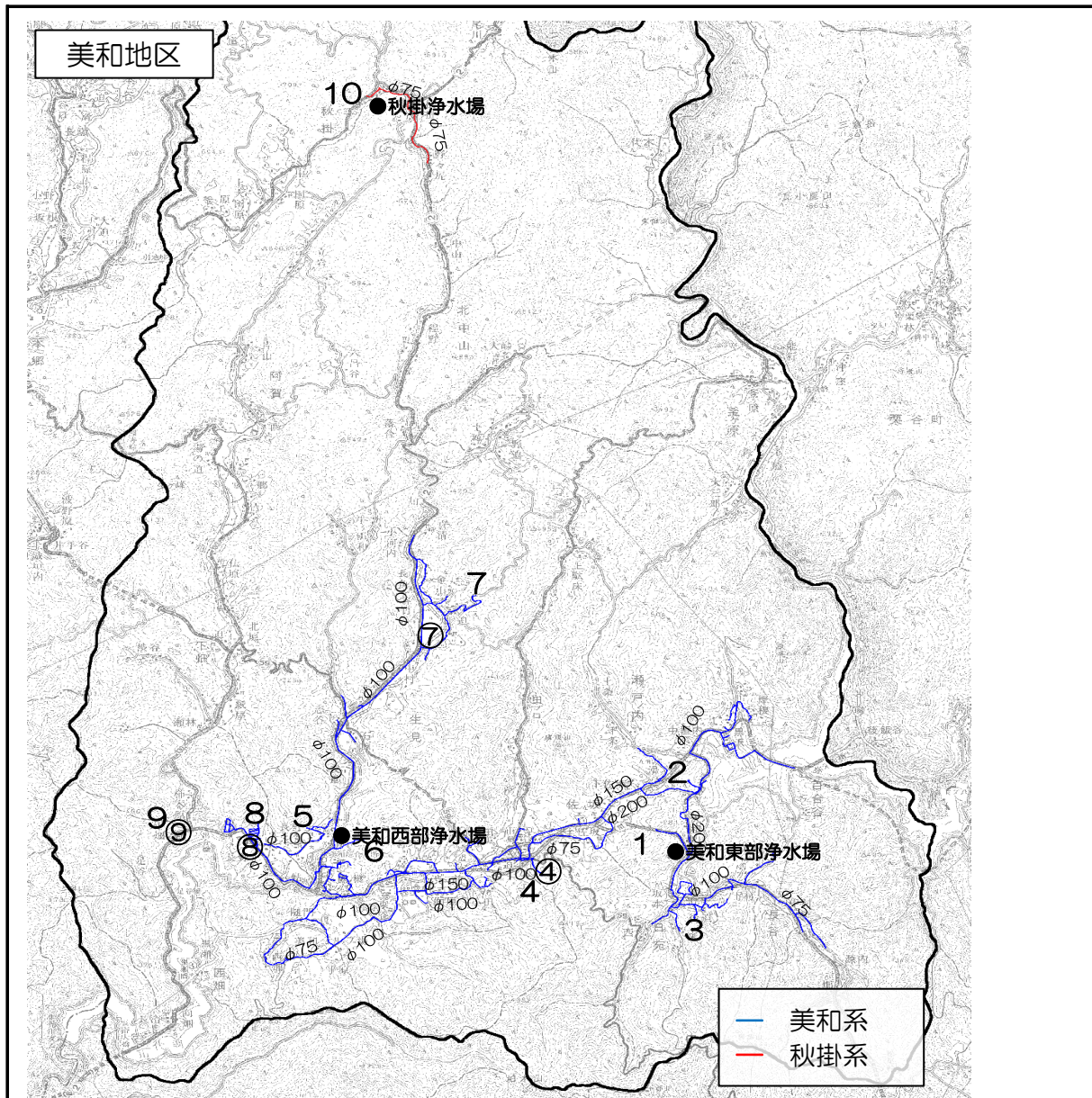


2 施設位置図・主要配水管ルート図

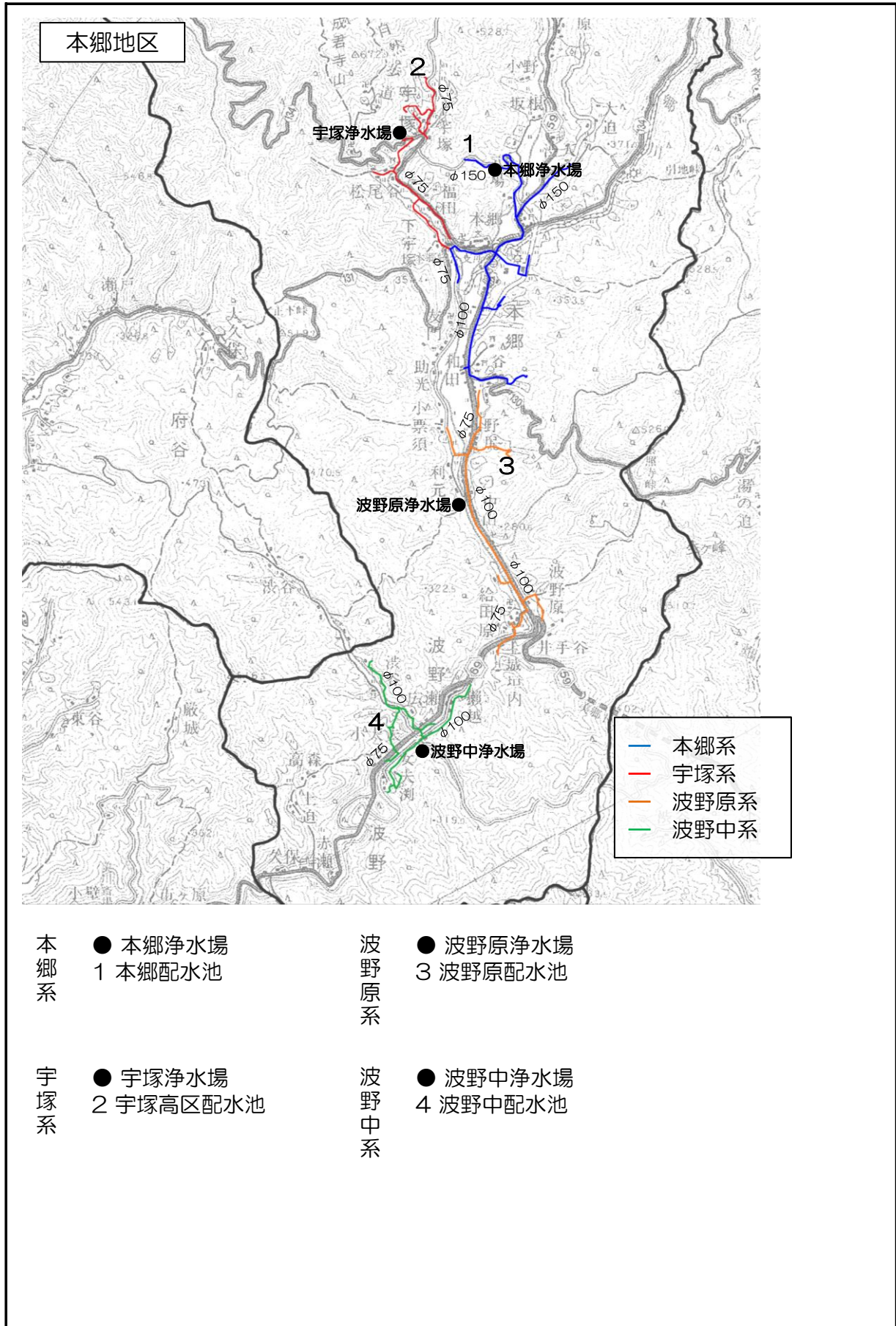




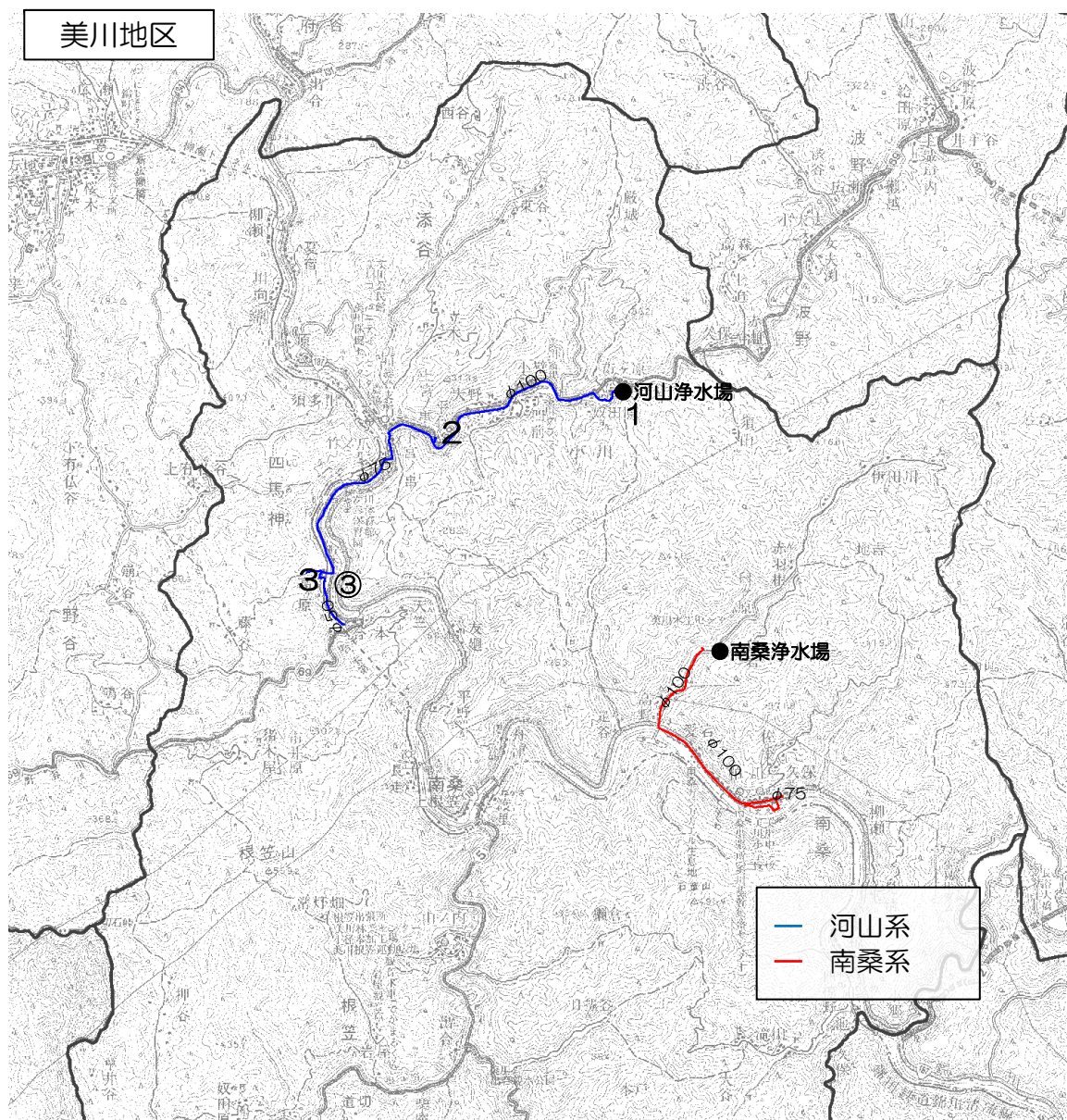




- | | | |
|------------|------------|----------|
| ● 美和東部浄水場 | ⑦ 金山ポンプ所 | ● 秋掛浄水場 |
| 1 佐坂配水池 | 7 金山配水池 | 10 秋掛配水池 |
| 美 2 滑配水池 | ⑧ 陽の出ポンプ所 | 秋 |
| 和 3 長谷配水池 | 8 陽の出配水池 | 掛 |
| 系 ④ 坂上ポンプ所 | ⑨ 柿ノ木原ポンプ所 | 系 |
| 4 坂上配水池 | 9 柿ノ木原配水池 | |
| ● 美和西部浄水場 | | |
| 5 長野配水池 | | |
| 6 生見配水池 | | |

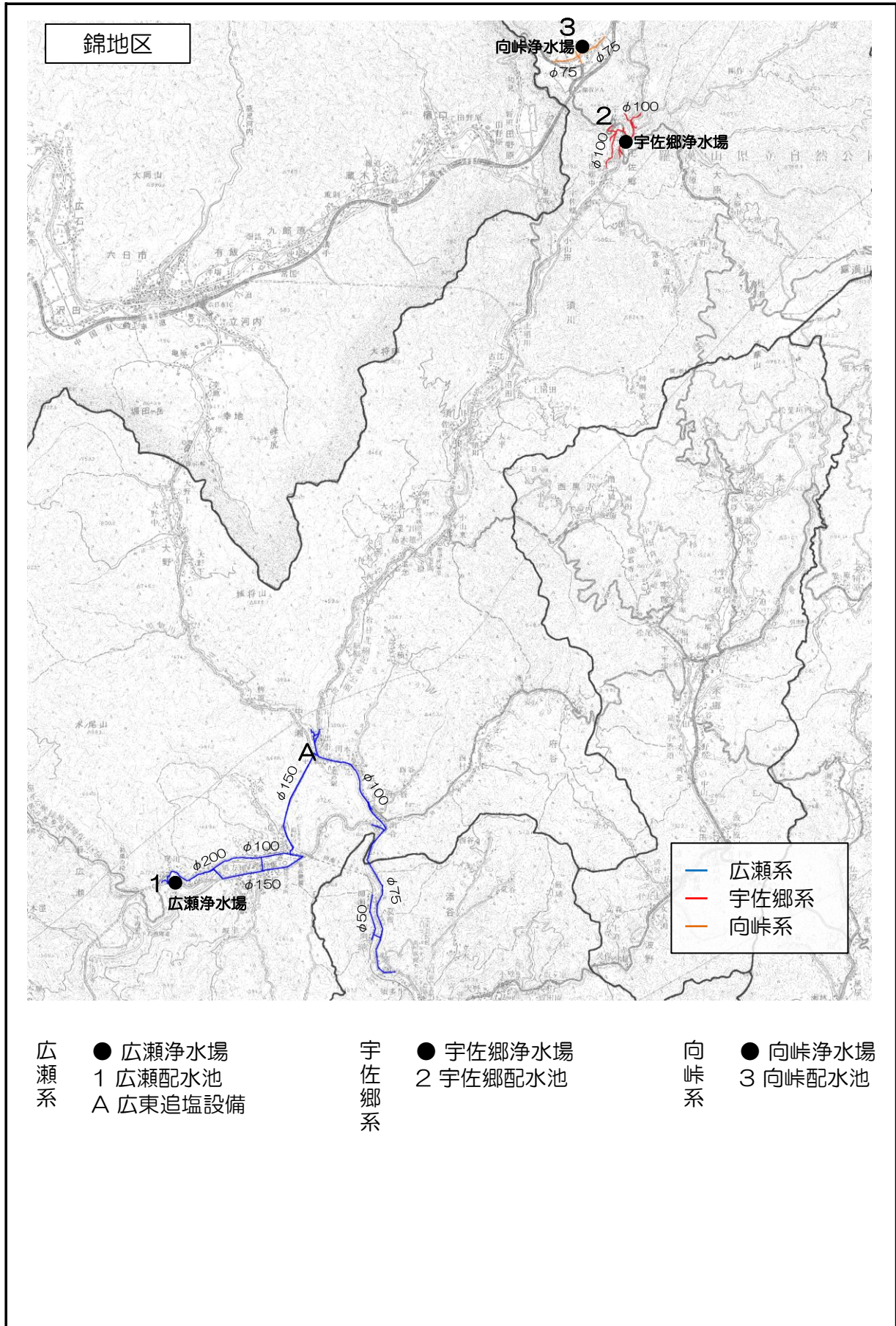


美川地区



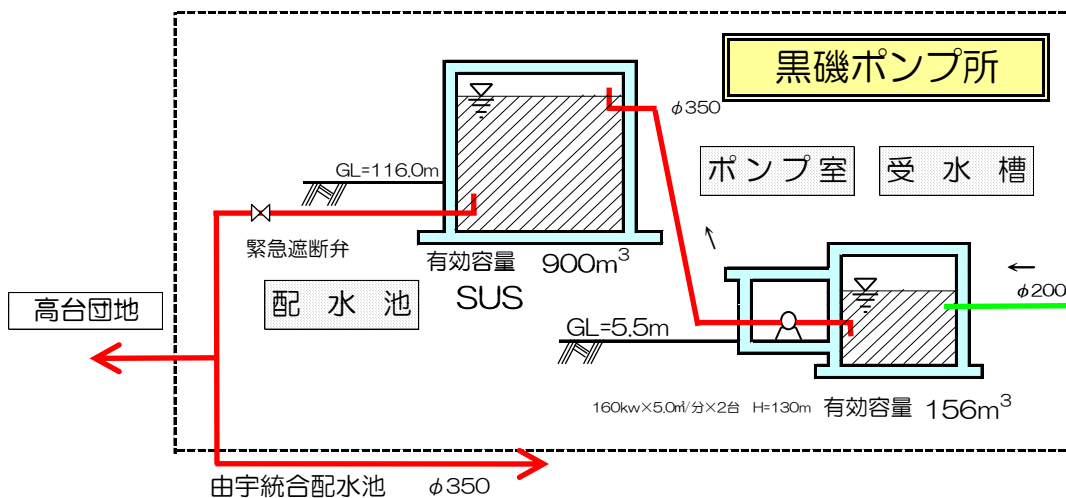
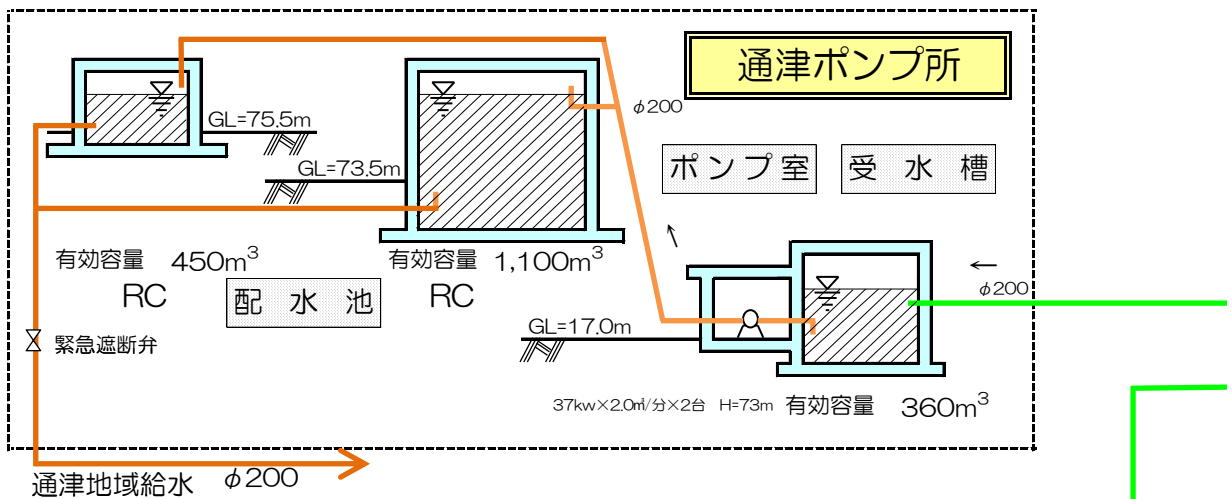
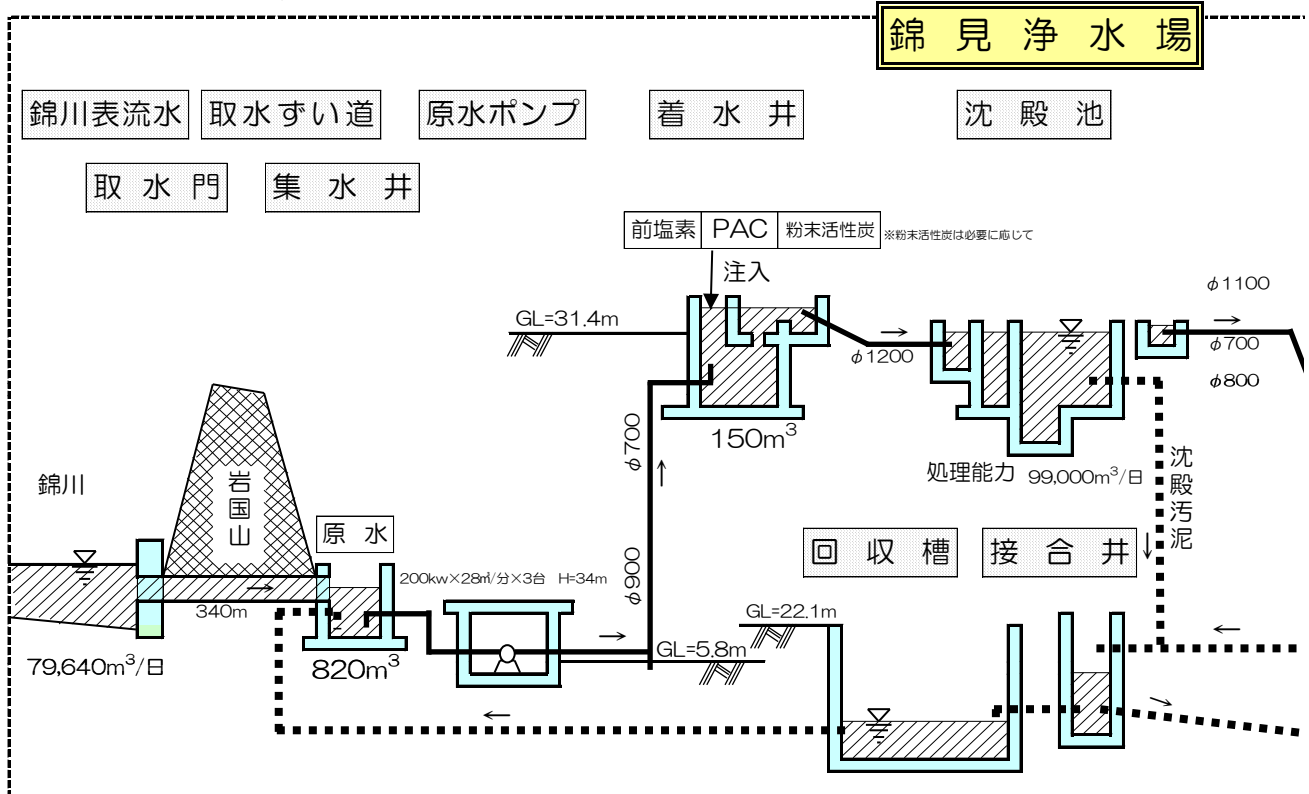
- 河山系
- 河山浄水場
 - 1 河山配水池
 - 2 平石配水池
 - ③ 高ヶ原ポンプ所
 - 3 高ヶ原配水池

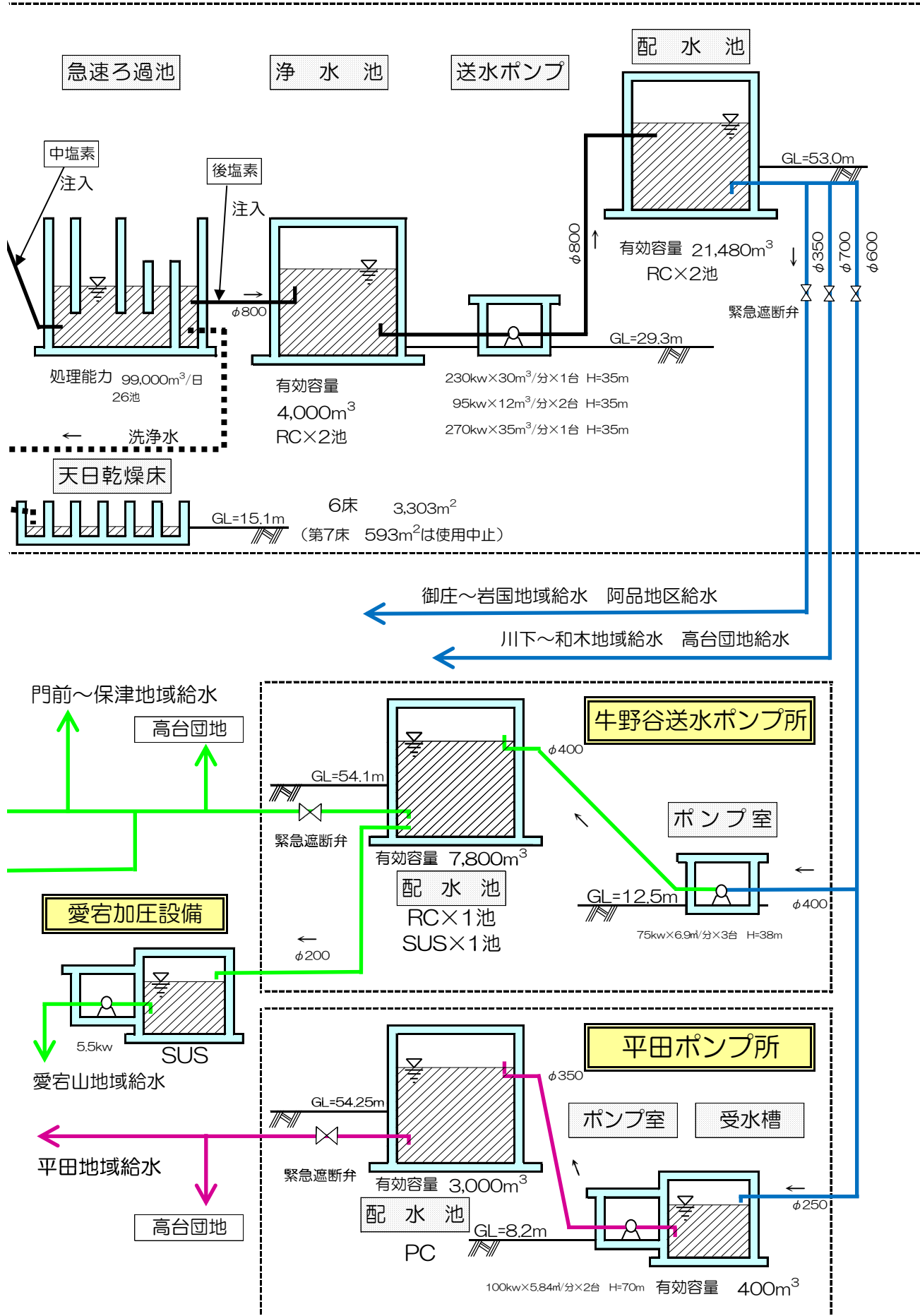
- 南桑系
- 南桑浄水場 (配水池)



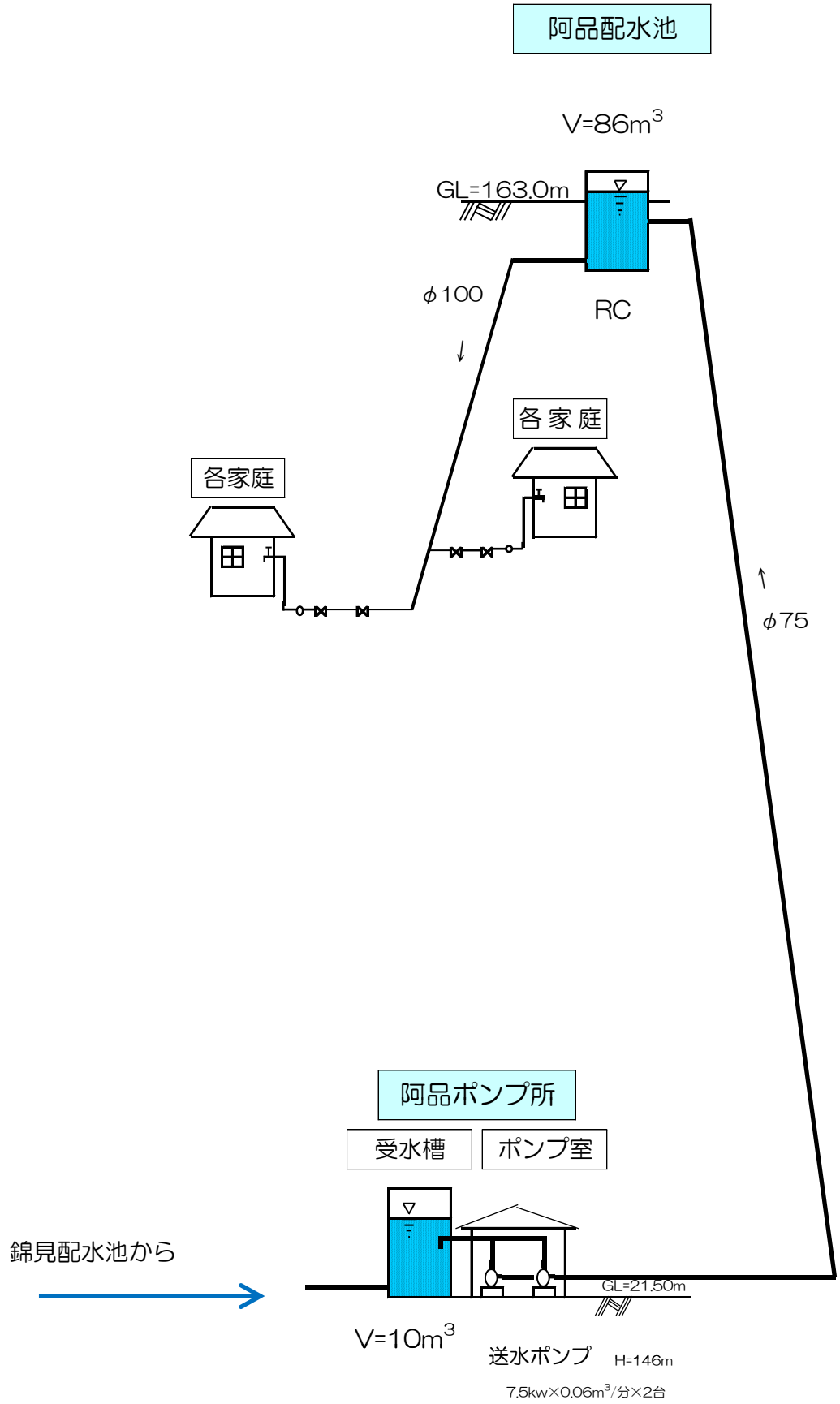
3 各施設フロー図

(1) 岩国地区（錦見浄水場系）

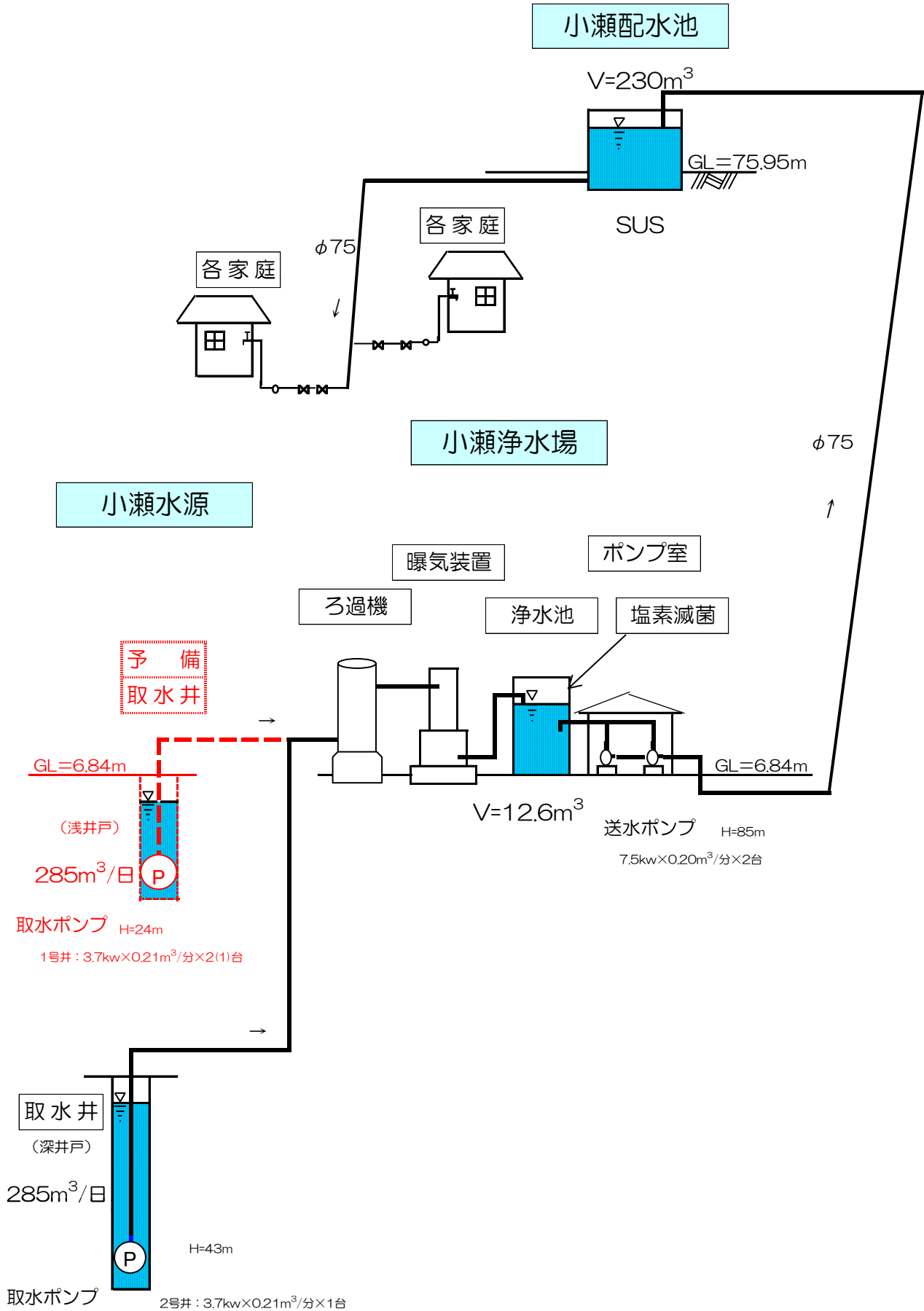




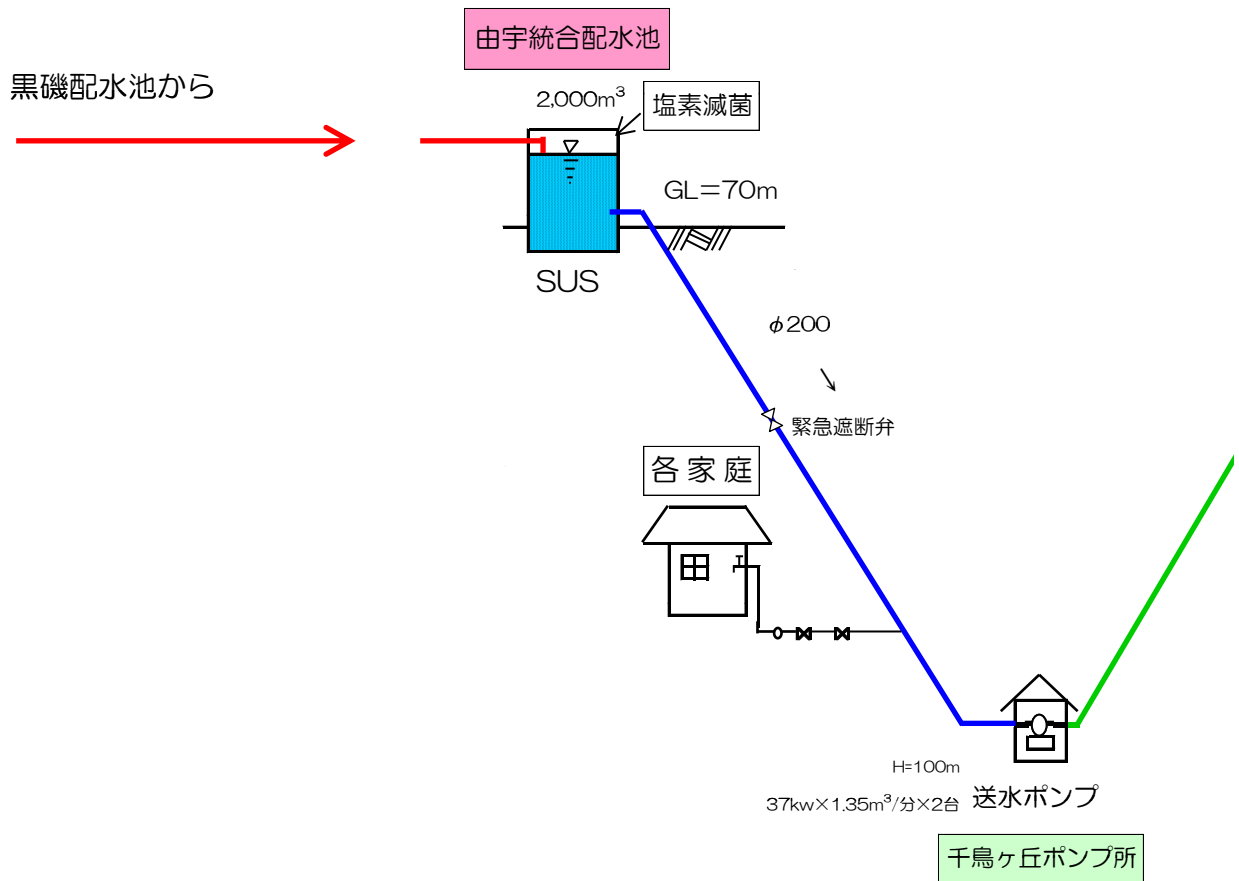
(阿品地区給水)



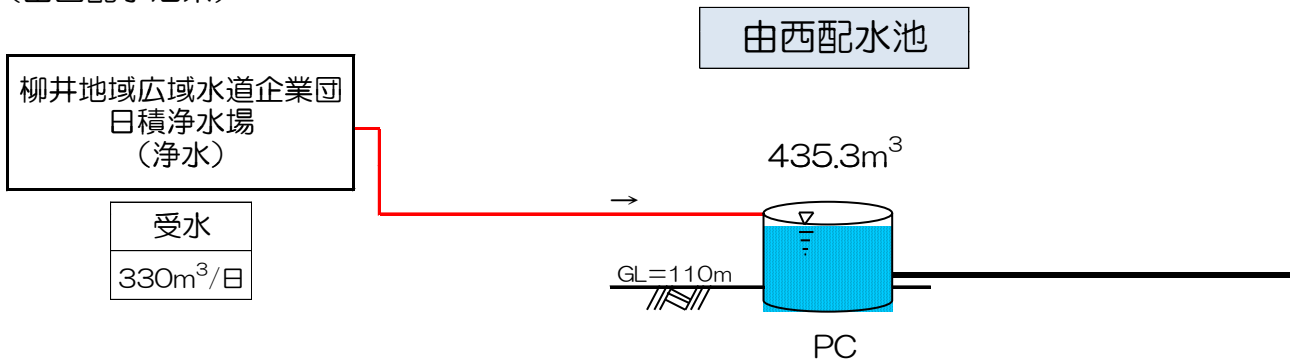
(小瀬浄水場系)

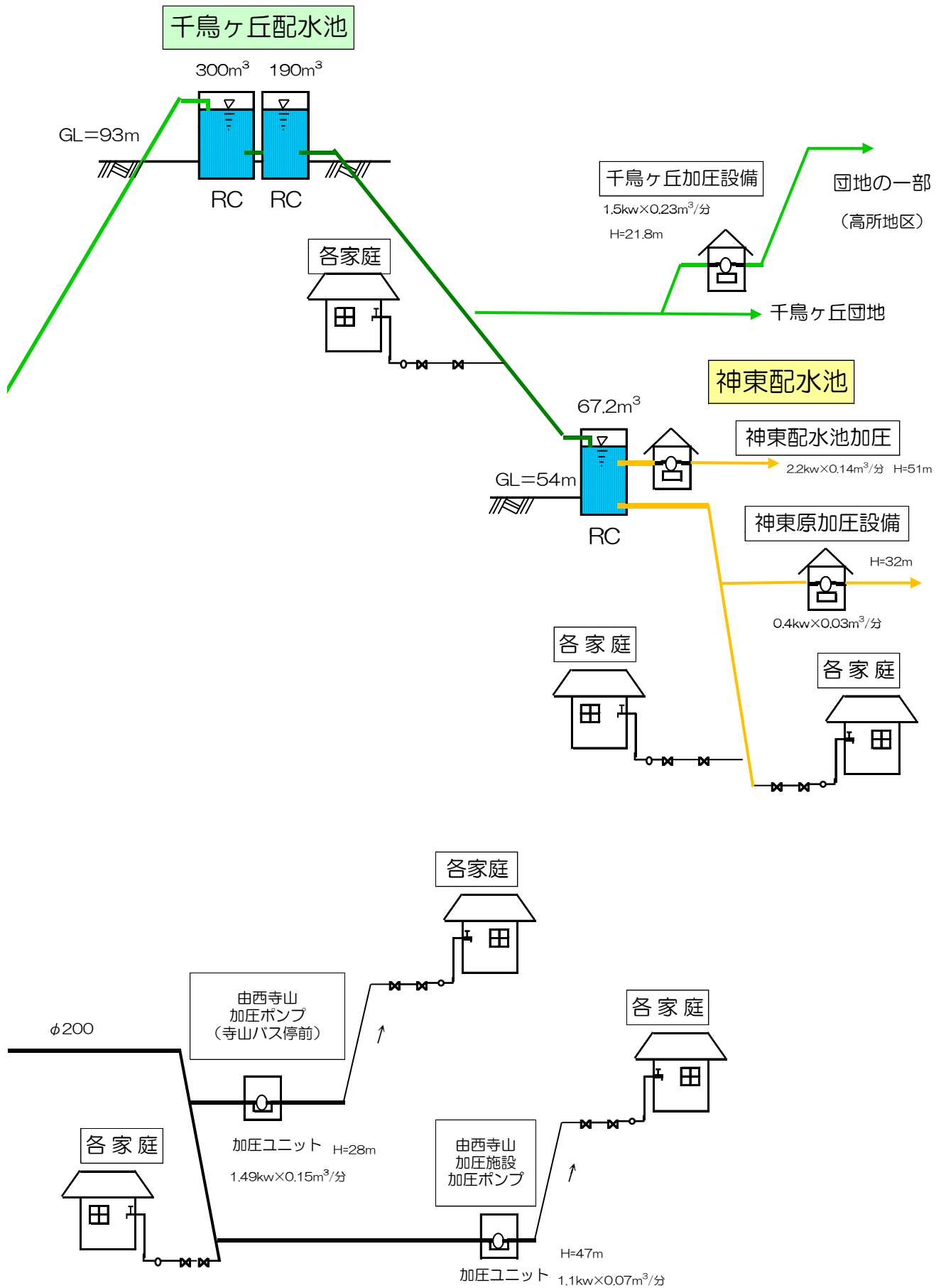


(2) 由宇地区

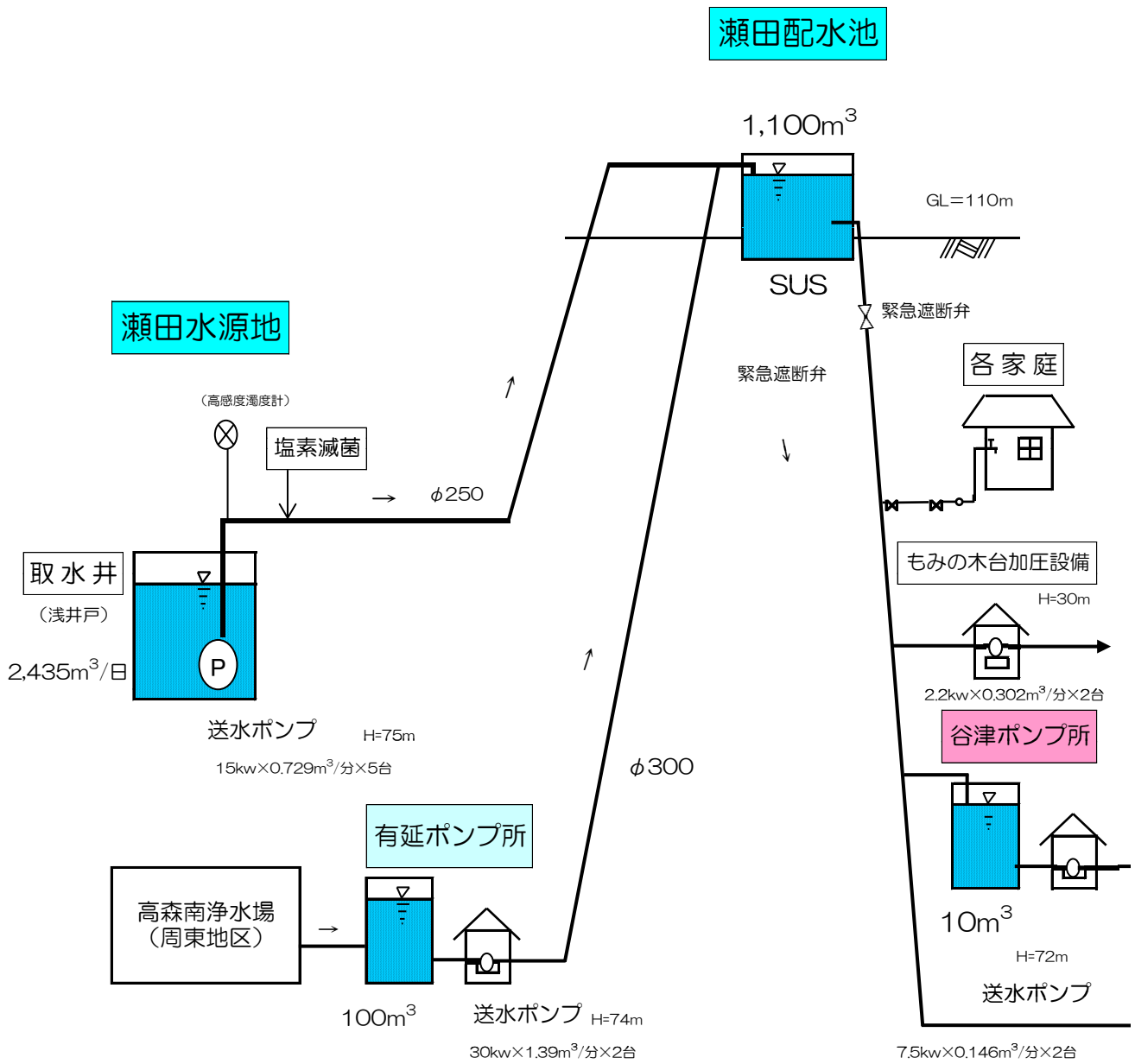


(由西配水池系)



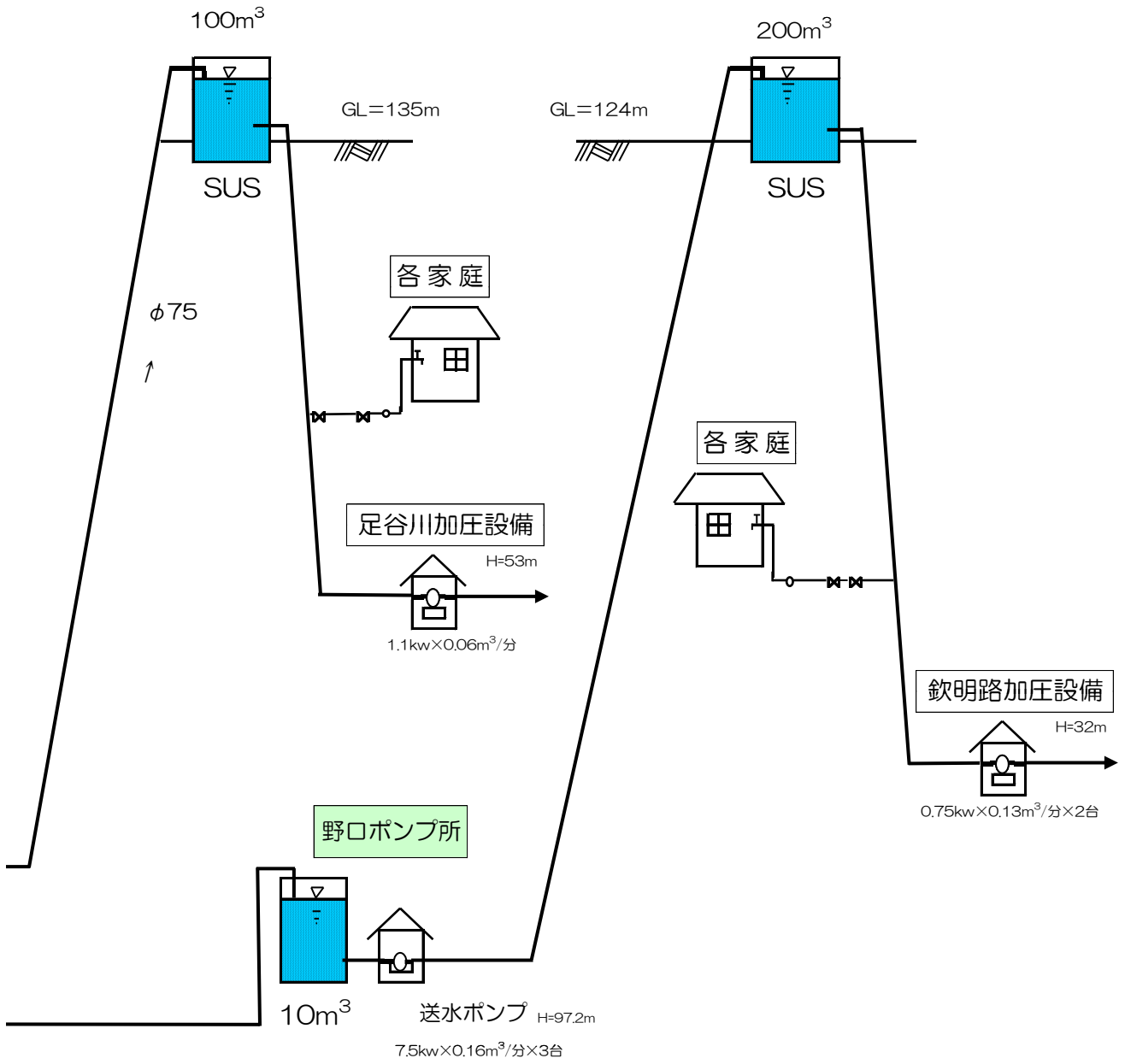


(3) 玖珂地区



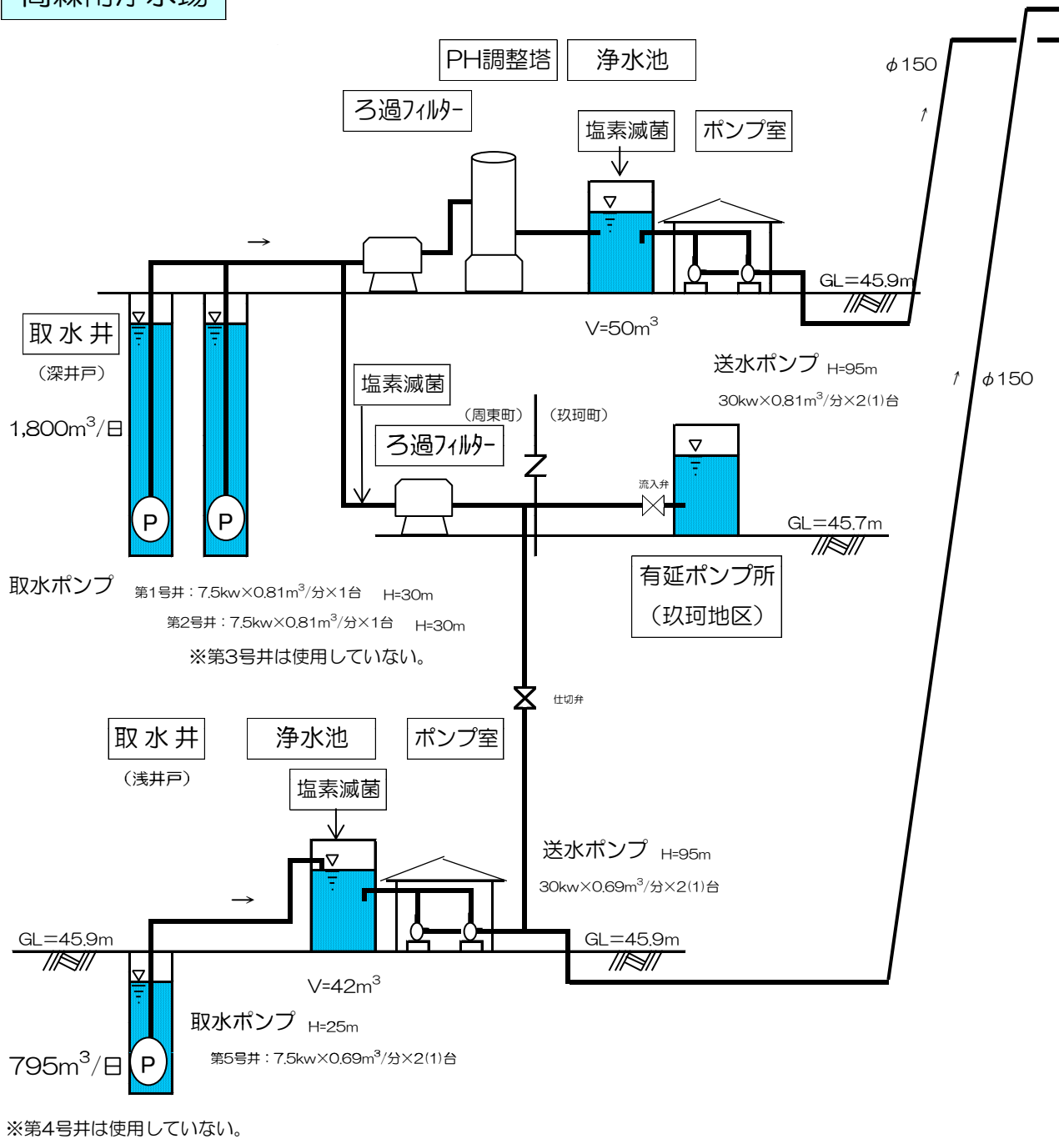
谷津配水池

野口配水池

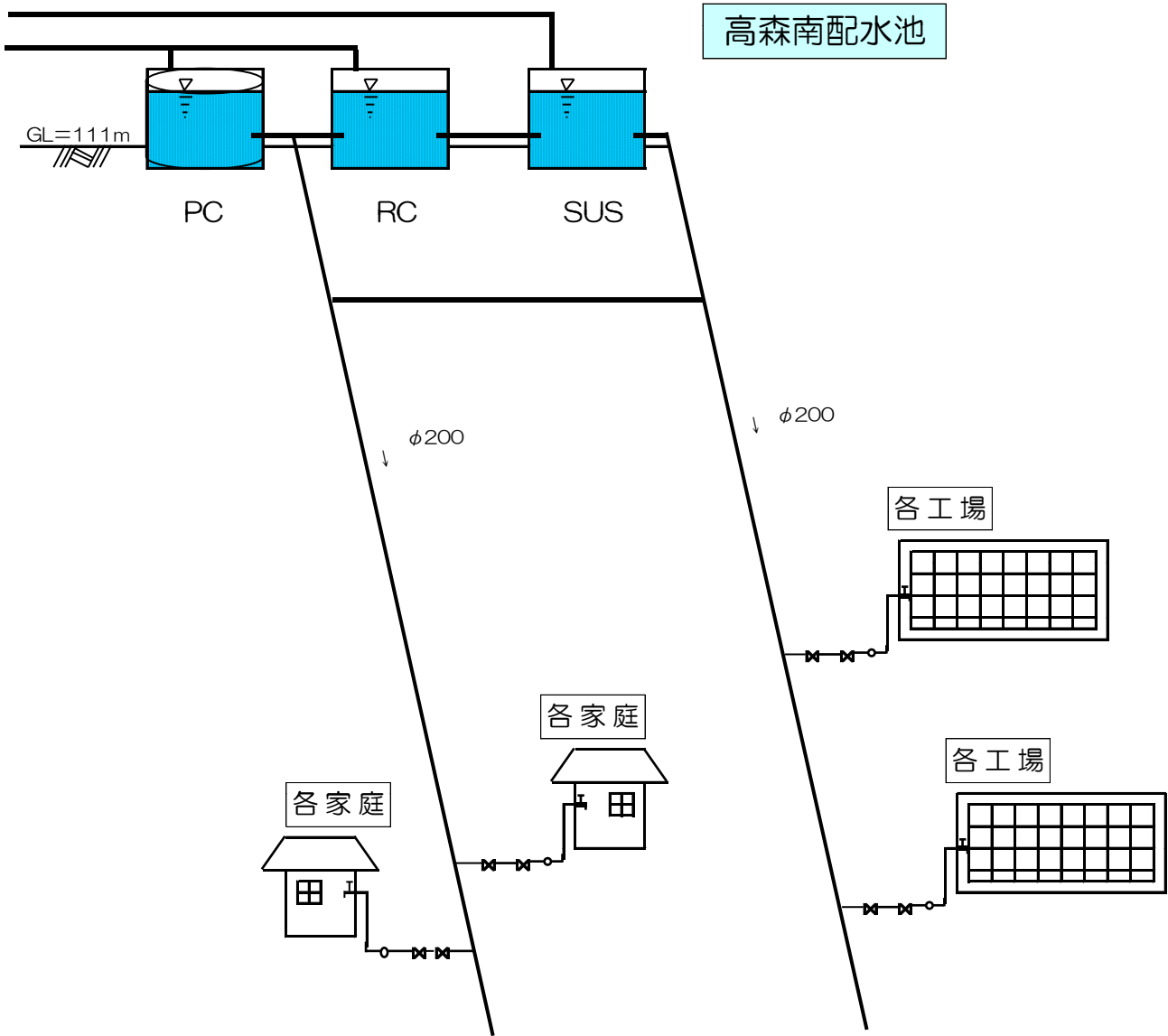


(4) 周東地区

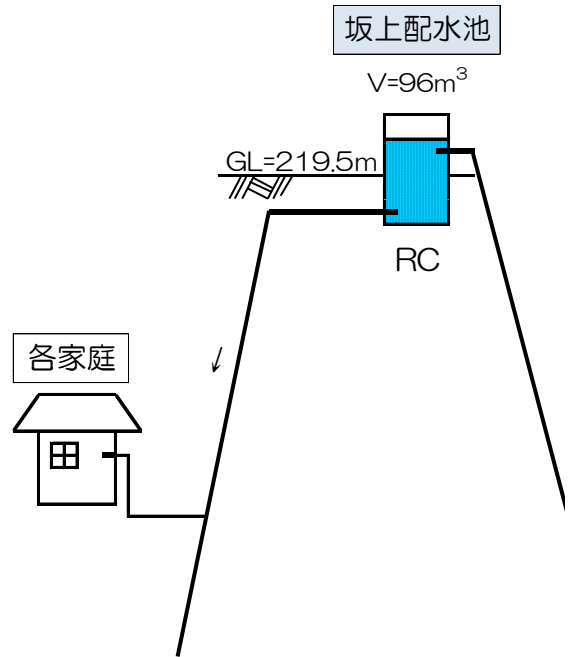
高森南浄水場



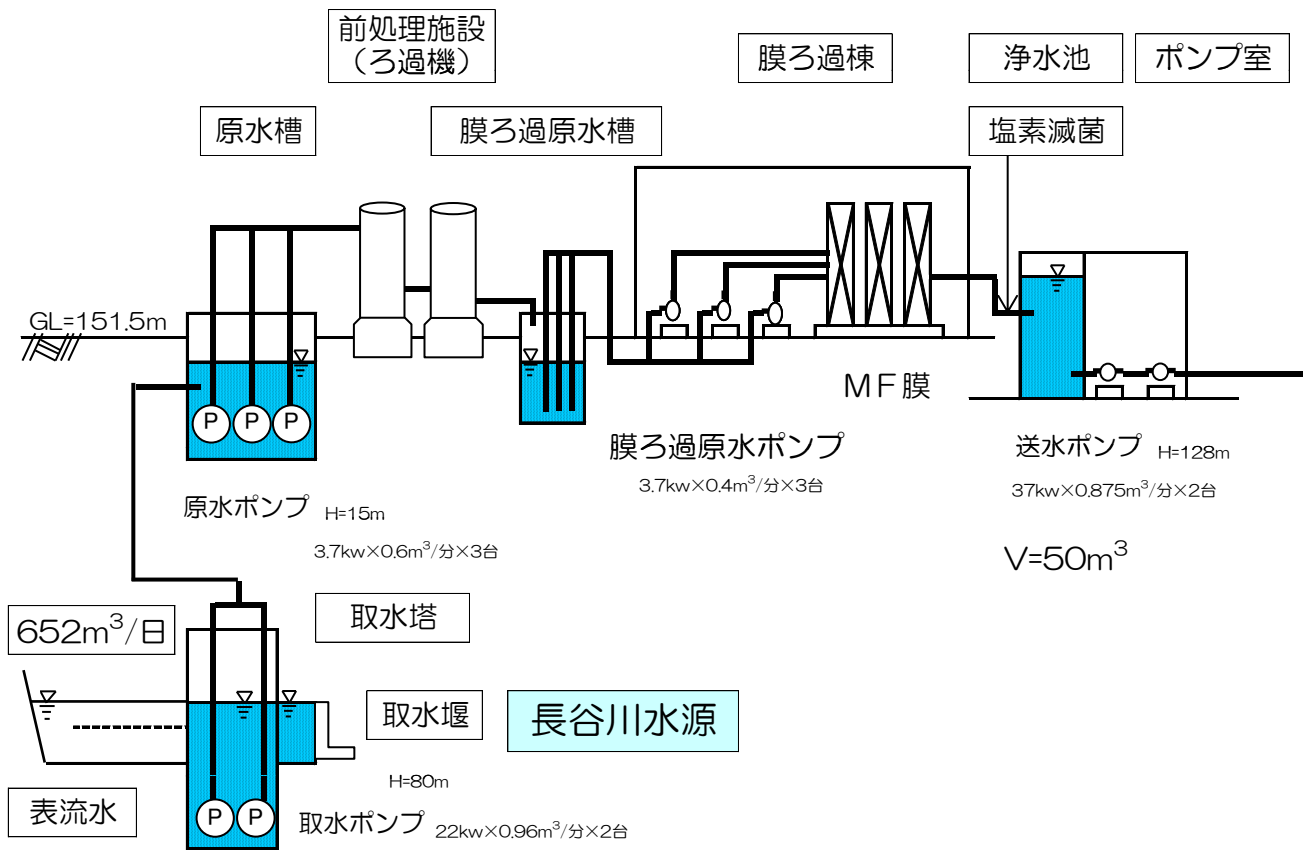
第1 : $V=326\text{m}^3$ 第2 : $V=336\text{m}^3$ 第3 : $V=528\text{m}^3$

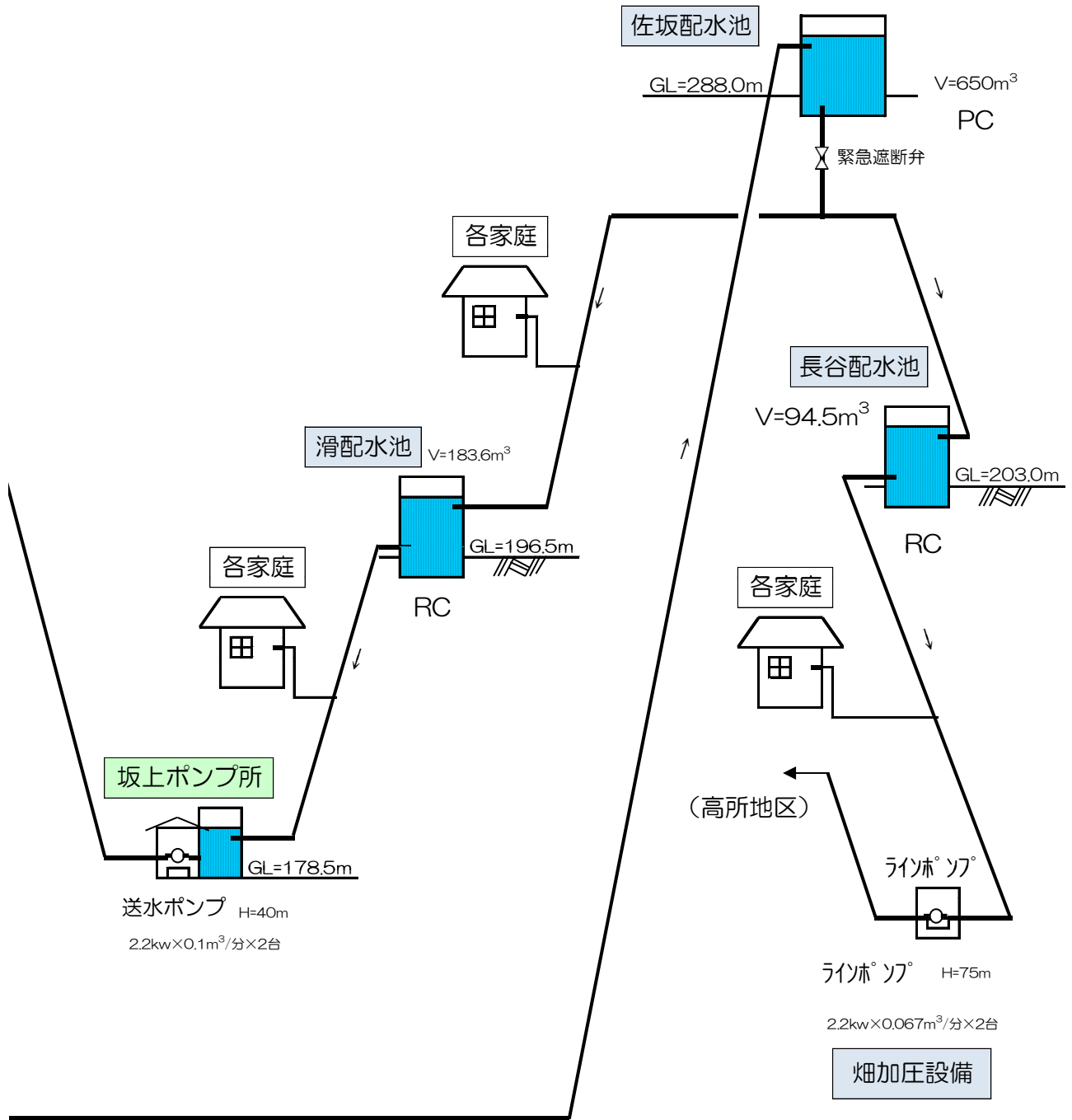


(5) 美和地区 (東部浄水場系)

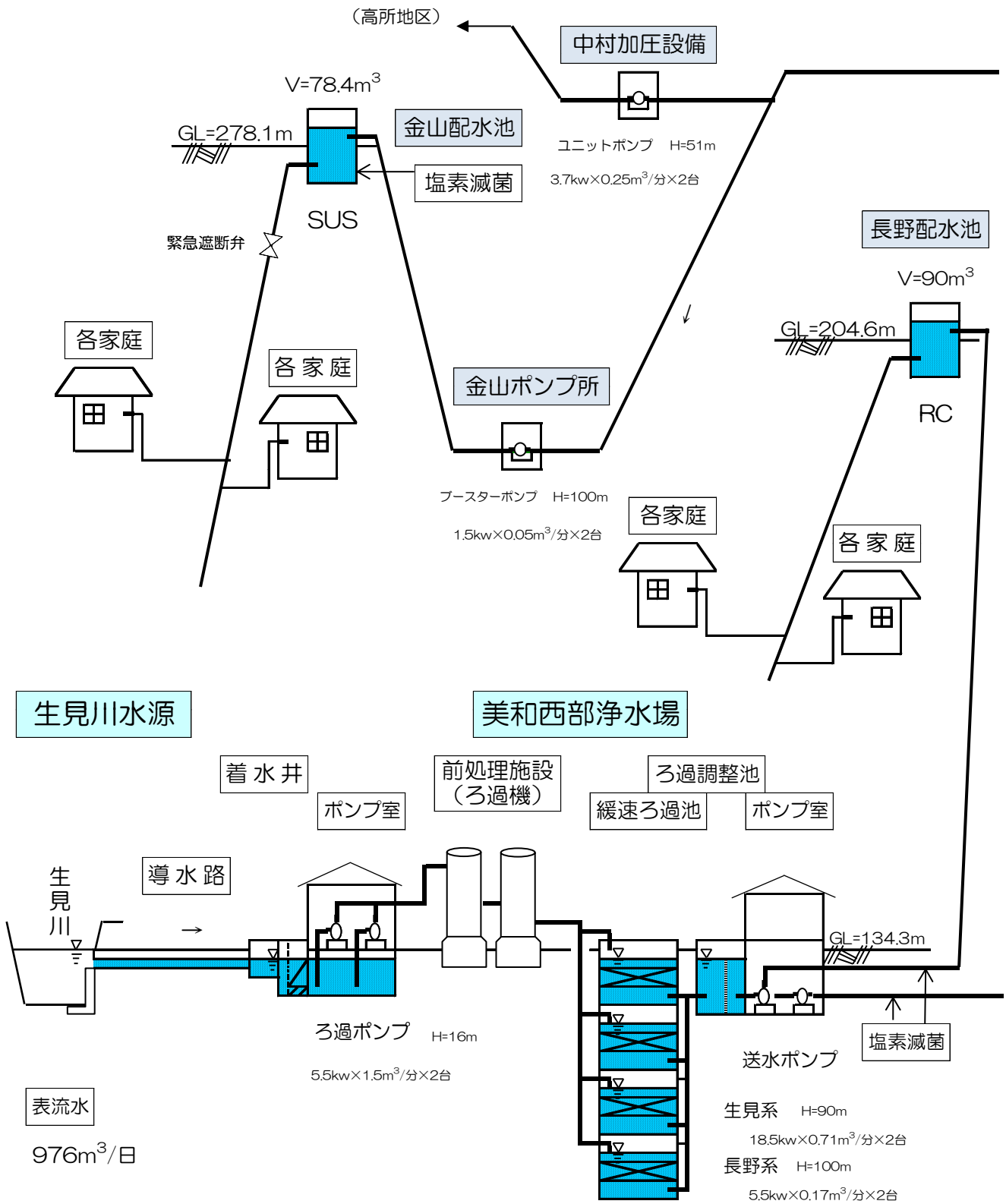


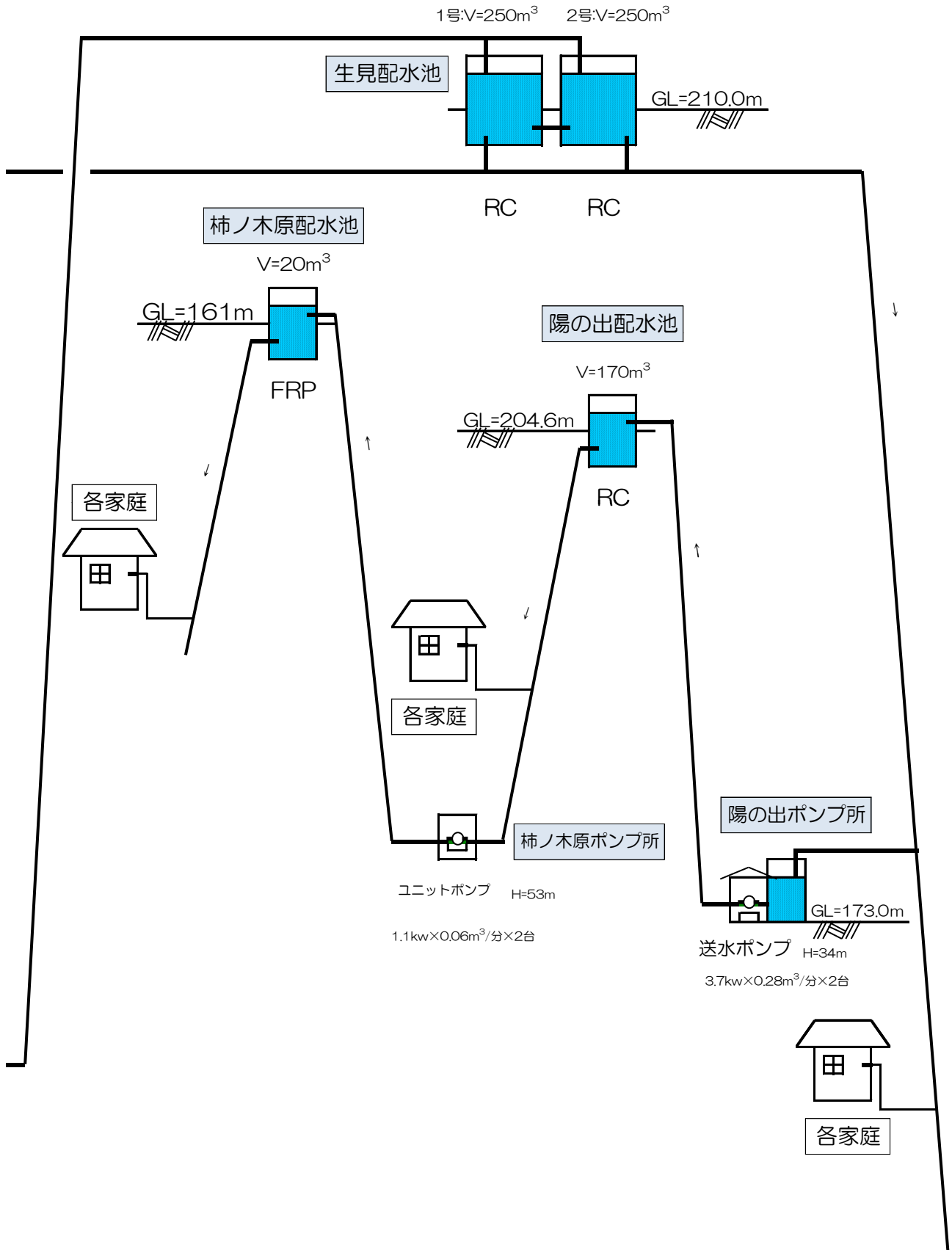
美和東部浄水場



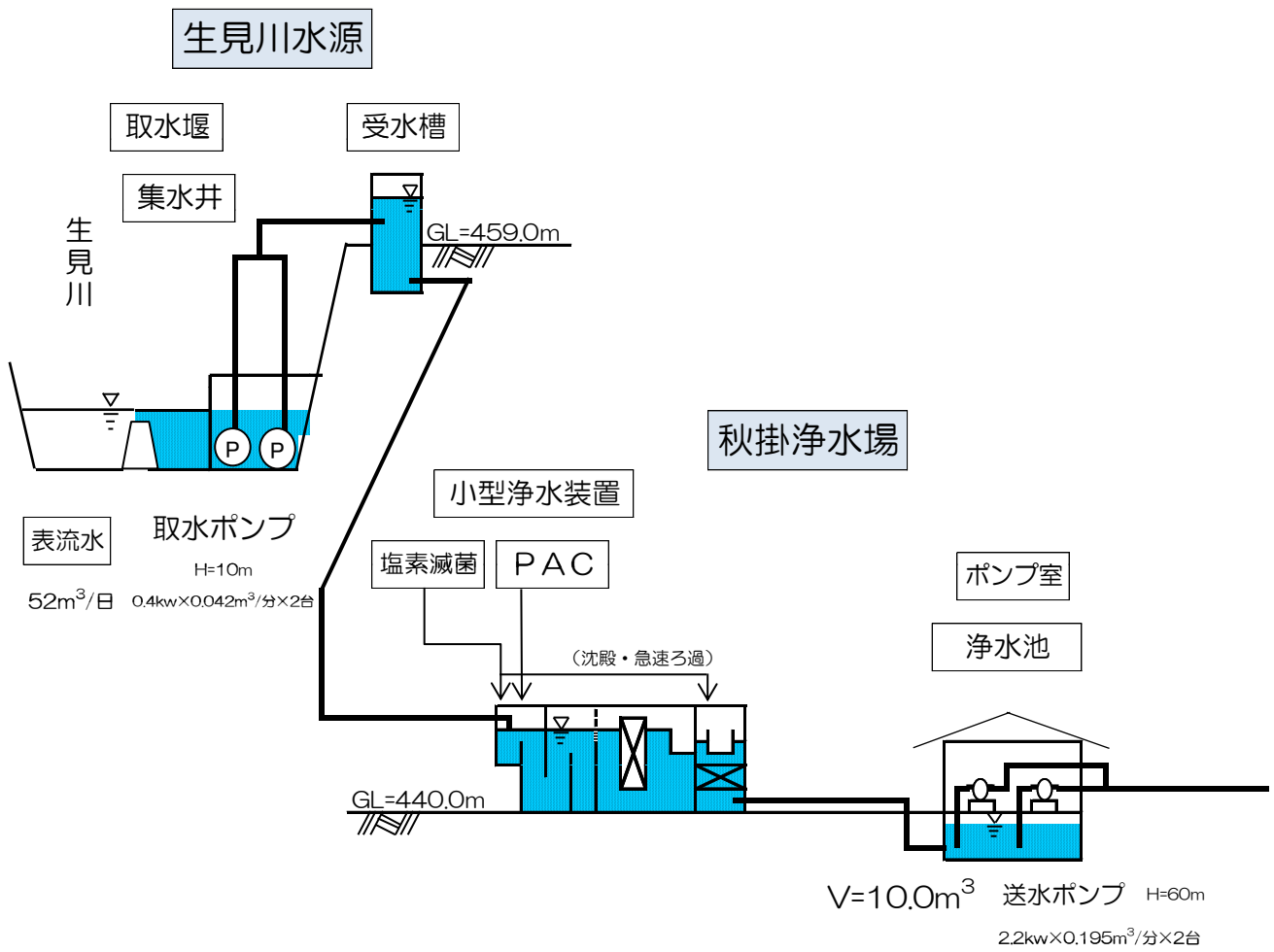


(西部浄水場系)



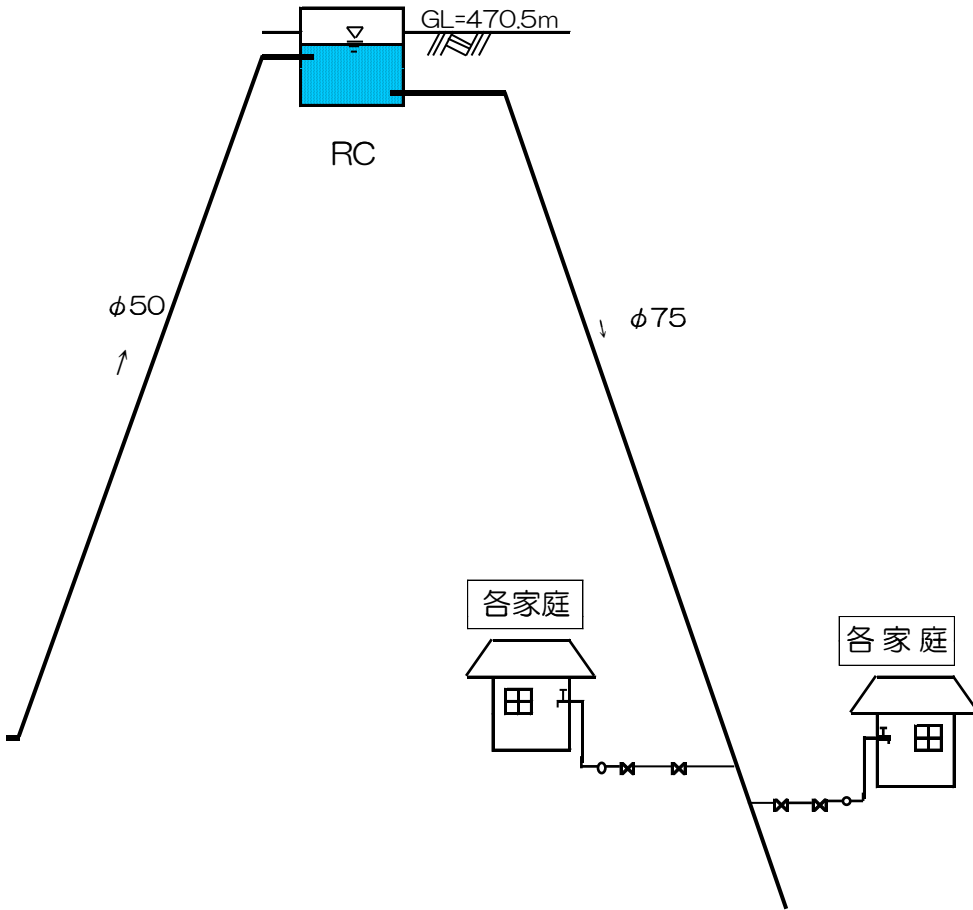


(秋掛浄水場系)

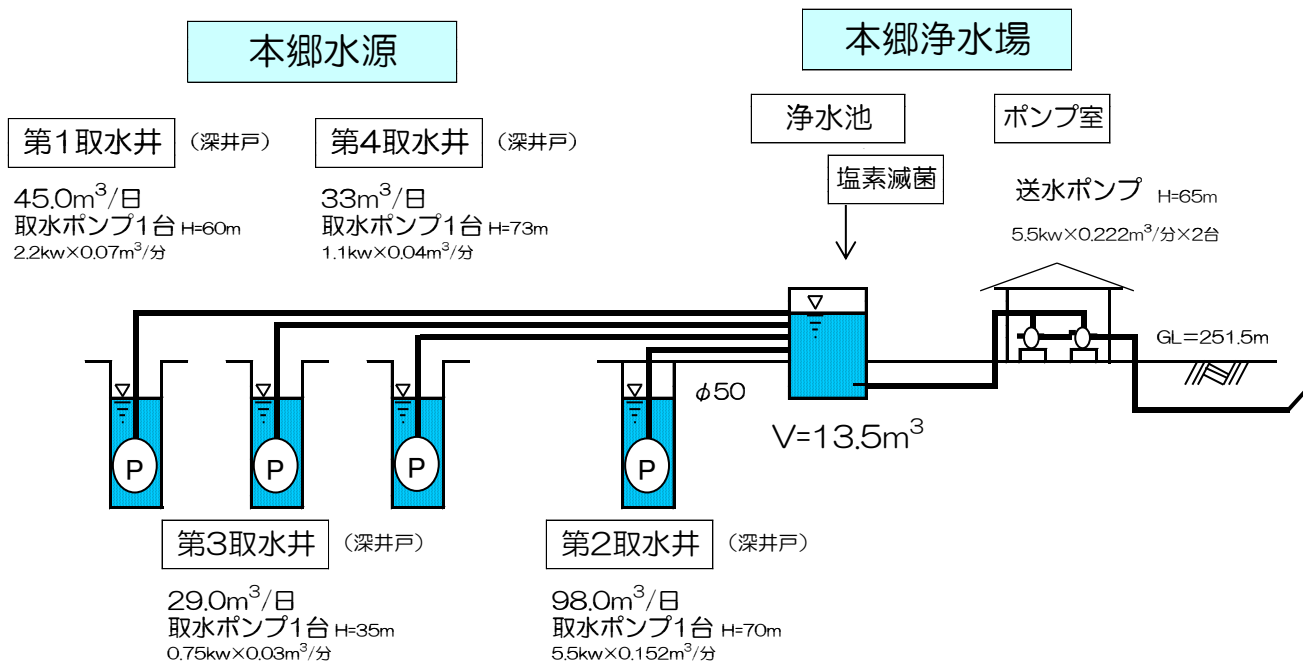


秋掛配水池

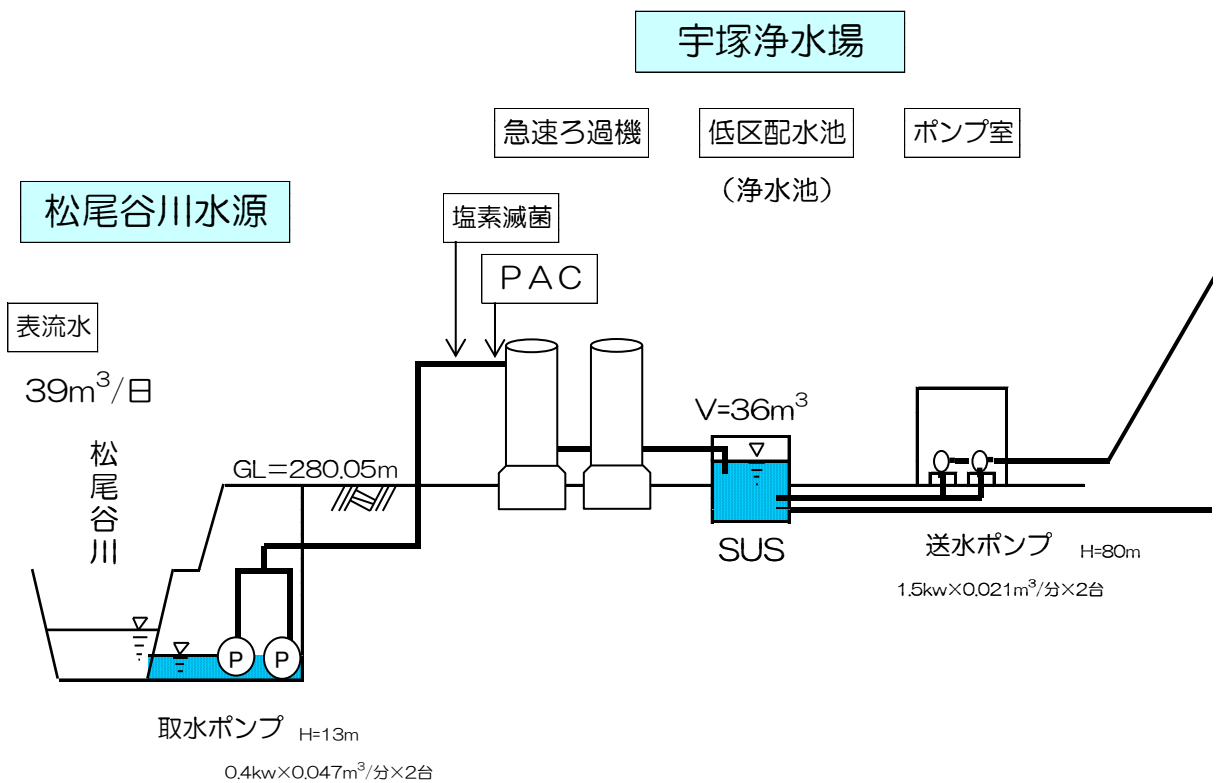
$V=54\text{m}^3$



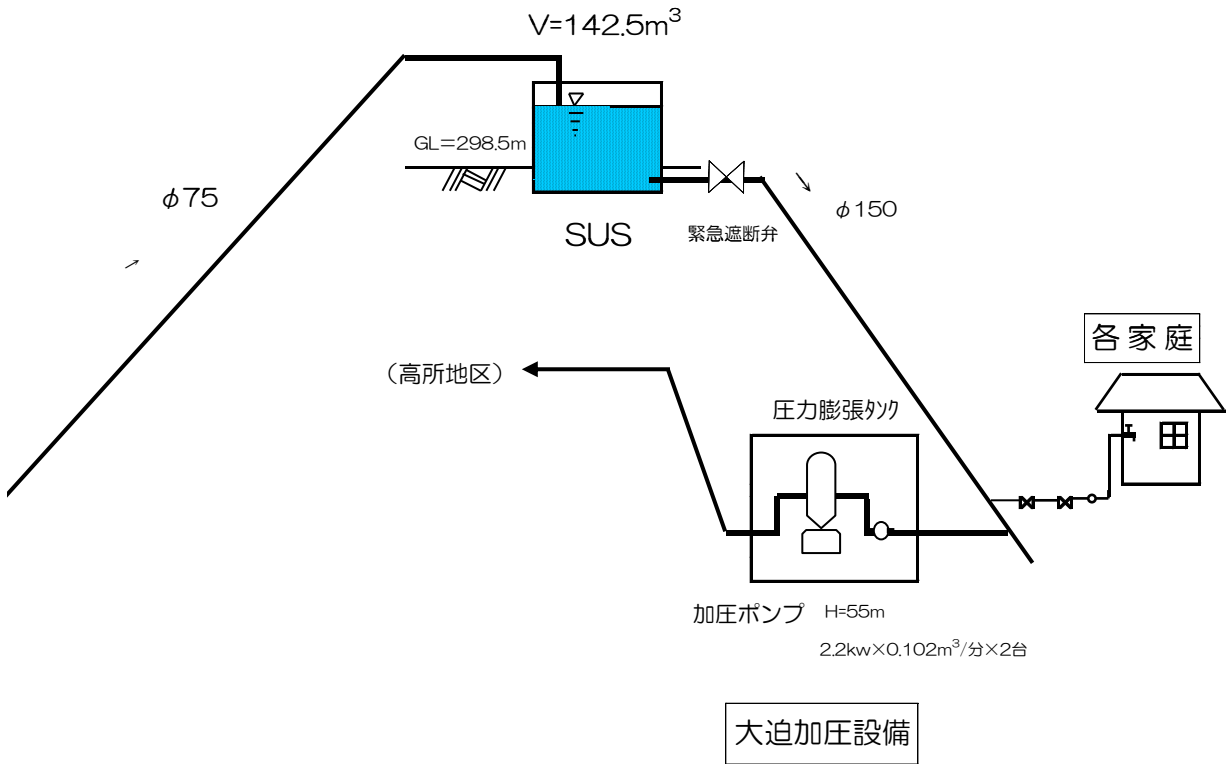
(6) 本郷地区 (本郷浄水場系)



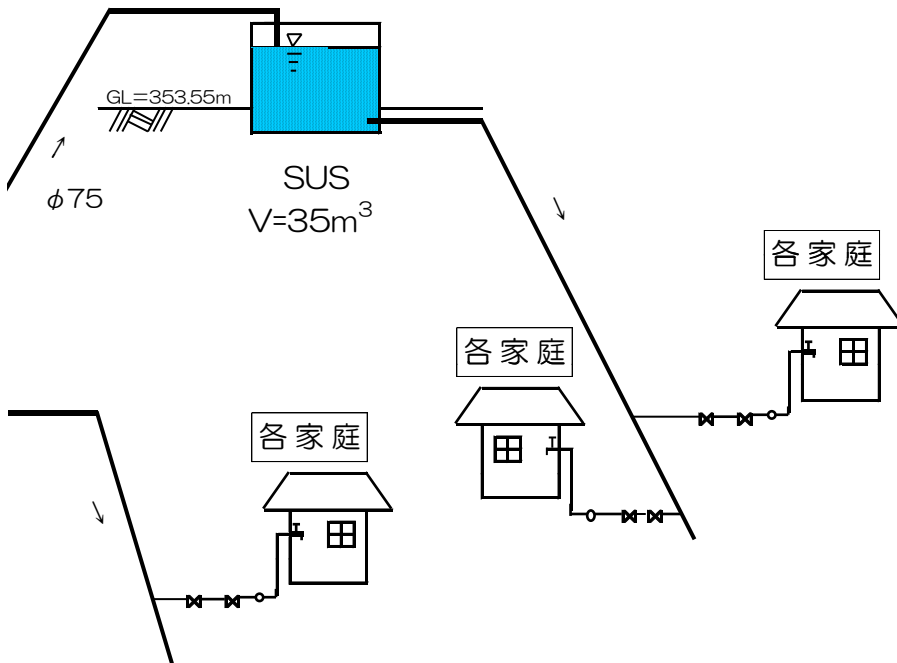
(宇塚浄水場系)



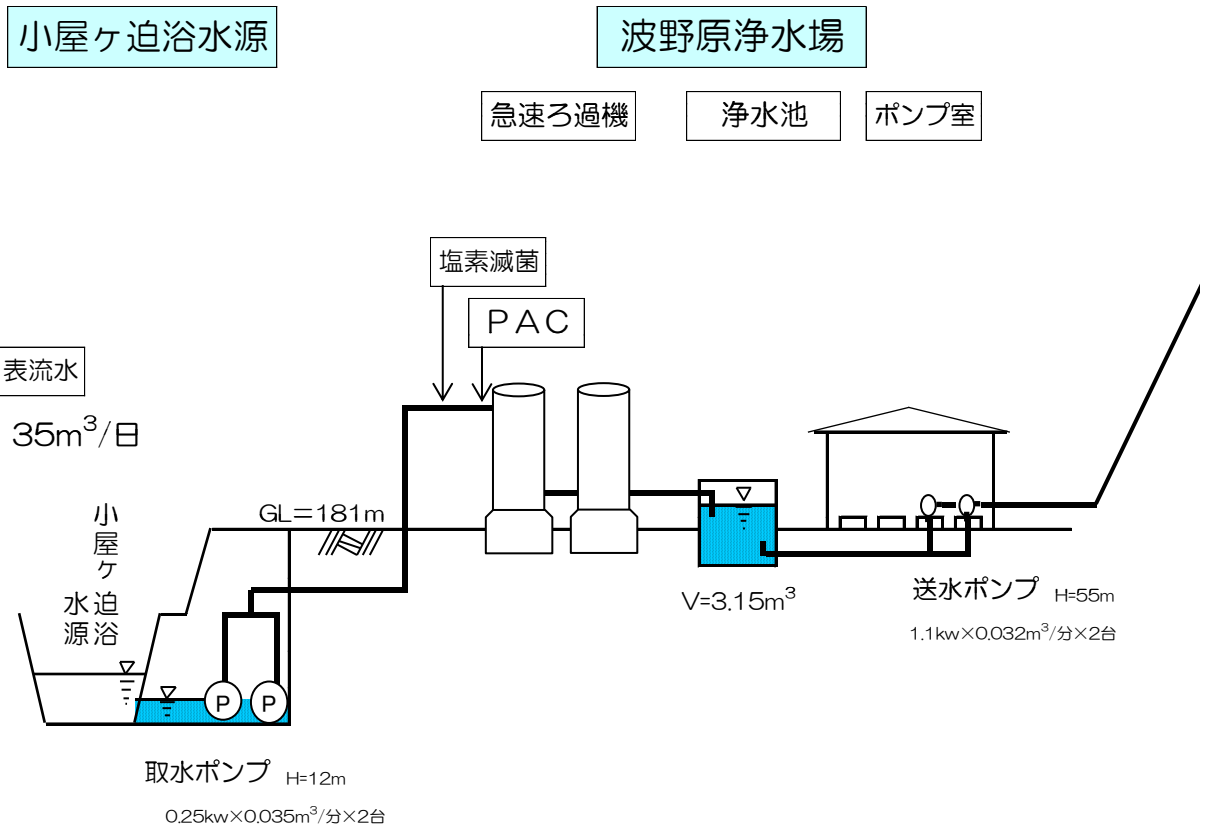
本郷配水池



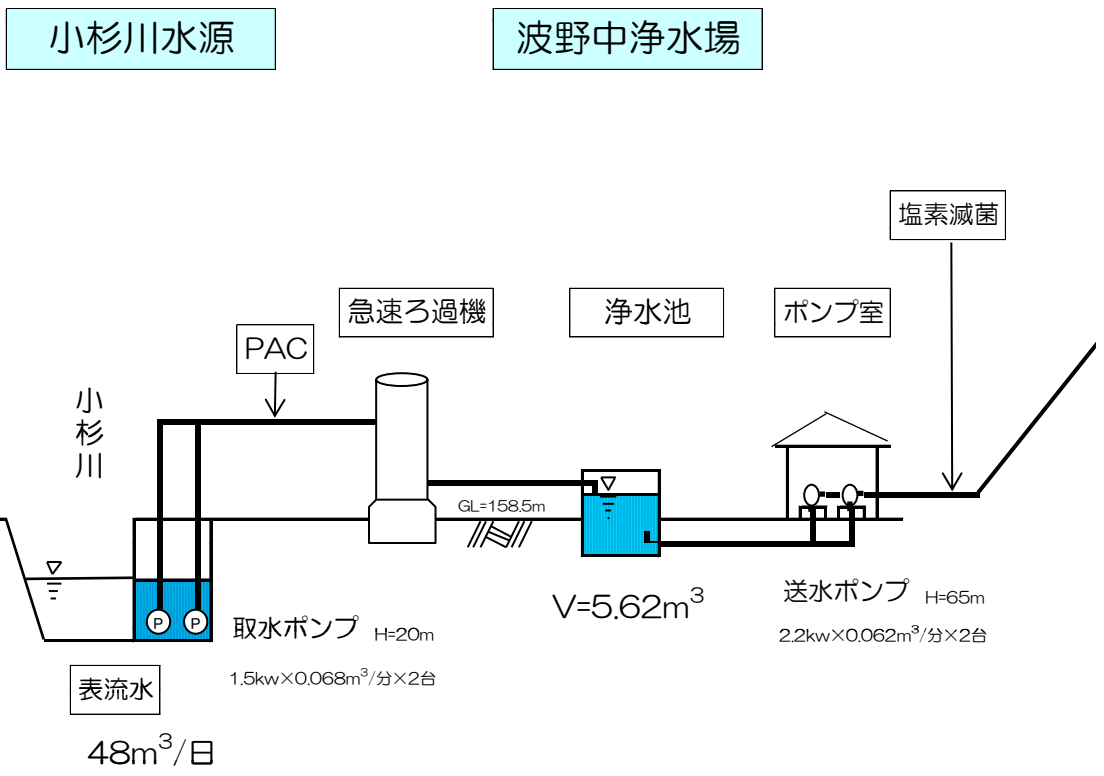
宇塚高区配水池

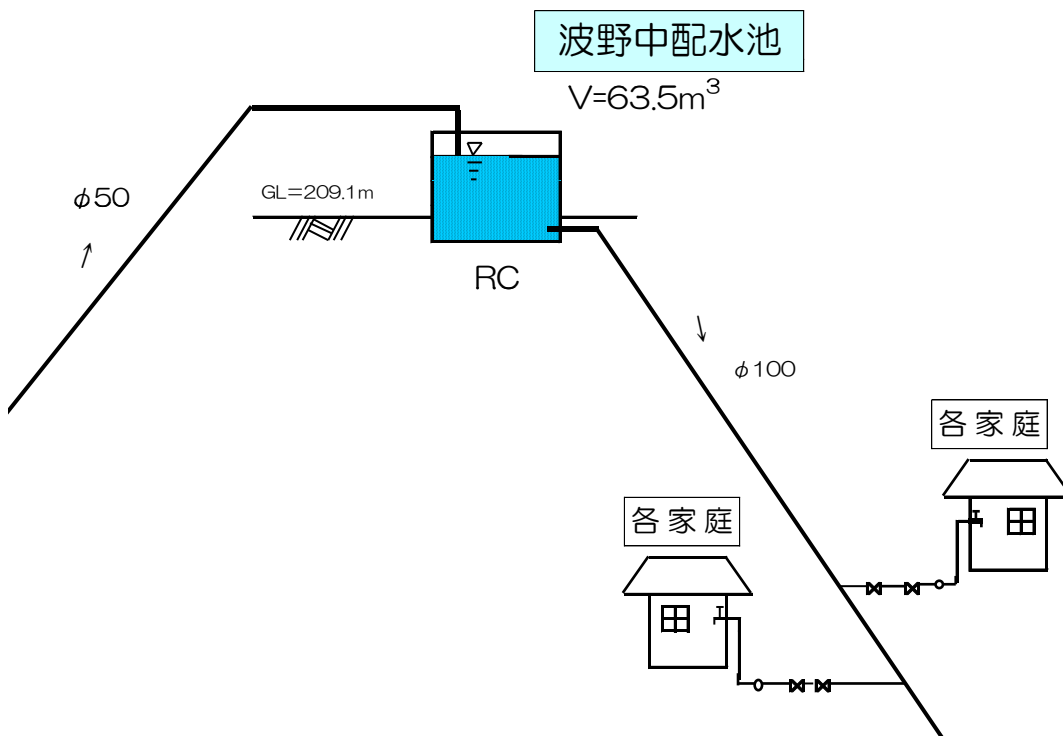
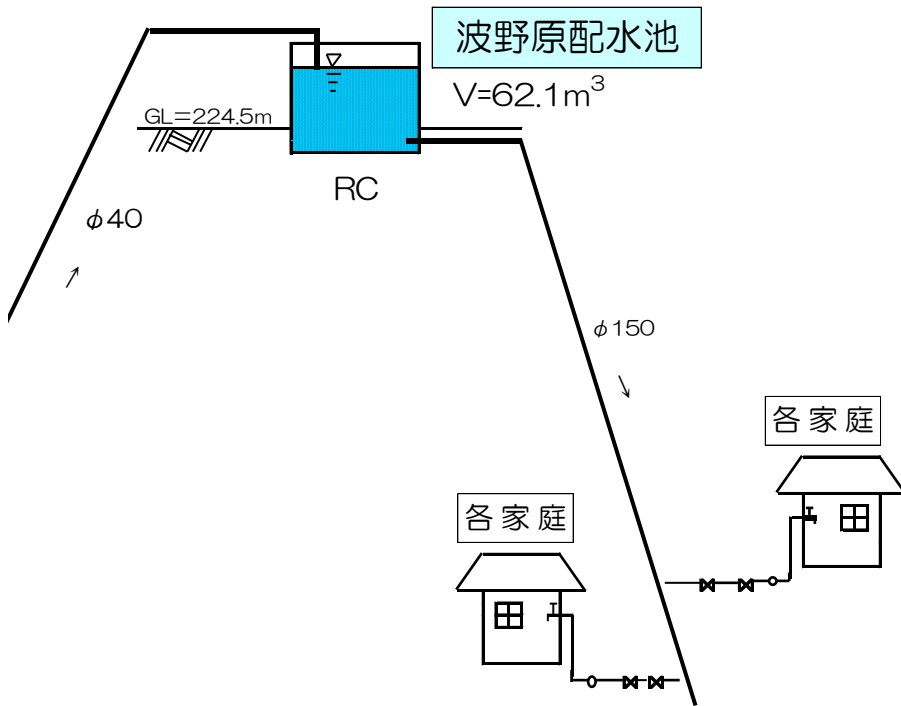


(波野原浄水場系)

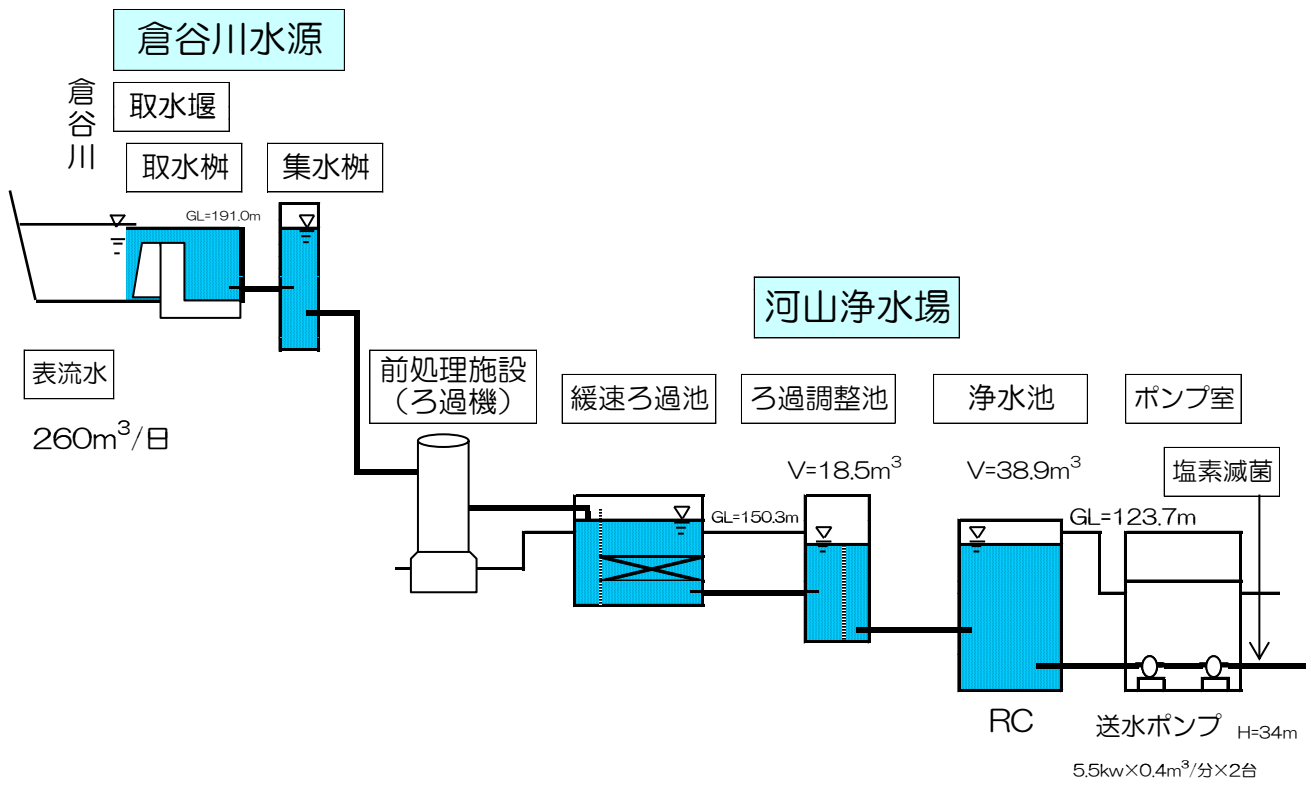


(波野中浄水場系)

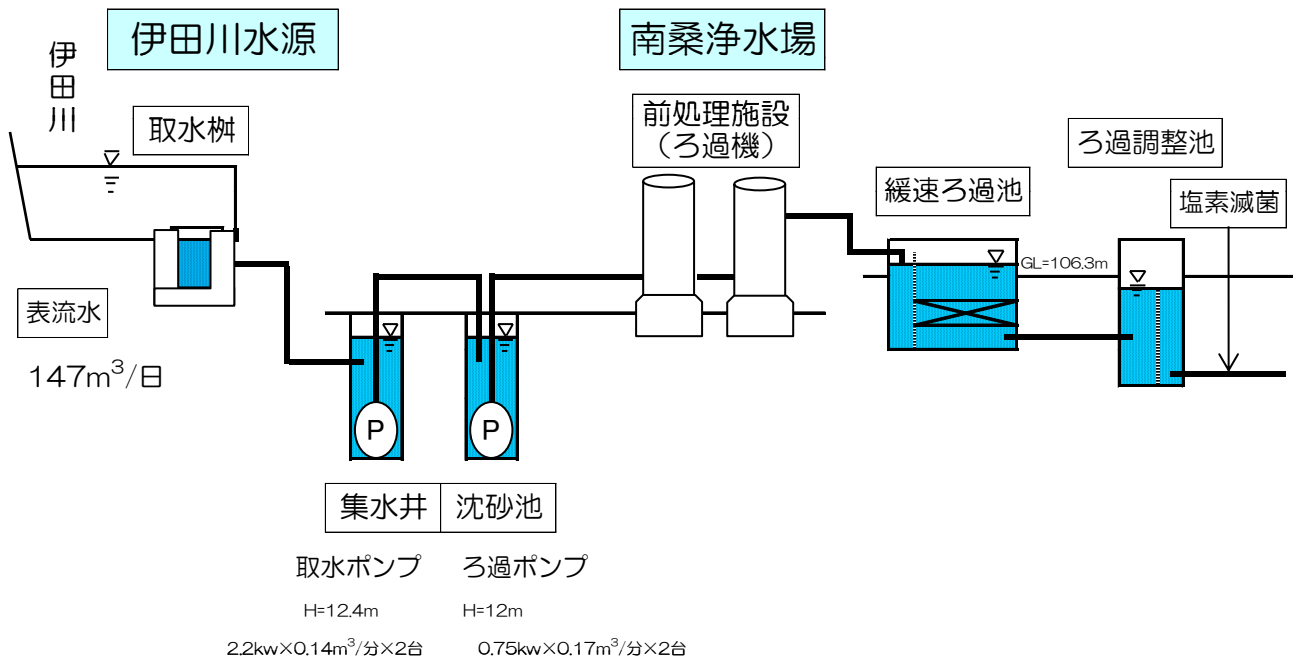




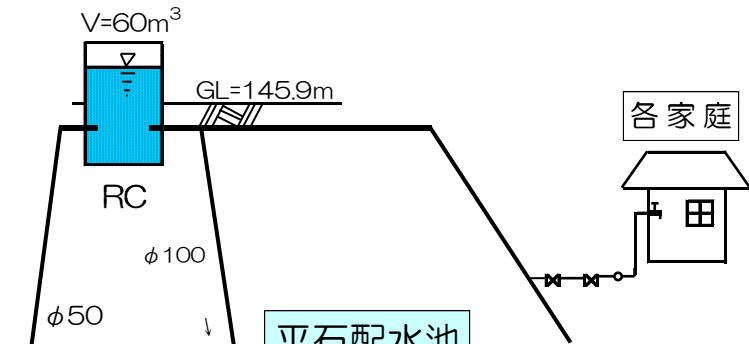
(7) 美川地区 (河山浄水場系)



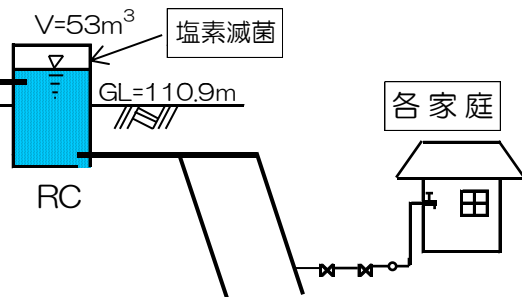
(南桑浄水場系)



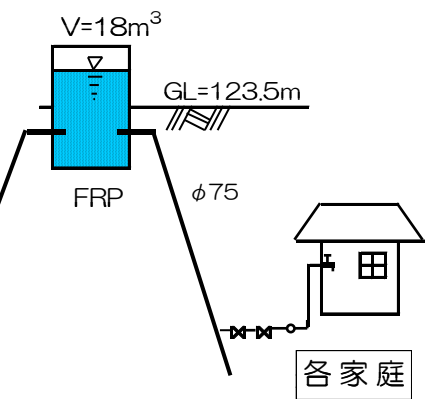
河山配水池



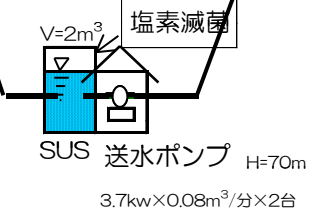
平石配水池



高ヶ原配水池

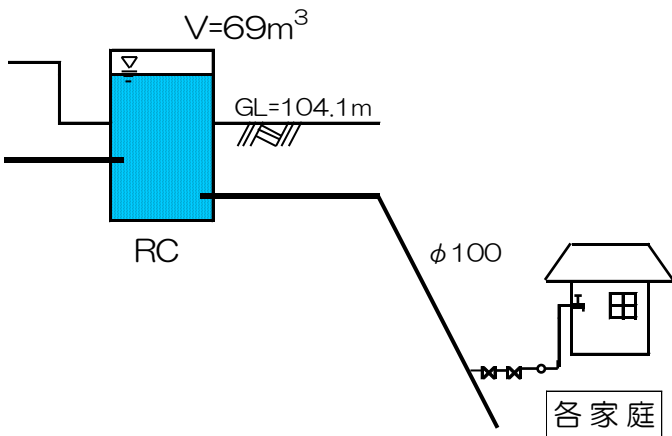


高ヶ原ポンプ所



南桑配水池

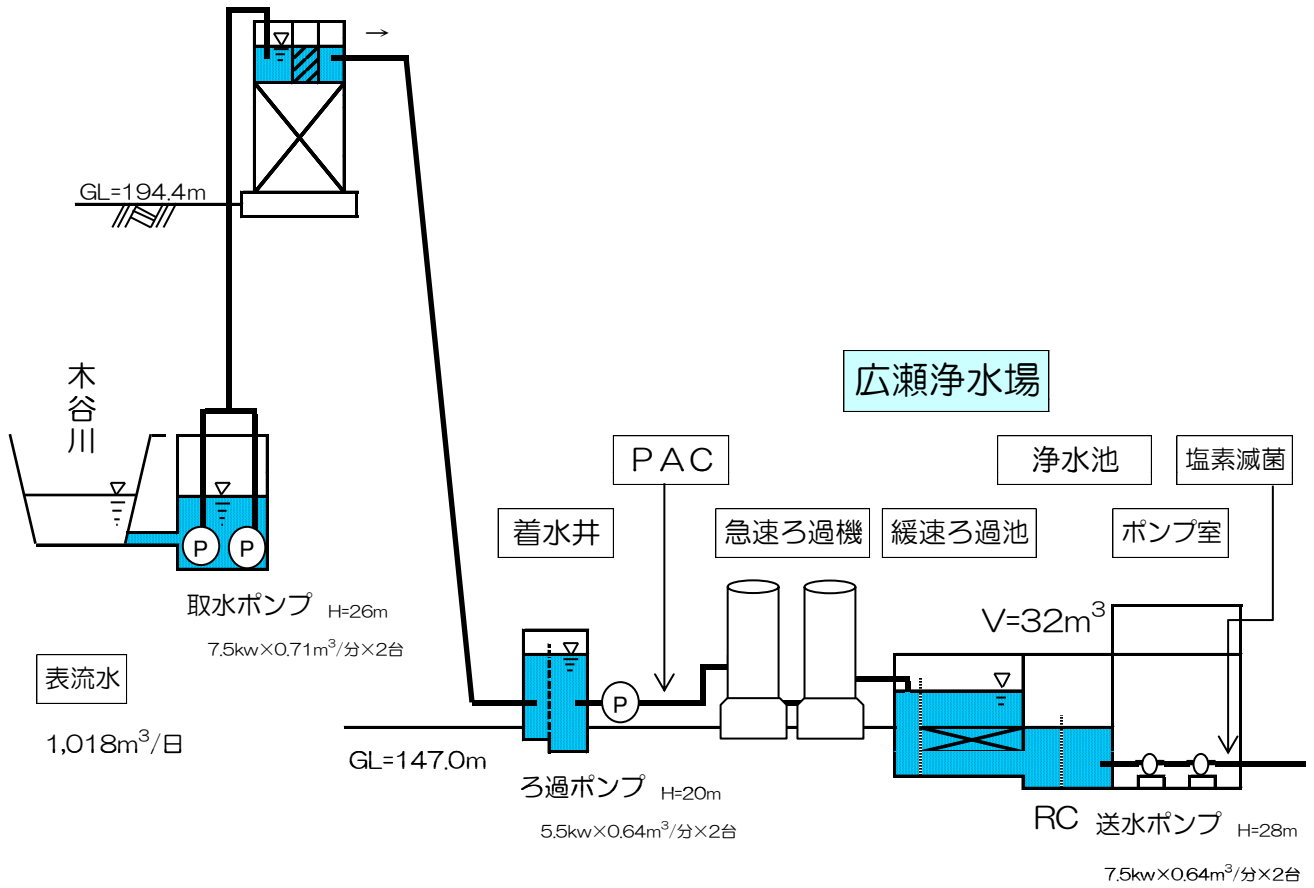
(浄水池)

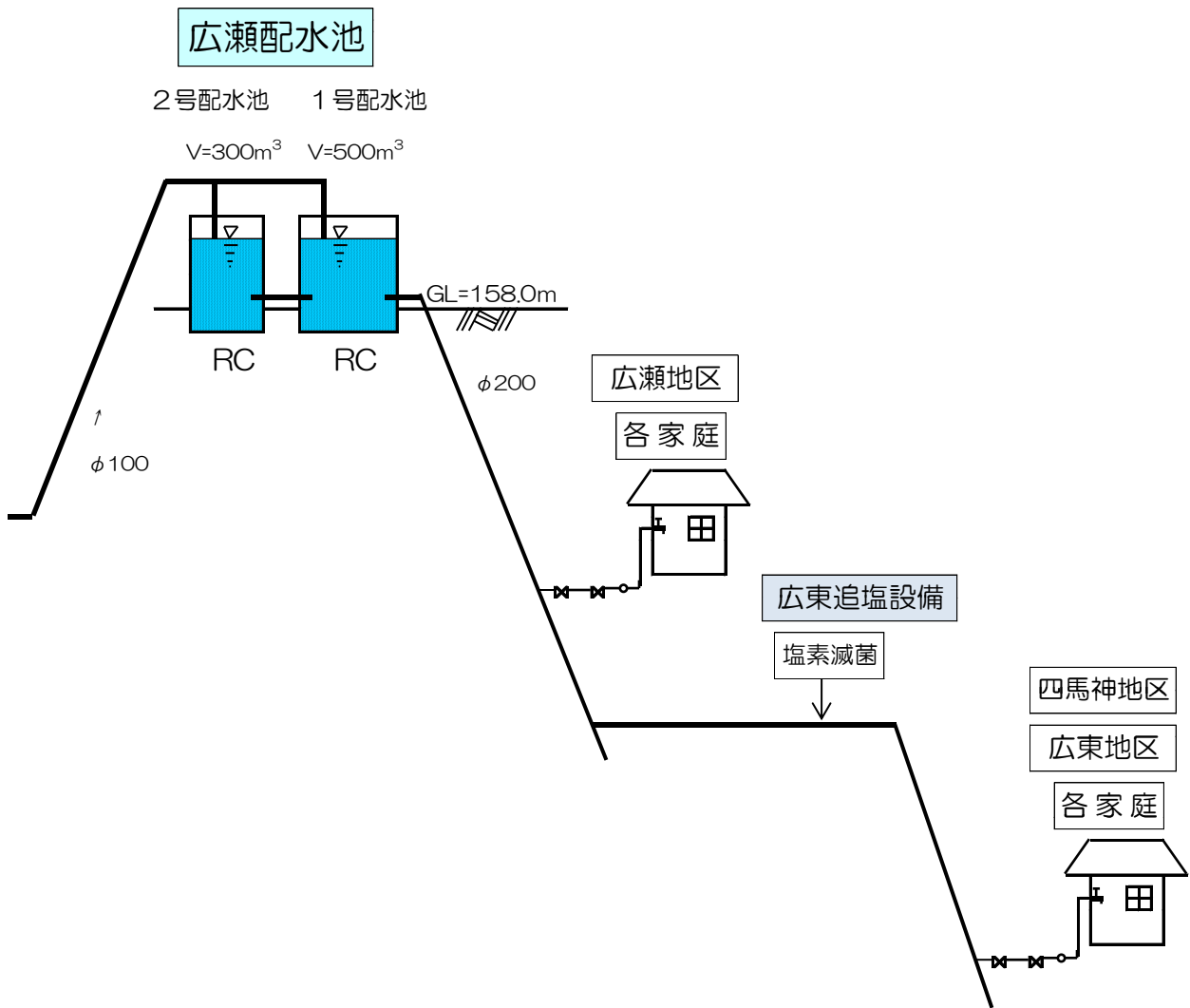


(8) 錦地区 (広瀬浄水場系)

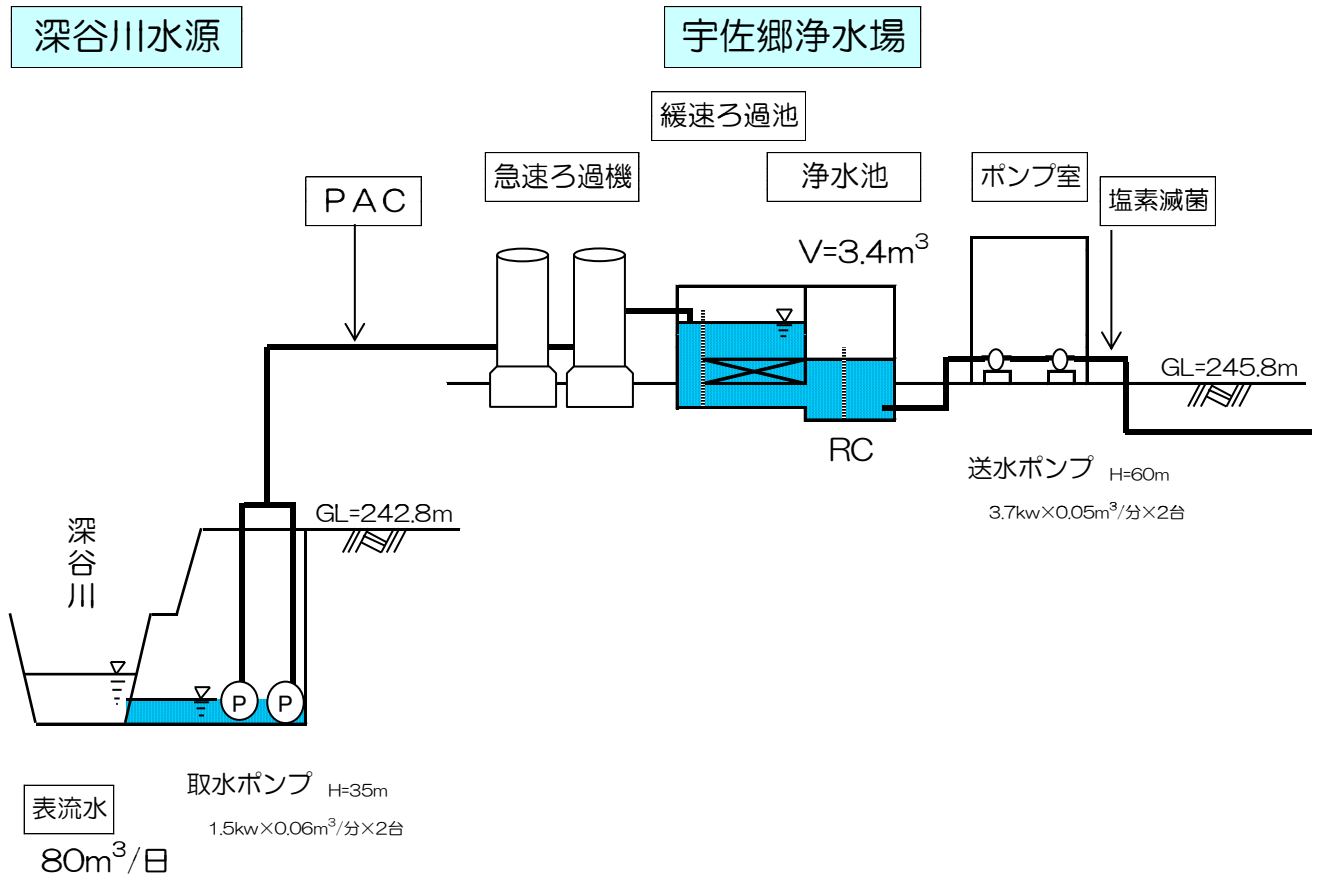
木谷川水源

沈砂池 受水槽

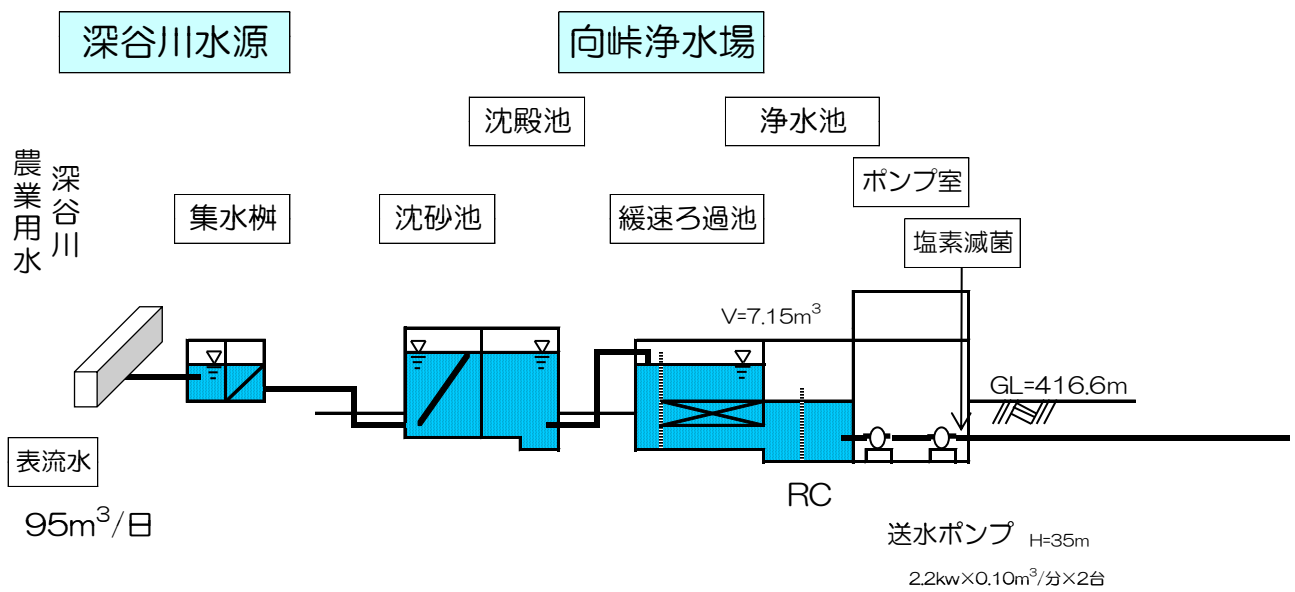




(宇佐郷浄水場系)

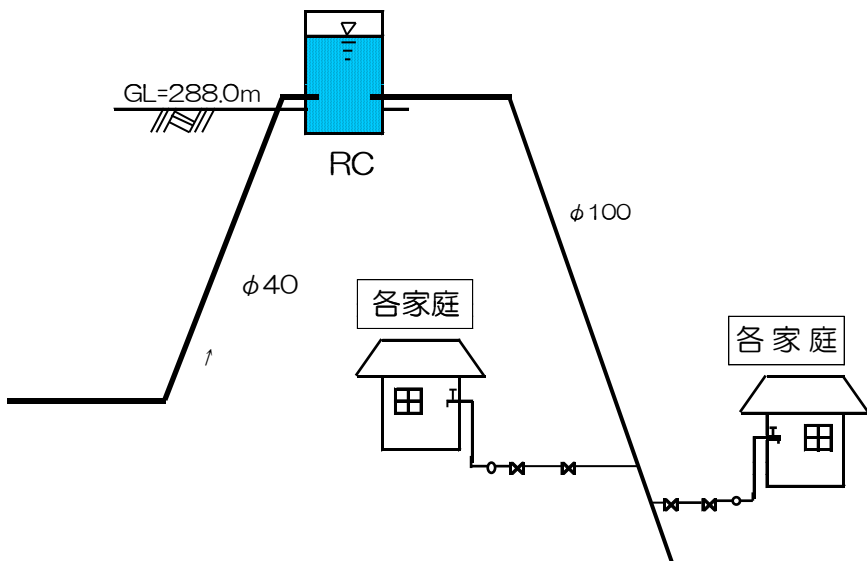


(向峠浄水場系)



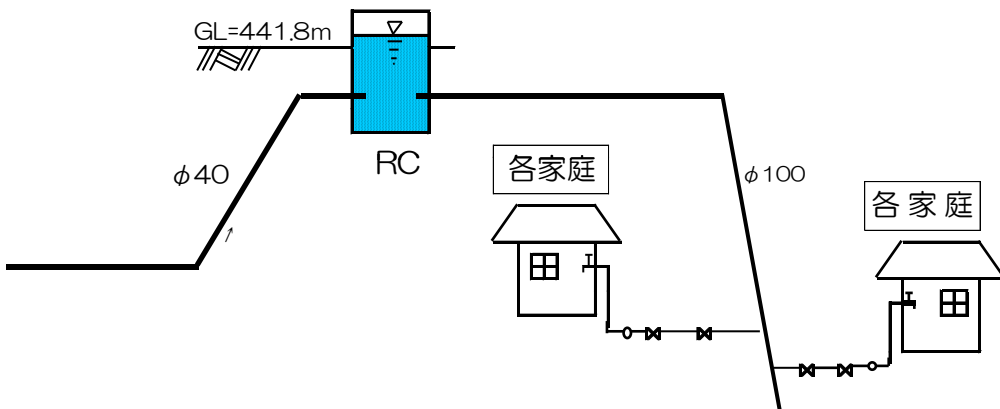
宇佐郷配水池

V=85.8m³



向峠配水池

V=96.3m³



4 各施設詳細

(1) 岩国地区

① 錦見浄水場	岩国市岩国4-10-1 56,998.05m ² (うち国有地18,613.34m ²) 計画取水量 79,640m ³ (2級河川 錦川水系 錦川 表流水) 計画浄水量 73,000m ³ (水利権 79,640m ³ /日)
取水口	RC造 幅6.80m 高4.00m
導水ずい道	RC造(馬蹄型) 幅2.00m 長340.00m 高2.00m
集水井	RC造 幅5.87m 長14.08m 高10.00m 有効容量820.0m ³
原水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 200kW Q=28.0m ³ /分 H=34.0m 3台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V×200kVA
着水井	RC造 幅12.20m 長6.40m 高5.66m 有効容量150.0m ³
混和池	RC造(内面エポキシライニング) 幅4.80m 長4.80m 高3.97m 有効容量91.4m ³ 幅4.80m 長3.00m 高2.69m 有効容量38.7m ³
沈殿池	RC造(内面エポキシライニング) No.1、No.2 処理能力 各27,500m ³ /日 傾斜管11.0×40.5×4.5 形成池4.0×11.0×4.015×3池 No.3、No.4 処理能力 各11,000m ³ /日 傾斜管15.2×19.0×3.76 形成池3.54×15.2×3.66 No.5 処理能力 22,000m ³ /日 傾斜板14.0×27.7×4.15 形成池3.5×14.0×4.25 形成池3.6×14.0×4.25 合計処理能力 99,000m ³ /日
薬品タンク	PAC 15m ³ 2基 次亜塩素酸ナトリウム 8m ³ 4基
滅菌設備	1.4L/分×2Kgf/cm ² (前中次亜ポンプ3台、後次亜ポンプ3台※うち1台予備)
粉末活性炭	粉末活性炭溶解槽10m ³ 小出槽1m ³ 溶解槽用攪拌機2台 注入用水中ポンプ1台 ※注入率は手動設定
急速ろ過池	RC造 重力式開放型 No.1グリーンリーフ(エバラインフェルコ製) 池数16 砂厚60cm No.2エンピコ(クボタ製) 池数10 砂厚100cm 面積46.7m ² /池 速度120.0m/日 処理能力56,000m ³ /日 合計処理能力 99,000m ³ /日
浄水池	RC造フラットスラブ GL=29.3m No.1 幅32.00m 長16.00m 高3.60m 池数1 有効容量1,800m ³ No.2 幅36.90m 長18.00m 高3.60m 池数1 有効容量2,200m ³ 合計有効容量 4,000m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 230kW Q=30.0m ³ /分 H=35.0m 1台 95kW Q=12.0m ³ /分 H=35.0m 2台 270kW Q=35.0m ³ /分 H=35.0m 1台
配水池	RC造フラットスラブ GL=53.0m ※緊急遮断弁有 No.1 幅31.50m 長37.60m 高4.45m 池数2 有効容量10,540m ³ No.2 幅5.60m 長30.80m/2 高4.45m 有効容量380m ³ 幅30.50m 長30.80m 高4.45m 有効容量4,180m ³ 幅16.20m 長30.80m 高4.45m 有効容量2,220m ³ 幅26.40m 長35.40m 高4.45m 有効容量4,160m ³ 合計有効容量 21,480m ³
排泥処理設備	天日乾燥床 高1.00m 池数6 合計面積3,303m ² (500m ² 、510m ² 、546m ² 、598m ² 、565m ² 、584m ²)

② 牛野谷送水ポンプ所 岩国市門前町2-10376-17 1,484.33m ² (うち国有地989.55m ²) 牛野谷配水池 岩国市門前町2 6,037.96m ² (うち国有地1,284.95m ²) ポンプ能力 19,674m ³ /日 (水利権配分17,310m ³ /日)	
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 75kW Q=6.9m ³ /分 H=38.0m 3台
配水池	SUS鋼板製 GL=54.10m ※緊急遮断弁有 No.1 幅25.00m 長33.50m 高5.00m 有効容量4,000m ³ RC造フラットスラブ GL=54.10m No.2 幅52.95m 長22.40m 高3.60m 有効容量3,800m ³ 合計有効容量 約7,800m ³

③ 愛宕加圧設備 岩国市門前町2-61 812m ² ポンプ能力 1,269.6m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅13.00m 長5.00m 高4.00m 池数2 有効容量230m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 5.5kW Q=3.7m ³ /分 H=27.0m 6台

④ 平田ポンプ所 岩国市牛野谷町1-5 500.00m ² 平田配水池 岩国市平田4 3,241.00m ² ポンプ能力 8,400m ³ /日 (水利権配分6,220m ³ /日)	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅6.50m 長6.50m 高5.00m 池数2 有効容量400m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 100kW Q=5.84m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	PC造 GL=54.25m ※緊急遮断弁有 直径25.00m 高6.30m 有効容量3,000m ³

⑤ 通津ポンプ所 岩国市保津町2 904.00m ² 通津配水池 岩国市通津 1,762.00m ² ポンプ能力 2,880m ³ /日	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅10.50m 長10.50m 高3.50m 池数1 有効容量360m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kW Q=2.00m ³ /分 H=73.0m 2台
配水池	RC造フラットスラブ No.1 (新) GL=73.5m No.2 (旧) GL=75.5m No.1 幅10.50m 長10.50m 高5.85m 池数2 有効容量1,100m ³ No.2 幅15.56m 長10.50m 高3.85m 有効容量450m ³ ※緊急遮断弁有 合計有効容量 1,550m ³

⑥ 東光寺統合施設ポンプ所 岩国市牛野谷町3-42 264.00m ² 東光寺統合施設配水池 岩国市平田5 3,559.00m ² ポンプ能力 1,758m ³ /日 (山中団地・百合ヶ丘団地・星ヶ迫団地の一部・平田5の一部・南岩国町2の一部・東光寺団地・平和ヶ丘団地)	
受水槽	RC造 幅7.00m 長14.00m 高3.00m 有効容量294m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 30kW Q=1.34m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=70.00m 幅8.40m 長12.60m 高3.70m 池数2 有効容量782m ³

⑦ 山手ブロックポンプ所 岩国市山手町4 157.00m ² 山手ブロック配水池 岩国市室の木町4 3,184.00m ² 桜ヶ丘配水池 岩国市室の木町4 1,316.00m ² ポンプ能力 2,900m ³ /日 (桜ヶ丘団地・室の木台団地・高陽団地・八幡山団地・サンシティ岩国・八幡台団地・山手団地)	
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37.0kW Q=2.0m ³ /分 H=63.0m 2台
配水池	山手ブロック配水池 SUS製 GL=89.70m ※緊急遮断弁有 幅7.50m 長10.00m 高7.50m 幅6.50m 長10.00m 高7.50m 有効容量1,000m ³ 桜ヶ丘配水池 PC造 GL=79.90m ※緊急遮断弁有 内径10.50m 高7.10m 有効容量560m ³

⑧ 桜地蔵団地ポンプ所 岩国市室の木町5-9 32.00m ² 桜地蔵団地配水池 岩国市室の木町5 1,602.00m ² ポンプ能力 50m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長2.50m 高3.00m 有効容量18m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.16m ³ /分 H=50.0m 2台
配水池	RC造 GL=46.00m 幅3.00m 長3.00m 高3.00m 有効容量27m ³

⑨ 旭ヶ丘団地ポンプ所 岩国市室の木町3-7 38.00m ² 旭ヶ丘団地配水池 岩国市室の木町3 2,630.00m ² ポンプ能力 112.5m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.00m 長2.00m 高2.75m 有効容量11m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.16m ³ /分 H=60.0m 2台
配水池	RC造 GL=54.00m 幅3.00m 長4.00m 高3.00m 有効容量36m ³

⑩ 平田第一ブロックポンプ所 岩国市川西4 124.00m ² 平田第一ブロック配水池 岩国市川西4/平田1 4,172.66m ² ポンプ能力 1,930m ³ /日 (明生台団地・ガーデンシティ岩国・すみれヶ丘団地・平田1・平田2の一部)	
受水槽	RC造 幅3.00m 長10.00m 高3.80m 有効容量114m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 30kW Q=1.34m ³ /分 H=60.0m 2台
配水池	RC造 GL=80.00m ※緊急遮断弁有 新 幅4.80m 長29.20m 高3.50m 池数2 有効容量869m ³ 旧 有効容量303m ³ 合計有効容量 1,172m ³

⑪ 東雲台団地加圧設備 岩国市南岩国町5 361.23m ² ポンプ能力 206m ³ /日	
受水槽	RC造 幅3.00m 長6.00m 高3.10m 池数2 有効容量113m ³
加圧ポンプ	圧力制御 5.5kW Q=0.63m ³ /分 H=50.0m 2台

⑫ トーヨド団地ポンプ所 岩国市南岩国町2-80 202.00m ² トーヨド団地配水池 岩国市南岩国町2/南岩国町4 1,065.00m ² ポンプ能力 420m ³ /日	
受水槽	RC造 幅5.00m 長5.00m 高3.00m 有効容量74m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 15kW Q=0.75m ³ /分 H=72.0m 2台
配水池	RC造 GL=63.00m 幅5.00m 長10.00m 高4.90m 有効容量245m ³

⑬ 室の木団地加圧設備 岩国市室の木町2-10 163.00m ² ポンプ能力 84m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長2.50m 高2.00m 有効容量15m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 7.5kW Q=0.56m ³ /分 H=40.0m 2台

⑭ 第三ブロックポンプ所 岩国市藤生町3 100.00m ² 第三ブロック配水池 岩国市藤生町5/海土路町2 1,985.00m ² ポンプ能力 1,120m ³ /日 (海土路団地・一本杉団地・海土路2の一部)	
受水槽	RC造 幅5.50m 長7.30m 高3.50m 有効容量140m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 18.5kW Q=0.788m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=76.00m ※緊急遮断弁有 幅7.00m 長11.00m 高3.90m 池数2 有効容量600m ³

⑮ 装束団地加圧設備 岩国市装束町2-6 86.00m ² ポンプ能力 66m ³ /日	
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 1.5kW Q=0.15m ³ /分 H=30.0m 2台

⑯ 尾津一の谷団地ポンプ所 岩国市尾津町2 78.00m ² 尾津一の谷団地配水池 岩国市尾津町2 126.00m ² ポンプ能力 175m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長3.00m 高3.50m 有効容量27m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kW Q=0.17m ³ /分 H=60.0m 2台
配水池	SUS製 GL=86.00m 幅5.50m 長7.00m 高5.50m 池数1 有効容量142m ³

⑰ 瀬戸海団地ポンプ所 岩国市青木町3-5 48.00m ² 瀬戸海団地配水池 岩国市青木町3 298.00m ² ポンプ能力 222.6m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長4.00m 高3.00m 有効容量30m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kW Q=0.3m ³ /分 H=48.0m 2台
配水池	RC造 GL=44.00m 幅3.60m 長7.00m 高2.50m 池数2 有効容量125m ³

⑱ 萩原団地ポンプ所 岩国市青木町3-34 70.00m ² 萩原団地配水池 岩国市青木町3 367.00m ² ポンプ能力 350m ³ /日	
受水槽	RC造 幅4.00m 長4.00m 高2.80m 有効容量44m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 7.5kW Q=0.22m ³ /分 H=78.0m 2台
配水池	RC造 GL=61.00m 幅6.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量180m ³

⑲ 梅が丘団地ポンプ所 岩国市平田6 498m ² 梅が丘配水池 岩国市平田6 1,727m ² ポンプ能力 2,011m ³ /日	
受水槽	RC造 幅7.50m 長8.00m 高3.40m 池数2 有効容量408m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kW Q=1.4m ³ /分 H=97.0m 2台
配水池	PC造 GL=93.00m ※緊急遮断弁有 直径16.0m 高4.98m 有効容量1,000m ³

⑳ 黒磯団地配水池 岩国市黒磯町2-54 1097.00m ²	
配水池	SUS製 GL=81.0m ※緊急遮断弁有 幅9.00m 長12.50m 高5.50m 有効容量558m ³

㉑ 阿品ポンプ所 岩国市多田松尾口1383-15 324.6m ² GL=21.50m 阿品配水池 岩国市阿品大人原 281.54m ² GL=163.0m ポンプ能力 86.4m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅1.50m 長4.00m 高2.50m 有効容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ 7.5kW Q=0.06m ³ /分 H=146.0m 2台
配水池	RC造 GL=163.0m 幅4.00m 長6.00m 高3.60m 有効容量86m ³

㉒ 小瀬浄水場 岩国市小瀬298-1 217m ² GL=6.84m 小瀬配水池 岩国市小瀬墨屋 1,055m ² GL=75.95m 計画取水量 285m ³ /日 計画浄水量 300m ³ /日	
取水井	深井戸 VU φ0.20m 深27.70m 浅井戸 HP φ1.50m 深8.00m (予備)
取水ポンプ	深井戸 水中ポンプ 3.7kW Q=0.21m ³ /分 H=43.0m 1台 浅井戸 水中ポンプ 3.7kW Q=0.21m ³ /分 H=24.0m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入機 ダイヤフラム式 22.8mL/分 2台
ろ過機	直径2.00m 高6.00m 1基 容量12.6m ³
曝気装置	SUS製 通風充填塔式 φ0.80m 高3.50m 1基
浄水池	幅2.00m 長4.20m 高1.5m 1池 有効容量12.6m ³
送水ポンプ	多段タービンポンプ 7.5kW Q=0.28m ³ /分 H=85.0m 2台
配水池	SUS製 GL=75.95m 幅6.00m 長13.00m 高3.00m 有効容量230m ³

㉓ 黒磯ポンプ所 岩国市黒磯町2-399-1他 118.99m ² GL=5.5m 黒磯配水池 岩国市黒磯町3-12 1264.08m ² ポンプ能力 7,200m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅4.0m 長10.00m 高4.50m 有効容量156m ³
送水ポンプ	片吸込み多段渦巻きポンプ 160kW Q=5.0m ³ /分 H=130.0m 2台
配水池	SUS造 GL=116.0m ※緊急遮断弁有 幅12.0m 長15.0m 高5.5m 有効容量900m ³

(2) 由宇地区

① 由宇統合配水池 岩国市由宇町字南坊ヶ迫 3,986㎡ 配水池容量 2,000m ³ /日 千鳥ヶ丘ポンプ所 岩国市由宇町7655-4 139m ² 千鳥ヶ丘配水池 岩国市由宇町7407-132 540m ² ポンプ能力 1,944m ³ /日	
滅菌設備	次亜塩素素注入機 17.39mL/分 2台 薬注タンク 容量0.1m ³ ×2基
送水ポンプ	千鳥ヶ丘 多段渦巻きポンプ 37kW Q=1.35m ³ /分 H=100m 2台 神東原加圧設備 0.4kW Q=0.03m ³ /分 H=32m 千鳥ヶ丘加圧設備 1.5kW Q=0.23m ³ /分 H=21.8m 神東配水池加圧 2.2kW Q=0.14m ³ /分 H=51m
配水池	由宇統合配水池 SUS製 GL=70.0m ※緊急遮断弁有 幅20.00m 長20.00m 高5.45m 有効容量2,000m ³ 千鳥ヶ丘配水池 RC造 GL=93.0m 幅10.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量300m ³ 幅10.00m 長6.35m 高3.50m 有効容量190m ³ 神東配水池 RC造 GL=54.0m 幅7.00m 長4.00m 高2.40m 有効容量67.2m ³
② 由西配水池 柳井市日積4772-1 307m ² 受水 330m ³ /日 ※柳井地域広域水道企業団から受水	
配水池	PC造 GL=110m 直径10.00m 高5.55m 有効容量435.3m ³
送水ポンプ	寺山加圧ポンプ(寺山バス停前) 1.49kW Q=0.15m ³ /分 H=28m 受水槽有 寺山加圧施設加圧ポンプ 1.1kW Q=0.07m ³ /分 H=47m

(3) 玖珂地区

① 瀬田水源地	岩国市玖珂町鍛冶屋田4861-1 882.756m ²
瀬田配水池	岩国市玖珂町瀬田山1710-2 6,192.17m ²
計画取水量	2,435m ³ /日 (地下水)
計画浄水量	3,000m ³ /日
取水井	RC造 浅井戸 φ5.00m 深12.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 15kW φ80 Q=0.729m ³ /分 H=75m 5台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 150kVA
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 31mL/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³ ×2基
送水ポンプ	水中渦巻きポンプ 2.2kW Q=0.302m ³ /分 H=30m
配水池	SUS製 GL=110m ※緊急遮断弁有 幅10.00m 長21.00m 高6.00m 有効容量1,100m ³

② 野口ポンプ所	岩国市玖珂町野口字光ヶ迫3131-1 989.09m ²
野口配水池	岩国市玖珂町野口上501-105 1,205m ²
ポンプ能力	230.4m ³ /日
受水槽	SUS製 容量10m ³
送水ポンプ	野口ポンプ所 多段渦巻きポンプ 7.5kW Q=0.16m ³ /分 H=97.2m 3台 欽明路加圧設備 多段ポンプ 0.75kW Q=0.13m ³ /分 H=32m 2台
配水池	SUS製 GL=124m 幅7.00m 長14.00m 高2.50m 有効容量200m ³

③ 谷津ポンプ所	岩国市玖珂町谷津上679-7 108.89m ²
谷津配水池	岩国市玖珂町谷津上675-4 749m ²
ポンプ能力	280m ³ /日
受水槽	SUS製 有効容量10m ³
送水ポンプ	谷津ポンプ所 多段渦巻きポンプ 7.5kW Q=0.146m ³ /分 H=72m 2台 足谷川加圧設備 多段ポンプ 1.1kW Q=0.06m ³ /分 H=53m
配水池	SUS製 GL=135m 幅4.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量100m ³

④ 有延ポンプ所	岩国市玖珂町有延5652 2,545m ² ※高森南浄水場から受水
受水槽	SUS製 幅6.00m 長8.00m 高3.00m 容量100m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 30kW Q=1.39m ³ /分 H=74m 2台

(4) 周東地区

① 高森南浄水場	岩国市周東町上久原488-1	931m ²
高森南配水池	岩国市周東町上久原13	4,974m ²
計画取水量	2,595m ³ /日 (地下水)	
計画浄水量	2,995m ³ /日	
取水井	RC造 深井戸 深25.00m φ0.30m 1本、φ0.20m 2本 RC造 浅井戸 深15.00m φ1.00m 1本	
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kW φ100 Q=0.81m ³ /分 H=30m 3台 7.5kW φ100 Q=0.69m ³ /分 H=25m 2台	
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 45kVA、220V 95kVA 発電機 (配水池)	
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 25mL/分 4台、6mL/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³ ×1基 0.12m ³ ×2基	
浄水池	RC造 幅4.00m 長2.50m 高3.00m 池数2 容量50m ³ SUS製 幅2.50m 長4.50m 高2.50m 池数2 容量42m ³	
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ (フライホイール付) 30kw φ100 Q=0.81m ³ /分 H=95m 2台 30kw φ100 Q=0.69m ³ /分 H=95m 2台	
配水池	第1 PC造 容量326m ³ 第2 RC造 容量336m ³ 第3 SUS製 容量528m ³ GL=111m	

(5) 美和地区

① 美和西部浄水場 岩国市美和町生見606 1,286m ² 金山ポンプ所 岩国市美和町生見2749-2 16m ² 陽の出ポンプ所 岩国市美和町生見2441-68 171m ² 柿ノ木原ポンプ所 岩国市美和町下畑2581-4 30m ² 中村加圧設備 岩国市美和町生見2291-1 0.6m ² 生見配水池 岩国市美和町生見2075-2 709m ² 長野配水池 岩国市美和町生見2313-2 501m ² 金山配水池 岩国市美和町生見3069 786m ² 陽の出配水池 岩国市美和町生見2440-2 657m ² 柿ノ木原配水池 岩国市美和町下畑2305-3 101m ² 計画取水量 976m ³ /日 (生見川 表流水 水利権 1,040m ³ /日) 計画浄水量 1,100m ³ /日	
取水口	RC造
着水井	RC造 幅3.00m 長8.50m 高2.00m
ろ過ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 5.5kW φ80 Q=1.5m ³ /分 H=16m 2台
ろ過設備	ろ過機 直径2.50m 高5.00m 処理能力340m ³ /日 2基 緩速ろ過池 RC造 処理能力340m ³ /日 3池 360m ³ /日 1池
滅菌設備	西部浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 30mL/分 4台 薬注タンク 200L 1台 金山配水池 次亜塩素素注入ポンプ 30mL/分 2台 薬注タンク 50L 1台
浄水池	RC造 幅6.40m 長3.30m 高1.40m 容量29m ³ RC造 幅5.40m 長2.00m 高1.40m 容量15m ³
受水槽	陽の出ポンプ所 容量10m ³
送水ポンプ	西部浄水場 多段渦巻きポンプ 生見系 18.5kW φ80 Q=0.71m ³ /分 H=90m 2台 長野系 5.5kW φ50 Q=0.17m ³ /分 H=100m 2台 金山ポンプ所 ブースターポンプ 1.5kW Q=0.05m ³ /分 H=100m 2台 陽の出ポンプ所 多段渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.28m ³ /分 H=34m 2台 柿ノ木原ポンプ所 ユニットポンプ 1.1kW Q=0.06m ³ /分 H=53m 2台 中村加圧設備 ユニットポンプ 3.7kw Q=0.25m ³ /分 H=51m 2台
配水池	生見配水池 RC造 1号 幅10.00m 長8.40m 高3.00m 容量250m ³ 2号 幅9.10m 長9.10m 高3.00m 容量250m ³ 長野配水池 RC造 幅6.70m 長4.50m 高3.00m 容量90m ³ 金山配水池 SUS造 ※緊急遮断弁有 幅4.50m 長6.00m 高3.00m 容量78.4m ³ 陽の出配水池 RC造 幅6.30m 長9.00m 高3.00m 容量170m ³ 柿ノ木原配水池 FRP製 幅4.00m 長3.00m 高1.65m 容量20m ³

② 美和東部浄水場 岩国市美和町大根川122-1 405m ² 坂上ポンプ所 岩国市美和町渋前658-5 (県道敷) 11.4m ² (ポンプ所) 畑加圧設備 岩国市美和町長谷 9.6m ² 佐坂配水池 岩国市美和町佐坂46 1,192m ² 長谷配水池 岩国市美和町日宛729-2 327m ² 滑配水池 岩国市美和町滑3-2 318m ² 坂上配水池 岩国市美和町渋前694-2 244m ² 計画取水量 652m ³ /日 (長谷川 表流水 水利権 1,250m ³ /日) 計画浄水量 1,200m ³ /日	
取水塔	RC造 幅2.00m 長3.00m 高19.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 22kW φ80 Q=0.96m ³ /分 H=80m 2台
原水ポンプ	水中ポンプ 3.7kW φ65 Q=0.6m ³ /分 H=15m 3台
膜ろ過原水ポンプ	渦巻きポンプ 3.7kW φ50 Q=0.4m ³ /分 H=25m 3台
ろ過設備	ろ過機 直径1.8m 高2.00m 処理能力817m ³ /日 2基 膜ろ過機 (MF膜) 処理能力430m ³ /日 3ユニット
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³
浄水池	SUS製 幅3.50m 長7.00m 高2.00m 容量50m ³
受水槽	坂上ポンプ所 RC造 容量11.3m ³
送水ポンプ	東部浄水場 多段渦巻きポンプ 37kW φ80 Q=0.875m ³ /分 H=128m 2台 坂上ポンプ所 多段渦巻きポンプ 2.2kW φ32 Q=0.1m ³ /分 H=40m 2台 畑加圧設備 プースターポンプ 2.2kW φ50 Q=0.067m ³ /分 H=75m 2台
配水池	佐坂配水池 PC造 ※緊急遮断弁有 直径14.00m 高5.00m 容量650m ³ 長谷配水池 RC造 幅7.00m 長4.50m 高3.00m 容量94.5m ³ 滑配水池 RC造 幅9.00m 長6.80m 高3.00m 容量183.6m ³ 坂上配水池 RC造 幅4.50m 長7.50m 高2.85m 容量96m ³
③ 秋掛浄水場 岩国市美和町秋掛179-5 315m ² 秋掛配水池 岩国市美和町秋掛227-2 153m ² 計画取水量 52m ³ /日 計画浄水量 54m ³ /日	
取水口	RC造
取水ポンプ	水中ポンプ 0.4kW φ50 Q=0.042m ³ /分 H=10m 2台
ろ過設備	小型浄水装置 幅1.774m 長3.066m 高2.00m 50m ³ /日 凝集剤PAC 22.8mL/分 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬注タンク 容量100L
浄水池	RC造 幅2.80m 長3.00m 高1.20m 容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 2.2kW φ50 Q=0.195m ³ /分 H=6.0m 2台
配水池	RC造 幅6.10m 長5.95m 高1.50m 容量54m ³

(6) 本郷地区

① 本郷浄水場 岩国市本郷町2723-2 114.7m ² 本郷配水池 岩国市本郷町1580-2 大迫加圧設備 岩国市本郷町 計画取水量 205m ³ /日 (地下水) 計画浄水量 230m ³ /日	
取水井	第1 (深井戸) φ150 深100m 第2 (深井戸) φ150 深204m 第3 (深井戸) φ100 深82.8m 第4 (深井戸) φ100 深55m
取水ポンプ	第1 水中ポンプ 2.2kW φ32 Q=0.07m ³ /分 H=60m 第2 水中ポンプ 5.5kW φ50 Q=0.152m ³ /分 H=70m 第3 水中ポンプ 0.75kW φ25 Q=0.03m ³ /分 H=35m 第4 水中ポンプ 1.1kW φ25 Q=0.04m ³ /分 H=73m
浄水池	RC造 幅2.60m 長2.60m 高2.00m 容量13.52m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 30mL/分 2台 薬注タンク 50L
送水ポンプ	本郷浄水場 5.5kW φ50 Q=0.222m ³ /分 H=65m 2台 大迫加圧設備 2.2kW φ50 Q=0.102m ³ /分 H=55m 2台
配水池	SUS造 幅5.00m 長7.50m 高4.00m ※緊急遮断弁有 GL=298.5m 容量142.5m ³

② 宇塚浄水場 岩国市本郷町宇塚512-3 504m ² 宇塚高区配水池 岩国市本郷町宇塚706-3 269m ² 計画取水量 39m ³ /日 計画浄水量 67m ³ /日	
取水口	RC造 幅1.60m 長3.475m 高4.05m
取水ポンプ	0.4kW φ32 Q=0.047m ³ /分 H=13m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 3.9mL/分 2台 薬注タンク50L
ろ過設備	急速ろ過機 (圧力式) SUS製 直径0.8m 高さ2m 2基 処理能力67.3m ³ /日 凝集剤PAC 22.8mL/分 2台 薬液タンク 50L
浄水池	SUS製 幅3.0m 長2.0m 高3.0m 池数2 GL=279m 容量36m ³ ※浄水池兼低区配水池
送水ポンプ	1.5kW φ25 Q=0.021m ³ /分 H=80m 2台
配水池	高区配水池 SUS製 幅3.5m 長2.0m 高2.5m 池数2 GL=352.5m 容量35m ³

③ 波野原浄水場	岩国市本郷町643-2	976m ²
波野原配水池	岩国市本郷町114-1	730m ²
計画取水量	35m ³ /日 (小屋ヶ迫浴 表流水)	
計画浄水量	113m ³ /日	
取水口	RC造 幅1.00m 長9.00m 高3.10m	
取水ポンプ	水中ポンプ 0.25kW φ25 Q=0.035m ³ /分 H=12m 2台	
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径0.8m 高4.6m 処理能力50.49m ³ /日 2基 凝集剤 PAC 3.9mL/分 2台	
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 16mL/分 2台 薬注タンク200L	
浄水池	RC造 幅1.40m 長1.25m 高1.80m 池数1 容量3.15m ³	
送水ポンプ	1.1kW φ32 Q=0.032m ³ /分 H=55m 2台	
配水池	RC造 幅4.60m 長4.50m 高3.00m GL=224.5m 容量62.1m ³	

④ 波野中浄水場	岩国市本郷町波野1228	848m ²
波野中配水池	岩国市本郷町波野580-1	496m ²
計画取水量	48m ³ /日 (小杉川 表流水)	
計画浄水量	89m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 幅1.00m 長1.75m 高3.20m	
取水ポンプ	水中ポンプ 1.5kW φ32 Q=0.068m ³ /分 H=20m 2台	
ろ過設備	急速ろ過機 (除マンガン設備) 直径1.10m 高4.50m 処理能力97.52m ³ /日 凝集剤 PAC 22.8mL/分 2台	
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬注タンク50L	
浄水池	RC造 幅1.50m 長1.50m 高2.50m 容量5.62m ³	
送水ポンプ	2.2kW φ40 Q=0.062m ³ /分 H=65m 2台	
配水池	RC造 幅4.60m 長4.60m 高3.00m GL=209.1m 容量63.5m ³	

(7) 美川地区

① 河山浄水場 岩国市美川町小川322-2 4,038m ² 河山配水池 岩国市美川町小川322-2 平石配水池 岩国市美川町小川2196-1 高ヶ原ポンプ所 岩国市美川町四馬神2198-1 高ヶ原配水池 岩国市美川町四馬神151-1 計画取水量 260m ³ /日 (倉谷川 表流水) 計画浄水量 275m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 幅2.90m 高0.90m 砂防堰 RC造 幅0.70m 長3.20m 高3.70m
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径2.00m 高5.00m 処理能力250m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 19.2m ² ×4池 処理能力250m ³ /日
浄水池	RC造 幅3.50m 長4.55m 高2.90m 容量38.9m ³
滅菌設備	河山浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 100L 平石配水池 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 100L 高ヶ原ポンプ所 次亜塩素素注入ポンプ 30.0mL/分 薬注タンク 30L
送水ポンプ	河山浄水場 5.5kW φ50 Q=0.40m ³ /分 H=34m 2台 高ヶ原ポンプ所 3.7kW φ40 Q=0.08m ³ /分 H=70m 2台
配水池	河山配水池 RC造 幅5.50m 長4.00m 高2.90m GL=145.9m 容量60.0m ³ 平石配水池 RC造 幅3.50m 長5.05m 高3.00m GL=110.9m 容量53.0m ³ 高ヶ原配水池 FRP製 幅3.50m 長3.00m 高1.70m GL=123.5m 容量18.0m ³
② 南桑浄水場 岩国市美川町南桑3571-1 1,022m ² 計画取水量 147m ³ /日 (井田川 表流水) 計画浄水量 175m ³ /日	
取水口	取水枡 RC造 幅1.50m 長1.30m 高1.75m
取水ポンプ	水中ポンプ 2.2kW φ80 Q=0.14m ³ /分 H=12.4m 2台
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径1.20m 高さ5.40m 処理能力91.5m ³ /日 鋼板製 直径1.30m 高さ4.70m 処理能力120.0m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 12.6m ² ×4池 処理能力175m ³ /日
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ 0.75kW φ40 Q=0.17m ³ /分 H=12m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 100L
配水池(浄水池)	RC造 幅4.00m 長5.75m 高3.00m GL=104.1m 容量69m ³

(8) 錦地区

① 広瀬浄水場	岩国市錦町広瀬5702-1 5498.53m ² 広瀬配水池 岩国市錦町広瀬5702-1 広東追塩設備 岩国市錦町中ノ瀬169-3 計画取水量 1,018m ³ /日 (木谷川 表流水) 計画浄水量 1,018m ³ /日
取水設備	取水井 RC造 2.60m×1.60m×2.80m 沈砂池 SUS鋼板 2.00m×8.00m×2.50m
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kW φ80 Q=0.71m ³ /分 H=26m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径2.70m 高さ6.10m 凝集剤 PAC 39.6mL/分 2台 緩速ろ過池 RC造 7.9m×13.3m 3池
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ 5.5kW φ80 Q=0.64m ³ /分 H=20m 2台
浄水池	RC造 容量32.0m ³
滅菌設備	広瀬浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 1台 30.0mL/分 1台 薬注タンク 200L 広東追塩設備 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬液タンク 100L×2
送水ポンプ	7.5kW Q=0.64m ³ /分 H=28m 2台
配水池	1号 RC造 V=500m ³ 2号 RC造 V=300m ³ ※緊急遮断弁有 GL=158.0m 合計容量800m ³

② 宇佐郷浄水場	岩国市錦町宇佐郷848-6 274m ² 宇佐郷配水池 岩国市錦町宇佐郷1264 計画取水量 80m ³ /日 (深谷川 表流水) 計画浄水量 73m ³ /日
取水口	RC造1.80m×5.40m×5.43m
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径6.00m 高さ4.50m 2基 凝集剤 PAC 22.8mL/分 2台 緩速ろ過池 RC造 A=12.5m ² 2池
浄水池	RC造 容量3.4m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 50L×2
送水ポンプ	3.7kW Q=0.05m ³ /分 H=60m 2台
配水池	RC造 V=85.8m ³ GL=288.0m

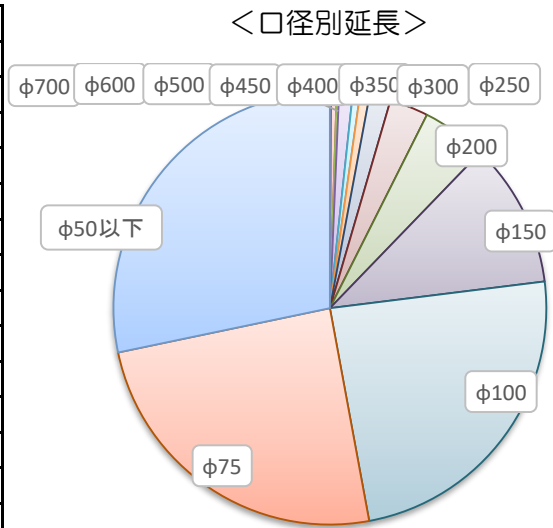
③ 向峠浄水場	岩国市錦町宇佐郷474 704m ² 向峠配水池 岩国市錦町宇佐郷1686 計画取水量 95m ³ /日 (深谷川 表流水) 計画浄水量 94m ³ /日
取水口	集水榭 RC造 0.60m×1.00m×0.70m
沈殿池	沈砂池 RC造 1.00m×4.00m A=4.0m ² 沈殿池 RC造 3.00m×6.70m A=20.1m ²
緩速ろ過池	RC造 4.00m×6.30m A=50.4m ²
浄水池	RC造 容量7.15m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 50L
送水ポンプ	2.2kW Q=0.10m ³ /分 H=35m 2台
配水池	RC造 V=96.3m ³ GL=441.8m

5 配水管

(1) 年度別布設延長表

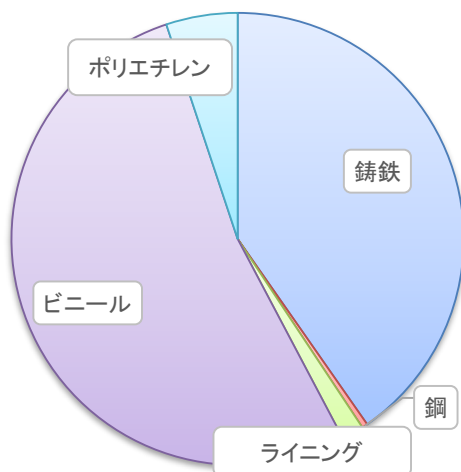
管 種	口径(mm)	H 30 年度末	R 元 年度末	R 2 年度末	R 3	
					年度末	増 減
鑄 鉄 管	700	755.0	755.0	755.0	755.0	0.0
	600	3,521.0	3,521.0	3,521.0	3,521.0	0.0
	500	1,472.0	1,472.0	1,472.0	1,472.0	0.0
	450	8,232.0	8,296.0	8,322.0	8,344.0	22.0
	400	4,507.0	4,507.0	4,504.0	4,504.0	0.0
	350	10,146.0	10,146.0	10,146.0	5,560.0	△ 4,586.0
	300	15,913.0	15,913.0	15,913.0	11,812.0	△ 4,101.0
	250	23,732.9	23,762.9	23,637.9	23,741.9	104.0
	200	35,945.5	35,943.5	35,795.5	36,284.5	489.0
	150	70,699.4	70,857.4	71,475.4	73,979.4	2,504.0
	100	98,588.2	99,544.2	99,886.2	100,165.0	278.8
	75	69,171.0	70,068.0	70,618.0	71,084.8	466.8
	50以下	15.1	15.1	15.1	0.0	△ 15.1
	小 計	342,698.1	344,801.1	346,061.1	341,223.5	△ 4,837.6
鋼 管	450	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	400	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	350	393.0	393.0	393.0	393.0	0.0
	300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	250	267.9	267.9	267.9	267.9	0.0
	200	175.0	175.0	175.0	175.0	0.0
	150	927.0	927.0	927.0	927.0	0.0
	100	75.9	75.9	75.9	75.9	0.0
	75	390.0	390.0	390.0	390.0	0.0
	50以下	1,196.5	1,196.5	1,196.5	1,189.5	△ 7.0
	小 計	3,425.3	3,425.3	3,425.3	3,418.3	△ 7.0
石 綿 管	小 計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

口 径	延 長	割 合
φ700	755m	0.1%
φ600	3,521m	0.4%
φ500	1,472m	0.2%
φ450	8,577m	1.0%
φ400	4,561m	0.6%
φ350	5,953m	0.7%
φ300	13,403m	1.6%
φ250	24,467m	2.9%
φ200	40,770m	4.8%
φ150	91,535m	10.8%
φ100	203,782m	24.1%
φ75	208,490m	24.5%
φ50以下	239,524m	28.3%
合 計	846,811m	100.0%



管 種	口径(mm)	H 30 年度末	R 元 年度末	R 2 年度末	R 3	
					年度末	増 減
ライニング管	450	233.0	233.0	233.0	233.0	0.0
	400	57.0	57.0	57.0	57.0	0.0
	350	16.0	16.0	16.0	0.0	△ 16.0
	300	339.0	339.0	339.0	276.0	△ 63.0
	250	374.5	374.5	374.5	374.5	0.0
	200	329.2	329.2	329.2	329.2	0.0
	150	410.6	416.6	416.6	427.6	11.0
	100	1,345.8	1,345.8	1,345.8	1,350.8	5.0
	75	2,058.8	2,064.8	2,103.8	2,111.8	8.0
	50以下	8,080.6	8,080.6	8,080.6	8,162.6	82.0
小 計	13,244.5	13,256.5	13,295.5	13,322.5	27.0	
ビニール管	250	83.0	83.0	83.0	83.0	0.0
	200	1,581.5	1,581.5	1,581.5	1,581.5	0.0
	150	14,858.7	14,864.7	14,712.7	14,940.7	228.0
	100	97,952.9	97,310.9	97,151.9	97,117.9	△ 34.0
	75	131,742.9	131,206.9	130,968.9	130,804.8	△ 164.1
	50	148,284.1	148,201.1	147,709.1	147,610.0	△ 99.1
	40以下	53,853.1	53,853.1	53,524.1	53,468.1	△ 56.0
小 計	448,356.2	447,101.2	445,731.2	445,606.0	△ 125.2	
ポリエチレン管	300	1,314.8	1,314.8	1,314.8	1,314.8	0.0
	200	2,399.8	2,399.8	2,399.8	2,399.8	0.0
	150	1,135.5	1,135.5	1,135.5	1,260.5	125.0
	100	5,072.2	5,072.2	5,072.2	5,072.2	△ 0.0
	75	4,067.7	4,067.7	4,068.7	4,098.7	30.0
	50	22,848.4	23,074.4	23,559.4	23,681.4	122.0
	40以下	5,409.8	5,409.8	5,412.8	5,412.8	0.0
小 計	42,248.2	42,474.2	42,963.2	43,240.2	277.0	
合 計		849,972.3	851,058.3	851,476.3	846,810.5	△ 4,665.8

<管種別延長>



管 種	延 長	割 合
鑄 鉄	341,224m	40.3%
鋼	3,418m	0.4%
ライニング	13,322m	1.6%
ビニール	445,606m	52.6%
ポリエチレン	43,240m	5.1%
合 計	846,811m	100.0%

6 施設写真

(1) 錦見浄水場



全景



運転管理室



原水ポンプ室



急速ろ過池

(2) 牛野谷加圧施設



牛野谷送水ポンプ所



牛野谷配水池

(3) 愛宕加圧設備



愛宕加圧設備



加圧ポンプ

(4) 平田加圧施設



平田ポンプ所



平田配水池

(5) 通津加圧施設



通津ポンプ所



通津配水池

(6) 高台団地施設



尾津一の谷団地ポンプ所



山手ブロック配水池

(7) 由宇給水施設



黒磯ポンプ所



黒磯配水池



由宇統合配水池

(8) 玖珂地区施設



瀬田水源地



瀬田配水池

(9) 統合簡易水道施設



高森南浄水場



高森南配水池



美和東部浄水場



美和東部浄水場膜ろ過機

(10) 水管橋・橋梁添加配水管



愛宕橋水管橋



新寿橋添架配水管

(Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	67
2	電気使用量	・・・	68
3	配水量	・・・	70
4	給水状況	・・・	73
5	メーター設置状況	・・・	73
6	給水収益	・・・	74
7	水道料金早見表	・・・	76
8	加入金	・・・	76
9	職員構成	・・・	77
10	建設改良工事等	・・・	78

1 給水普及状況

(1) 年度別給水普及状況

	H 30 年度	R 元 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 2 年度 比較	
					増 減	比 率
行政区域内世帯数 (A)	67,706	67,331	67,335	66,969	△ 366	99.5%
行政区域内人口 (a)	138,709	136,890	135,338	133,287	△ 2,051	98.5%
給水区域内世帯数 (B)	59,915	59,655	59,724	59,476	△ 248	99.6%
給水区域内人口 (b)	123,525	122,076	120,857	119,132	△ 1,725	98.6%
現在給水世帯数 (C)	55,410	55,253	55,400	55,273	△ 127	99.8%
現在給水人口 (c)	114,275	113,070	112,173	110,733	△ 1,440	98.7%
対行政区域内 世帯数普及率% (C/A)	81.84	82.06	82.28	82.54	0.26	100.3%
対行政区域内 人口普及率% (c/a)	82.38	82.60	82.88	83.08	0.20	100.2%
対給水区域内 世帯数普及率% (C/B)	92.48	92.62	92.76	92.93	0.17	100.2%
対給水区域内 人口普及率% (c/b)	92.51	92.62	92.81	92.95	0.14	100.2%
給水戸数 (調定戸数)	58,717	58,829	58,903	59,013	110	100.2%

※和木町の数値を含む

(参考 和木町)

	H 30 年度	R 元 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 2 年度 比較	
					増 減	比 率
和木町給水区域内世帯数	2,057	1,893	1,869	1,860	△ 9	99.5%
和木町給水区域内人口	4,512	4,305	4,257	4,206	△ 51	98.8%
和木町給水世帯数	2,057	1,893	1,869	1,860	△ 9	99.5%
和木町給水人口	4,512	4,305	4,257	4,206	△ 51	98.8%

2 電気使用量

(1) 月別電気使用量（主要施設のみ）

（単位：kWh）

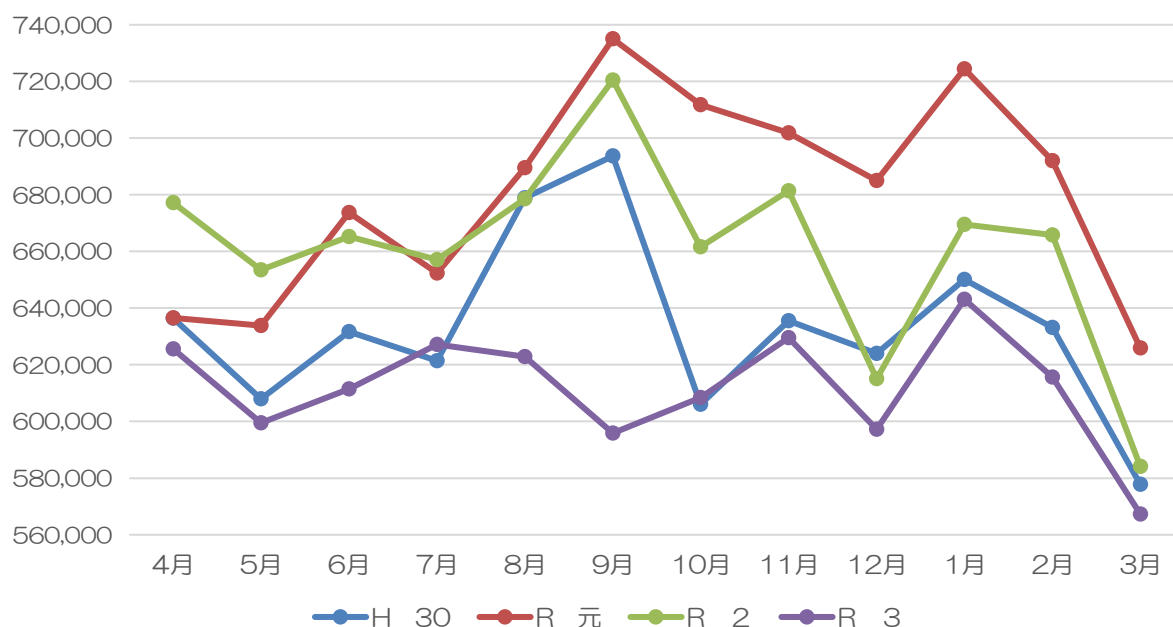
月	錦見浄水場	牛野谷送水ポンプ所 （錦見浄水場系）	平田ポンプ所 （錦見浄水場系）
4	292,728	48,246	22,723
5	283,093	45,132	22,258
6	287,964	46,584	23,026
7	270,559	46,362	23,273
8	276,670	48,654	23,870
9	267,073	47,880	23,542
10	257,986	45,246	22,282
11	301,068	46,832	23,138
12	286,501	43,873	22,042
1	298,008	45,540	23,105
2	297,142	44,539	23,114
3	269,056	39,793	20,261
計	3,387,848	548,681	272,634
平均	282,321	45,723	22,720

月	瀬田水源地	黒磯ポンプ所	美和東部浄水場
4	23,890	43,080	14,054
5	23,191	43,062	12,780
6	23,438	45,006	12,766
7	23,582	45,252	11,940
8	24,854	47,982	11,902
9	24,790	48,138	11,899
10	23,429	46,512	11,798
11	25,558	46,872	12,790
12	24,475	42,726	13,140
1	25,730	44,628	15,180
2	25,404	43,008	16,421
3	22,661	38,460	15,065
計	291,002	534,726	159,735
平均	24,250	44,561	13,311

月	広瀬浄水場	その他	合計
4	6,942	173,874	625,537
5	6,634	163,350	599,500
6	6,937	165,729	611,450
7	6,872	199,379	627,219
8	7,546	181,370	622,848
9	5,735	166,798	595,855
10	6,156	194,998	608,407
11	6,151	167,076	629,485
12	5,746	158,689	597,192
1	6,974	183,936	643,101
2	5,891	160,143	615,662
3	5,837	156,187	567,320
計	77,421	2,071,529	7,343,576
平均	6,451	172,627	611,965

(2) 年度別電気使用量（全水道施設合計）

	H 30 年 度	R 元 年 度	R 2 年 度	R 3 年 度	R 2 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	636,472	636,491	677,182	625,537	△ 51,645	92.4%
5月	607,987	633,821	653,464	599,500	△ 53,964	91.7%
6月	631,661	673,733	665,290	611,450	△ 53,840	91.9%
7月	621,441	652,365	657,143	627,219	△ 29,924	95.4%
8月	678,854	689,561	678,597	622,848	△ 55,749	91.8%
9月	693,657	735,038	720,508	595,855	△ 124,653	82.7%
10月	606,094	711,770	661,610	608,407	△ 53,203	92.0%
11月	635,547	701,853	681,373	629,485	△ 51,888	92.4%
12月	623,987	684,974	615,084	597,192	△ 17,892	97.1%
1月	650,044	724,381	669,527	643,101	△ 26,426	96.1%
2月	633,132	692,056	665,751	615,662	△ 50,089	92.5%
3月	577,758	625,923	584,106	567,320	△ 16,786	97.1%
計	7,596,634	8,161,966	7,929,635	7,343,576	△ 586,059	92.6%
平 均	633,053	680,164	660,803	611,965	△ 48,838	92.6%



3 配水量

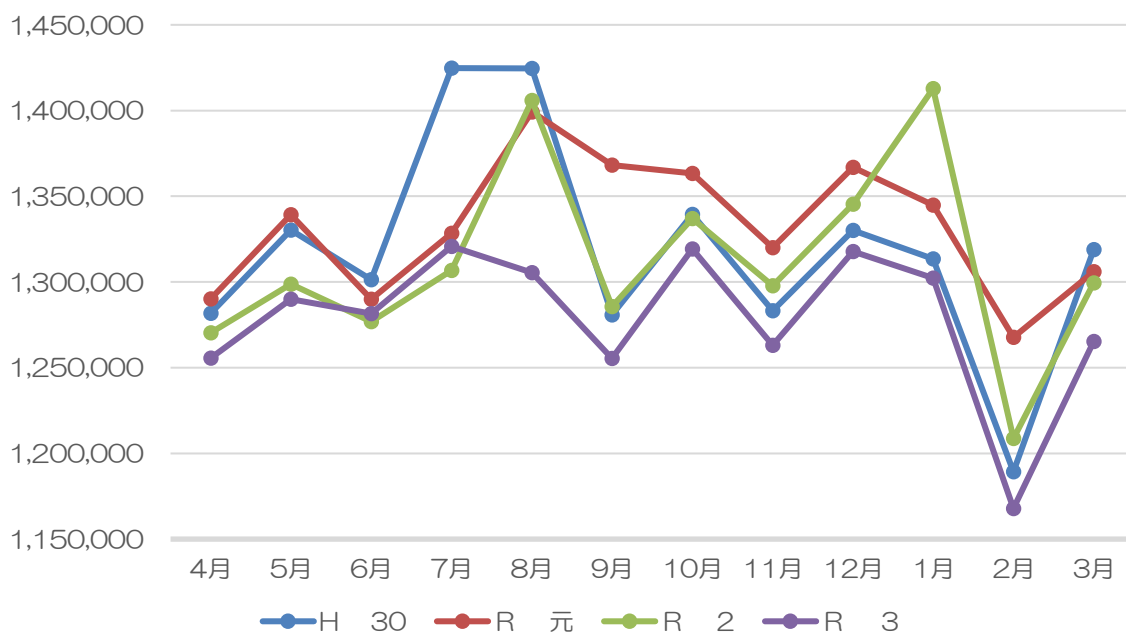
(1) 月別配水量

月	総配水量 (m ³)	1日最大 (m ³)	1日最小 (m ³)	1日平均 (m ³)	1人1日平均 (L)
4月	1,255,538	43,799	39,057	41,851	378
5月	1,289,996	44,364	38,489	41,613	376
6月	1,281,604	45,111	38,834	42,720	386
7月	1,320,765	44,636	38,487	42,605	385
8月	1,305,524	45,729	38,413	42,114	380
9月	1,255,366	43,728	39,467	41,846	378
10月	1,319,240	44,567	39,834	42,556	384
11月	1,263,024	43,345	40,186	42,101	380
12月	1,317,763	45,033	40,290	42,508	384
1月	1,302,295	43,372	39,838	42,010	379
2月	1,167,914	43,546	38,866	41,711	377
3月	1,265,274	43,442	37,654	40,815	369
計	15,344,303	-	-	-	-
平均	1,278,692	-	-	42,039	380

※ 1日最大 令和3年8月5日
 1日最小 令和4年3月26日

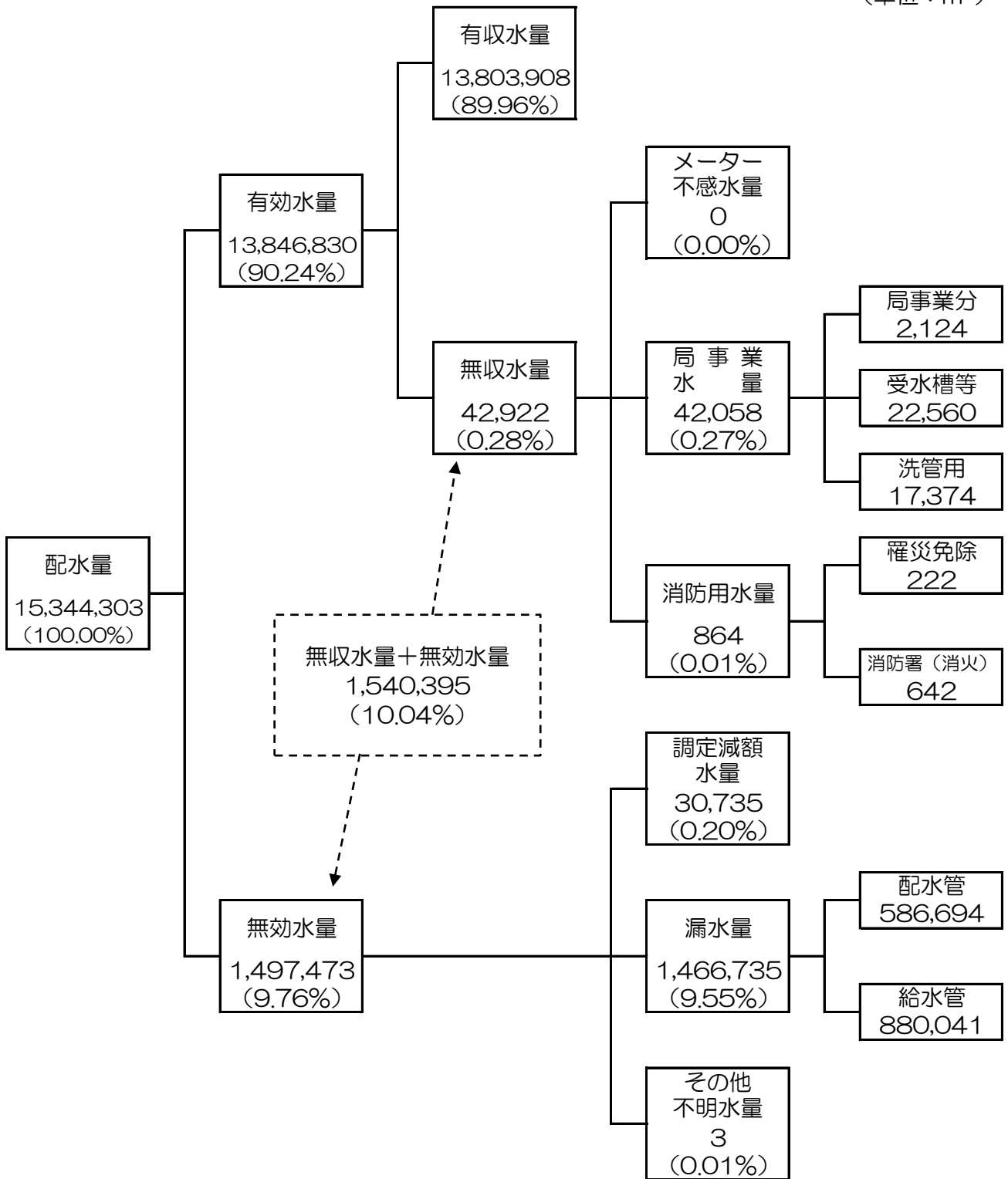
(2) 年度別配水量

	H 30 年 度	R 元 年 度	R 2 年 度	R 3 年 度	R 2 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	1,281,711	1,290,237	1,270,407	1,255,538	△ 14,869	98.8%
5月	1,330,309	1,339,183	1,298,755	1,289,996	△ 8,759	99.3%
6月	1,301,268	1,289,987	1,276,884	1,281,604	4,720	100.4%
7月	1,424,774	1,328,448	1,306,805	1,320,765	13,960	101.1%
8月	1,424,535	1,399,275	1,405,968	1,305,524	△ 100,444	92.9%
9月	1,280,805	1,368,255	1,285,640	1,255,366	△ 30,274	97.6%
10月	1,339,378	1,363,406	1,336,977	1,319,240	△ 17,737	98.7%
11月	1,283,273	1,320,092	1,297,767	1,263,024	△ 34,743	97.3%
12月	1,330,113	1,366,811	1,345,397	1,317,763	△ 27,634	97.9%
1月	1,313,519	1,344,902	1,412,801	1,302,295	△ 110,506	92.2%
2月	1,189,344	1,267,704	1,208,670	1,167,914	△ 40,756	96.6%
3月	1,318,965	1,306,106	1,299,515	1,265,274	△ 34,241	97.4%
計	15,817,994	15,984,406	15,745,586	15,344,303	△ 401,283	97.5%
平 均	1,318,166	1,332,034	1,312,132	1,278,692	△ 33,440	97.5%



(3) 配水量分析

(単位：m³)



4 給水状況

(1) 年度別・用途別給水量

(単位：m³)

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R2年度比較
一般用	14,347,156 (99.8%)	14,109,989 (99.84%)	14,141,643 (99.87%)	13,783,277 (99.85%)	△ 358,366 -
公衆浴場用	4,175 (0.1%)	4,165 (0.03%)	4,166 (0.03%)	2,753 (0.02%)	△ 1,413 -
臨時用	11,806 (0.1%)	18,676 (0.13%)	14,731 (0.10%)	17,878 (0.13%)	3,147 -
計	14,363,137 (100.0%)	14,132,830 (100.0%)	14,160,540 (100.0%)	13,803,908 (100.0%)	△ 356,632 -
有収水量率	90.8%	88.4%	89.9%	90.0%	0.1%
有効水量率	91.5%	89.0%	90.4%	90.2%	△0.2%

5 メーター設置状況

(1) 年度別・口径別メーター設置数

(単位：個)

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R2年度比較
13mm	27,117 (45.69%)	26,872 (45.14%)	26,548 (44.66%)	26,140 (44.01%)	△ 408 -
20mm	29,651 (49.96%)	30,078 (50.52%)	30,325 (51.01%)	30,692 (51.68%)	367 -
25mm	1,553 (2.62%)	1,555 (2.61%)	1,556 (2.61%)	1,545 (2.60%)	△ 11 -
30mm	293 (0.49%)	295 (0.49%)	288 (0.48%)	283 (0.47%)	△ 5 -
40mm	417 (0.70%)	419 (0.70%)	417 (0.70%)	415 (0.69%)	△ 2 -
50mm	218 (0.37%)	219 (0.37%)	223 (0.37%)	226 (0.38%)	3 -
75mm	69 (0.11%)	67 (0.11%)	65 (0.11%)	65 (0.11%)	0 -
100mm	14 (0.02%)	14 (0.02%)	13 (0.02%)	13 (0.02%)	0 -
150mm	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	0 -
200mm	2 (0.01%)	2 (0.01%)	2 (0.01%)	2 (0.01%)	0 -
250mm	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	0 -
300mm	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	0 -
計	59,342 (100.00%)	59,529 (100.00%)	59,445 (100.00%)	59,389 (100.00%)	△ 56 -

6 給水収益

(1) 月別収納状況

月	随 時	口 座 制	納 付 制	和 木 町	合 計
3・4	776件 651,020円	18,541件 91,538,761円	5,663件 62,488,711円	1,985件 9,208,300円	26,965件 163,886,792円
4・5	471件 398,561円	22,764件 98,003,542円	5,890件 49,895,675円		29,125件 148,297,778円
5・6	528件 433,068円	18,562件 92,273,059円	5,650件 57,855,251円	1,978件 9,320,833円	26,718件 159,882,211円
6・7	437件 819,744円	22,768件 98,092,946円	5,903件 53,689,772円		29,108件 152,602,462円
7・8	468件 719,321円	18,554件 96,427,799円	5,655件 61,481,780円	1,986件 9,239,571円	26,663件 167,868,471円
8・9	551件 682,991円	22,766件 99,248,308円	5,893件 51,198,584円		29,210件 151,129,883円
9・10	451件 470,609円	18,522件 93,088,137円	5,687件 59,349,644円	1,985件 9,278,896円	26,645件 162,187,286円
10・11	548件 542,577円	22,732件 97,467,940円	5,916件 48,858,247円		29,196件 146,868,764円
11・12	468件 347,676円	18,517件 93,480,366円	5,667件 59,457,096円	1,981件 9,335,741円	26,633件 162,620,879円
12・1	443件 349,453円	22,687件 97,620,523円	5,953件 47,134,000円		29,083件 145,103,976円
1・2	442件 332,650円	18,487件 94,901,419円	5,698件 64,567,213円	1,986件 9,587,107円	26,613件 169,388,389円
2・3	846件 697,779円	22,654件 90,380,794円	6,015件 44,307,486円		29,515件 135,386,059円
計	6,429件 6,445,449円	247,554件 1,142,523,594円	69,590件 660,283,459円	11,901件 55,970,448円	335,474件 1,865,222,950円

年度内収納	不納欠損	年度末残高	収納率
26,930件 163,846,209円		35件 40,583円	99.87% 99.98%
29,106件 148,273,397円		19件 24,381円	99.93% 99.98%
26,688件 159,841,535円		30件 40,676円	99.89% 99.97%
29,091件 152,583,108円		17件 19,354円	99.94% 99.99%
26,619件 167,770,848円		44件 97,623円	99.83% 99.94%
29,180件 151,090,455円		30件 39,428円	99.90% 99.97%
26,594件 162,051,844円		51件 135,442円	99.81% 99.92%
29,137件 146,754,850円		59件 113,914円	99.80% 99.92%
26,424件 162,009,563円		209件 611,316円	99.22% 99.62%
28,285件 142,175,947円		798件 2,928,029円	97.26% 97.98%
21,692件 136,146,085円		4,921件 33,242,304円	81.51% 80.38%
367件 426,345円		29,148件 134,959,714円	1.24% 0.31%
300,113件 1,692,970,186円	0件 0円	35,361件 172,252,764円	89.46% 90.77%

7 水道料金早見表（2ヶ月分）

(1) メーター口径13mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	880	913	946	979	1,012	1,045	1,078	1,111	1,144	1,177
10m ³	1,210	1,243	1,276	1,309	1,342	1,375	1,408	1,441	1,474	1,507
20m ³	1,540	1,633	1,727	1,820	1,914	2,007	2,101	2,194	2,288	2,381
30m ³	2,475	2,568	2,662	2,755	2,849	2,942	3,036	3,129	3,223	3,316
40m ³	3,410	3,525	3,641	3,756	3,872	3,987	4,103	4,218	4,334	4,449
50m ³	4,565	4,680	4,796	4,911	5,027	5,142	5,258	5,373	5,489	5,604
60m ³	5,720	5,874	6,028	6,182	6,336	6,490	6,644	6,798	6,952	7,106
70m ³	7,260	7,414	7,568	7,722	7,876	8,030	8,184	8,338	8,492	8,646
80m ³	8,800	8,954	9,108	9,262	9,416	9,570	9,724	9,878	10,032	10,186
90m ³	10,340	10,494	10,648	10,802	10,956	11,110	11,264	11,418	11,572	11,726
100m ³	11,880	12,067	12,254	12,441	12,628	12,815	13,002	13,189	13,376	13,563

(2) メーター口径20mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	1,100	1,133	1,166	1,199	1,232	1,265	1,298	1,331	1,364	1,397
10m ³	1,430	1,463	1,496	1,529	1,562	1,595	1,628	1,661	1,694	1,727
20m ³	1,760	1,853	1,947	2,040	2,134	2,227	2,321	2,414	2,508	2,601
30m ³	2,695	2,788	2,882	2,975	3,069	3,162	3,256	3,349	3,443	3,536
40m ³	3,630	3,745	3,861	3,976	4,092	4,207	4,323	4,438	4,554	4,669
50m ³	4,785	4,900	5,016	5,131	5,247	5,362	5,478	5,593	5,709	5,824
60m ³	5,940	6,094	6,248	6,402	6,556	6,710	6,864	7,018	7,172	7,326
70m ³	7,480	7,634	7,788	7,942	8,096	8,250	8,404	8,558	8,712	8,866
80m ³	9,020	9,174	9,328	9,482	9,636	9,790	9,944	10,098	10,252	10,406
90m ³	10,560	10,714	10,868	11,022	11,176	11,330	11,484	11,638	11,792	11,946
100m ³	12,100	12,287	12,474	12,661	12,848	13,035	13,222	13,409	13,596	13,783

8 加入金

給水装置を新設し、又はメーターの口径を増径する者は、メーターの口径の区分に従い、次の表に掲げる額を加入金として納入しなければならない。この場合においてメーターの口径を増径する者が納付する加入金額は、新口径に係る加入金額と旧口径に係る加入金額との差額とする。

メーター口径	加入金額
13mm	55,000円
20mm	99,000円
25mm	187,000円
30mm	308,000円
40mm	517,000円
50mm	924,000円
75mm	1,980,000円
100mm以上	管理者が別に定める額

※金額は税込み

9 職員構成

(1) 職員定数および実数

(単位：人)

	定 数	R2年度末	R3年度末	増 減
主 事	92	47	46	-1
技 師		33	35	2
主事見習		0	0	0
技師見習		0	0	0
小 計	92	80	81	1
再任用短時間 勤務職員	0	4	7	3
パートタイム会計 年度任用職員	0	19	16	-3
合 計	92	103	104	1

(2) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	5 (6.17%)	2 (2.47%)	7 (8.64%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	11 (13.58%)	8 (9.88%)	19 (23.46%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	12 (14.81%)	6 (7.41%)	18 (22.22%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	14 (17.29%)	16 (19.75%)	30 (37.04%)
55歳以上	4 (4.94%)	3 (3.70%)	7 (8.64%)
計	46 (56.79%)	35 (43.21%)	81 (100.00%)
平 均 年 齢	40歳 2月	42歳 0月	41歳 0月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年 数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	7 (8.64%)	5 (6.17%)	12 (14.81%)
5 年 以 上 10 年 未 満	4 (4.94%)	4 (4.94%)	8 (9.88%)
10 年 以 上 15 年 未 満	9 (11.11%)	2 (2.47%)	11 (13.58%)
15 年 以 上 20 年 未 満	3 (3.70%)	4 (4.94%)	7 (8.64%)
20 年 以 上	23 (28.40%)	20 (24.69%)	43 (53.09%)
計	46 (56.79%)	35 (43.21%)	81 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	19年 0月	20年 2月	19年 5月

10 建設改良工事等

(1) 配水施設整備事業

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成
(予算繰越) 旭町二丁目配水管 DIP-GXφ250移設工事	鑄鉄管φ250 93m 鑄鉄管φ200 13m 仕切弁 5基 消火栓 1基	12,592,000 (19,492,000)	R3.4.1 R3.8.18
小瀬配水管 HPPEφ75復旧工事	HPPE管φ75 30m HIVPφ75 1m	2,750,000	R3.7.1 R3.9.30
由宇町西一丁目他 消火栓設置工事	鑄鉄管φ150 3m 消火栓 2基	2,202,024	R3.10.8 R3.12.24
由宇町港二丁目配水管 DIP-GXφ75他移設工事	鑄鉄管φ100 5m 鑄鉄管φ75 136m HPPE管φ50 35m 仕切弁 8基 消火栓 3基	16,293,993	R3.10.12 R3.12.24
周東町上久原 消火栓改良工事	鑄鉄管φ150 2m 鑄鉄管φ100 3m 消火栓 3基	3,187,236	R3.10.20 R3.11.30
玖珂町バルブ取付工事	鑄鉄管φ100 7m 仕切弁 6基	5,687,000	R3.10.27 R4.1.24
(予算繰越) 栄橋連絡管岩国側 DIP-GXφ150他布設工事	鑄鉄管φ200 9m 鑄鉄管φ150 37m 仕切弁 4基 消火栓 1基	0 (16,141,743)	R3.11.30 R4.6.30 完成予定
通津地区配水管 DIP-GXφ75移設工事	鑄鉄管φ75 26m	1,661,000	R4.1.27 R4.3.29
(継続費) 黒磯町二丁目送水管 DIP-NSφ350移設工事	鑄鉄管φ350 279m 仕切弁 2基	16,400,000 (41,088,300)	R4.3.9 R5.3.31 完成予定

(2) 浄水施設整備事業

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成
美和地区 広域監視装置更新工事	遠方監視通信装置 6台	5,885,000	R3.6.1 R4.2.9
美和東部浄水場 膜ろ過設備更新工事	膜モジュール 8本 濁度計 1台	12,650,000	R3.9.8 R4.1.27
高森南第二浄水場 取水井水位計更新工事	投込式水位計 1台	1,155,000	R3.10.28 R4.2.24
生見配水池 残塩計更新工事	残塩計 1台	4,994,000	R3.12.14 R4.3.28
もみの木台ポンプ所 水道施設更新工事	自動給水装置 一式 計装盤改造 一式	4,345,000	R4.1.4 R4.3.30

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成
高森南 テレメータ更新工事	配水池及び浄水場 テレメータ 一式	15,235,000	R4.1.5 R4.3.30

(3) 水道施設耐震化事業

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成
(継続費・予算繰越) 錦見取水施設耐震化導水管推進 工事	土圧式推進1000mm 609m 土圧式推進1000mm 44m 立坑工 一式	0 (1,117,723,402)	R3.4.1 R5.3.31 完成予定
(継続費) 瀬戸海・萩原団地統合配水池 築造工事(水道施設工事)	配水池築造工 382m ³ 配水池基礎工 一式 ピット築造工 一式	84,555,000 (138,655,000)	R3.4.1 R3.12.23
(継続費) 瀬戸海・萩原団地統合配水池 築造工事(電気設備工事)	低圧電源引込工事 一式 受電設備工事 一式 緊急遮断弁設置工事 一式	22,314,000 (34,914,000)	R3.4.1 R3.12.10
(継続費) 瀬戸海・萩原団地統合配水池 築造工事(配水管布設工事①)	铸铁管φ150 410m	17,580,000 (27,280,000)	R3.4.1 R3.8.23
(予算繰越) 錦見取水施設耐震化取水口 築造工事(接続柵)	本体工(接続柵) 一式	34,900,000 (87,472,000)	R3.4.23 R5.2.28 完成予定
(継続費) 錦見取水施設耐震化取水口 築造工事(樋管樋門)	本体工(樋管樋門) 一式 護岸工 一式 附帯工 一式	131,100,000 (327,800,000)	R3.7.7 R5.2.28 完成予定
瀬戸海・萩原団地統合配水池 築造工事(配水管布設工事②)	铸铁管φ150 173m	13,783,000	R3.7.20 R3.12.15
瀬戸海・萩原団地統合配水池 築造工事(配水管布設工事③)	铸铁管φ150 293m WEETA管φ150 125m	27,599,000	R3.12.7 R4.3.25
(予算繰越) 新牛野谷ポンプ所排水ポンプ及 び水位警報設置工事	監視通報装置 一式 排水ポンプ 2台	1,600,000 (4,180,000)	R3.12.23 R4.6.30 完成予定

(4) 耐震管整備事業

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成
(予算繰越) 南岩国町四丁目配水管 DIP-NSφ450耐震化工事	铸铁管φ450 61m	116,286,088 (170,786,088)	R3.4.1 R3.12.20
新港地区臨港道路 整備計画に伴う先行工事	铸铁管φ150 3m	3,125,980	R3.5.27 R3.8.30
南岩国町一丁目配水管 DIP-GXφ150耐震化工事	铸铁管φ150 93m	8,184,000	R3.9.1 R3.11.29

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
横山三丁目配水管 DIP-GXφ100耐震化工事	铸铁管φ100 105m	8,179,160	R3.9.3 R311.30
三笠町二丁目配水管 DIP-GXφ100耐震化工事	铸铁管φ100 139m	12,870,000	R3.10.1 R3.12.17
飯田町一丁目配水管 DIP-GXφ150耐震化工事 (1工区)	铸铁管φ150 357m	26,323,000	R3.11.16 R4.1.27
和木三丁目配水管 DIP-GXφ100耐震化工事	铸铁管φ100 29m ステンレス鋼管φ100 4m	4,367,000	R3.12.20 R4.2.25
(予算繰越) 飯田町一丁目配水管 DIP-GXφ150耐震化工事 (2工区)	铸铁管φ150 264m 铸铁管φ100 1m 铸铁管φ75 5m	8,200,000 (20,686,147)	R4.1.17 R4.6.30 完成予定
由宇町北一丁目配水支管 HPPEφ50他耐震化工事	HPPE管φ50 33m ライニング鋼管φ50 82m	3,867,672	R4.2.10 R4.3.29

(5) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工事請負費 (円)
原 水 及 び 浄 水 関 係	平田配水池他監視設備整備工事 ほか3件	14,322,000
路 面 復 旧 関 係	アスファルト舗装補修工事 ほか9件	4,414,872
総 係 関 係	山手庁舎3階執務室電気通信工 事 ほか5件	723,690

(IV) 財 政

1	令和3年度財政概況	・ ・ ・	81
2	決算報告書	・ ・ ・	82
3	年度別収益費用明細書比較	・ ・ ・	96
4	年度別貸借対照表比較	・ ・ ・	98
5	経営分析	・ ・ ・	102

1 令和3年度財政概況

収益的収支では、収入額 21億2,369万3,107円に対し、支出額 21億3,382万2,251円で差引き1,012万9,144円の純損失となりました。

資本的収支では、収入額 3億8,169万6,290円に対し、支出額 10億8,466万4,848円で、差引き7億296万8,558円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 5,978万492円、建設改良積立金 1億円、過年度分損益勘定留保資金 5億919万6,515円、当年度分損益勘定留保資金 3,399万1,551円で補填しました。

また、当年度末処分利益剰余金は 2億6,283万2,387円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、資本金に 1億円を組み入れる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は 1億6,283万2,387円となります。

2 決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 水道事業収益	2,287,832,000	21,046,000	-
第1項 営業収益	1,948,417,000	-	-
第2項 営業外収益	339,314,000	21,046,000	-
第3項 特別利益	101,000	-	-

収益的支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 水道事業費用	2,199,070,000	△ 4,481,000	-	-	-	2,194,589,000
第1項 営業費用	2,105,032,000	△ 3,502,000	-	△ 4,591,298	-	2,096,938,702
第2項 営業外費用	73,738,000	△ 979,000	19,699,110	4,591,298	-	97,049,408
第3項 特別損失	300,000	-	300,890	-	-	600,890
第4項 予備費	20,000,000	-	△ 20,000,000	-	-	0

資本的収入

区 分	予 算 額				額	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合 計
第1款 資本的収入	1,039,476,000	△ 8,232,000	1,031,244,000	645,300	33,173,000	1,065,062,300
第1項 固定資産売却代金	10,000	-	10,000	-	-	10,000
第2項 企業債	500,000,000	8,900,000	508,900,000	-	-	508,900,000
第3項 国庫補助金	400,643,000	-	400,643,000	-	33,173,000	433,816,000
第4項 工事負担金	85,486,000	△ 17,132,000	68,354,000	645,300	-	68,999,300
第5項 出資金	53,337,000	-	53,337,000	-	-	53,337,000

資本的支出

区 分	予 算 額				額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計
第1款 資本的支出	1,867,719,000	△ 59,493,000	-	1,808,226,000	92,379,890	213,800,000	2,114,405,890
第1項 建設改良費	1,531,808,000	△ 55,611,000	-	1,476,197,000	92,379,890	213,800,000	1,782,376,890
第2項 企業債償還金	334,911,000	△ 3,882,000	-	331,029,000	-	-	331,029,000
第3項 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	-	1,000,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
2,308,878,000	2,269,356,785	△ 39,521,215	
1,948,417,000	1,912,202,201	△ 36,214,799	うち、仮受消費税 140,061,335円
360,360,000	357,108,193	△ 3,251,807	うち、仮受消費税 5,622,855円
101,000	46,391	△ 54,609	うち、仮受消費税 1,824円

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越 額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法26条第 2項の規定に よる繰越額	不 用 額	備 考
-	2,194,589,000	2,217,996,301	-	△ 23,407,301	
-	2,096,938,702	2,120,204,754	-	△ 23,266,052	うち、仮払消費税 57,020,170円
-	97,049,408	97,189,157	-	△ 139,749	うち、仮払消費税 3,908円
-	600,890	602,390	-	△ 1,500	うち、仮払消費税 24,895円
-	0	0	-	0	

決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
381,696,290	△ 683,366,010	
0	△ 10,000	
270,900,000	△ 238,000,000	
35,817,000	△ 397,999,000	
21,641,824	△ 47,357,476	
53,337,466	466	

決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額	継続費 遞次繰 越額	合計		
1,084,664,848	686,640,343	103,700,000	790,340,343	239,400,699	
753,635,885	686,640,343	103,700,000	790,340,343	238,400,662	うち、仮払消費税 59,918,103円
331,028,963	-	-	-	37	
-	-	-	-	1,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 702,968,558円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 59,780,492円、建設改良積立金 100,000,000円、過年度分損益勘定留保資金 509,196,515円、当年度分損益勘定留保資金 33,991,551円で補填した。

(2) 損益計算書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

				(単位：円)
1	営業収益			
	(1)給水収益	1,725,290,525		
	(2)その他営業収益	<u>46,850,341</u>	1,772,140,866	
2	営業費用			
	(1)原水及び浄水費	419,589,925		
	(2)配水費	97,880,269		
	(3)給水費	272,488,181		
	(4)業務費	150,650,334		
	(5)総係費	328,111,520		
	(6)減価償却費	662,799,651		
	(7)資産減耗費	<u>131,664,704</u>	<u>2,063,184,584</u>	
	営業損失			291,043,718
3	営業外収益			
	(1)受取利息及び配当金	438,976		
	(2)他会計補助金	115,069,344		
	(3)長期前受金戻入	174,486,690		
	(4)雑収益	<u>61,512,664</u>	351,507,674	
4	営業外費用			
	(1)支払利息及び企業債取扱諸費	69,747,204		
	(2)雑支出	<u>312,968</u>	<u>70,060,172</u>	<u>281,447,502</u>
	経常損失			9,596,216
5	特別利益			
	(1)過年度損益修正益	<u>44,567</u>	44,567	
6	特別損失			
	(1)過年度損益修正損	<u>577,495</u>	<u>577,495</u>	<u>△ 532,928</u>
	当年度純損失			10,129,144
	前年度繰越利益剰余金			172,961,531
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>100,000,000</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>262,832,387</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	9,361,787,547	274,447,881	262,832,387
議会の議決による処分数額	100,000,000	0	△ 100,000,000
減債積立金の積立	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0
資本金への組入れ	100,000,000	0	△ 100,000,000
処分後残高	9,461,787,547	274,447,881	(繰越利益剰余金) 162,832,387

(4) 剰余金計算書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

	資本金	剰余金		
		工事負担金	受贈財産 評価額	国庫補助金
前年度末残高	9,208,450,081	6,189,175	149,026,480	104,711,395
前年度処分額	100,000,000	0	0	0
議会の議決による処分額	100,000,000	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0
資本金への組入れ	100,000,000	0	0	0
処分後残高	9,308,450,081	6,189,175	149,026,480	104,711,395
当年度変動額	53,337,466	0	0	0
一般会計出資の受入れ	53,337,466	0	0	0
減債積立金の使用	0	0	0	0
建設改良積立金の使用	0	0	0	0
資本剰余金の受入れ	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0
当年度末残高	9,361,787,547	6,189,175	149,026,480	104,711,395

(単位：円)

余 金						資 合	本 計
余 金	余 金	利 益	剰 余 金	剰 余 金	剰 余 金		
その他資本剰余金	資本剰余金合計	減積立金	債積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
14,520,831	274,447,881	50,000,000		434,217,195	372,961,531	857,178,726	10,340,076,688
0	0	50,000,000		50,000,000	△ 200,000,000	△ 100,000,000	0
0	0	50,000,000		50,000,000	△ 200,000,000	△ 100,000,000	0
0	0	50,000,000		0	△ 50,000,000	0	0
0	0	0		50,000,000	△ 50,000,000	0	0
0	0	0		0	△ 100,000,000	△ 100,000,000	0
14,520,831	274,447,881	100,000,000		484,217,195	(繰越利益剰余金) 172,961,531	757,178,726	10,340,076,688
0	0	0		△ 100,000,000	89,870,856	△ 10,129,144	43,208,322
0	0	0		0	0	0	53,337,466
0	0	0		0	0	0	0
0	0	0		△ 100,000,000	100,000,000	0	0
0	0	0		0	0	0	0
0	0	0		0	△ 10,129,144	△ 10,129,144	△ 10,129,144
14,520,831	274,447,881	100,000,000		384,217,195	(当年度未処分利益剰余金) 262,832,387	747,049,582	10,383,285,010

(5) 貸借対照表 (令和4年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地		1,039,958,376	
イ 建物	1,330,728,934		
減価償却累計額	<u>△ 360,297,942</u>	970,430,992	
ウ 建物附属設備	228,392,224		
減価償却累計額	<u>△ 64,705,469</u>	163,686,755	
エ 構築物	24,285,542,669		
減価償却累計額	<u>△ 9,724,694,554</u>	14,560,848,115	
オ 機械及び装置	5,506,175,043		
減価償却累計額	<u>△ 3,791,997,585</u>	1,714,177,458	
カ 車両運搬具	46,717,819		
減価償却累計額	<u>△ 43,147,955</u>	3,569,864	
キ 工具、器具及び備品	162,438,443		
減価償却累計額	<u>△ 77,141,488</u>	85,296,955	
ク その他有形固定資産		2,566,920	
ケ 建設仮勘定		1,200,946,919	
有形固定資産合計			19,741,482,354

(2) 無形固定資産

ア 電話加入権		4,276,244	
イ 商標権		29,430	
ウ 電気ガス供給施設利用権		1,244,366	
無形固定資産合計			<u>5,550,040</u>
固定資産合計			19,747,032,394

2 流動資産

(1) 現金・預金 1,724,244,787

(2) 未収金 367,374,633
貸倒引当金 △ 516,873 366,857,760

(3) 貯蔵品 4,658,490

(4) 前払金 316,000

(5) 前払費用 892,721

流動資産合計 2,096,969,758資産合計 21,844,002,152

負債の部			
3	固定負債		
	(1)企業債	5,921,196,322	
	(2)引当金		
	ア 修繕引当金	80,343,200	
	イ 退職給付引当金	374,304,726	454,647,926
	固定負債合計		<u>6,375,844,248</u>
4	流動負債		
	(1)企業債	332,984,286	
	(2)未払金	151,379,680	
	(3)引当金		
	ア 賞与等引当金	55,044,000	
	イ 修繕引当金	13,896,000	68,940,000
	(4)その他流動負債		130,389,722
	流動負債合計		<u>683,693,688</u>
5	繰延収益		
	(1)長期前受金	5,033,876,303	
	長期前受金収益化累計額	<u>△ 965,579,884</u>	4,068,296,419
	(2)建設仮勘定長期前受金		<u>332,882,787</u>
	繰延収益合計		<u>4,401,179,206</u>
	負債合計		<u><u>11,460,717,142</u></u>
資本の部			
6	資本金		
	(1)資本金		9,361,787,547
7	剰余金		
	(1)資本剰余金		
	ア 工事負担金	6,189,175	
	イ 受贈財産評価額	149,026,480	
	ウ 国庫補助金	104,711,395	
	エ その他資本剰余金	14,520,831	
	資本剰余金合計		<u>274,447,881</u>
	(2)利益剰余金		
	ア 減債積立金	100,000,000	
	イ 建設改良積立金	384,217,195	
	ウ 当年度未処分利益剰余金	262,832,387	
	利益剰余金合計		<u>747,049,582</u>
	剰余金合計		<u>747,049,582</u>
	資本合計		<u>1,021,497,463</u>
	負債資本合計		<u><u>10,383,285,010</u></u>
			<u><u>21,844,002,152</u></u>

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	1,030,350,705	9,607,671	0	1,039,958,376
建物	1,351,550,352	0	20,821,418	1,330,728,934
建物附属設備	239,259,536	0	10,867,312	228,392,224
構築物	23,924,755,267	539,308,840	178,521,438	24,285,542,669
機械及び装置	5,642,519,729	79,323,258	215,667,944	5,506,175,043
車両運搬具	46,717,819	0	0	46,717,819
工具、器具及び備品	214,162,194	11,376,830	63,100,581	162,438,443
その他有形固定資産	2,566,920	0	0	2,566,920
建設仮勘定	1,146,845,736	693,717,782	639,616,599	1,200,946,919
計	33,598,728,258	1,333,334,381	1,128,595,292	33,803,467,347

無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	4,276,244	0	0
商標権	39,240	0	0
電気ガス供給施設利用権	1,338,983	0	0
計	5,654,467	0	0

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
-	-	-	1,039,958,376	
25,922,971	19,780,349	360,297,942	970,430,992	
11,317,222	10,323,947	64,705,469	163,686,755	
451,299,598	78,501,657	9,724,694,554	14,560,848,115	
162,221,102	188,753,884	3,791,997,585	1,714,177,458	
827,867	0	43,147,955	3,569,864	
11,106,464	59,954,152	77,141,488	85,296,955	
-	-	-	2,566,920	
-	-	-	1,200,946,919	
662,695,224	357,313,989	14,061,984,993	19,741,482,354	

(単位：円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備考
-	4,276,244	
9,810	29,430	
94,617	1,244,366	
104,427	5,550,040	

(7) 企業債明細書

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未 償 還 残 高	発 行 価 額	利 率	償 還 期 間	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	令	
旧玖珂町 水源池改良事業	4. 3.25	90,000,000	6,402,085	90,000,000	0	-	5.50	4. 3.25	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	5. 3.25	5,400,000	332,041	5,053,189	346,811	-	4.40	5. 3.25	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	6. 3.23	7,200,000	399,767	6,355,750	844,250	-	3.65	6. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	6. 3.23	2,900,000	183,251	2,900,000	0	-	3.70	4. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	6. 3.23	2,000,000	126,964	2,000,000	0	-	3.75	//	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	7. 3.27	8,100,000	464,103	6,572,544	1,527,456	-	4.65	7. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	7. 3.27	3,200,000	212,053	2,977,754	222,246	-	4.75	5. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	7. 3.27	3,200,000	211,229	2,978,728	221,272	-	4.70	//	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	8. 3.22	2,700,000	153,377	2,378,005	321,995	-	3.25	6. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	8. 3.22	2,700,000	153,377	2,378,005	321,995	-	//	//	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	8. 3.22	200,000	11,319	176,255	23,745	-	3.20	//	地方公共団体金融機構
旧由宇町 老朽管更新事業	8. 3.25	4,200,000	213,641	3,269,624	930,376	-	3.40	8. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町 配水管整備事業	8. 3.25	4,000,000	203,467	3,113,928	886,072	-	//	//	財務省理財局
旧由宇町 老朽管更新事業	9. 3.25	7,100,000	338,185	5,260,550	1,839,450	-	2.80	9. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	9. 3.26	2,000,000	107,152	1,659,737	340,263	-	2.85	7. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	9. 3.26	2,700,000	145,137	2,238,654	461,346	-	2.90	//	地方公共団体金融機構
旧由宇町 老朽管更新事業	10. 3.25	5,700,000	255,537	4,049,423	1,650,577	-	2.10	10. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	10. 3.25	2,800,000	140,404	2,206,628	593,372	-	2.20	8. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	10. 3.25	600,000	29,997	473,387	126,613	-	2.15	//	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	11. 3.24	2,600,000	126,917	1,924,078	675,922	-	2.10	9. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	11. 3.24	700,000	34,170	518,020	181,980	-	//	//	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	11. 4.30	5,100,000	223,039	3,408,025	1,691,975	-	2.00	11. 3.25	財務省理財局
旧由宇町 安全対策事業	12. 3.22	2,600,000	123,789	1,803,231	796,769	-	//	10. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	12. 3.22	1,800,000	85,700	1,248,389	551,611	-	//	//	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	12. 3.24	6,700,000	287,239	4,184,197	2,515,803	-	//	12. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	13. 3.22	3,900,000	180,305	2,548,663	1,351,337	-	1.70	11. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 老朽管更新事業	13. 3.26	4,900,000	204,247	2,907,627	1,992,373	-	1.60	13. 3. 1	財務省理財局
旧玖珂町 施設整備事業	14. 3.22	100,400,000	4,612,628	59,629,649	40,770,351	-	2.20	12. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	14. 3.22	11,000,000	505,368	6,533,129	4,466,871	-	//	//	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	14. 3.25	78,300,000	2,829,051	46,328,664	31,971,336	-	//	14. 3. 1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	14. 3.25	33,100,000	1,366,157	17,660,957	15,439,043	-	//	//	財務省理財局
旧玖珂町 施設整備事業	14. 3.25	123,600,000	5,101,418	65,948,467	57,651,533	-	//	//	財務省理財局
旧由宇町 老朽管更新事業	14. 3.25	13,600,000	561,321	7,256,465	6,343,535	-	//	//	財務省理財局
浄水施設整備事業	14. 3.28	63,700,000	2,516,025	41,562,466	22,137,534	-	2.10	12. 3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	14. 3.28	26,900,000	1,235,854	15,976,471	10,923,529	-	2.20	//	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	15. 3.25	166,300,000	5,749,509	98,299,833	68,000,167	-	1.20	15. 3. 1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	15. 3.25	31,900,000	1,286,564	16,683,641	15,216,359	-	//	//	財務省理財局
浄水施設整備事業	15. 3.25	156,700,000	5,900,089	100,013,211	56,686,789	-	1.30	13. 3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	15. 3.25	30,100,000	1,339,050	17,202,132	12,897,868	-	1.35	13. 3.20	地方公共団体金融機構
旧玖珂町 施設整備事業	15. 3.25	191,000,000	8,496,965	109,156,392	81,843,608	-	//	//	地方公共団体金融機構
旧玖珂町 施設整備事業	15. 5.26	236,900,000	9,541,459	126,089,260	110,810,740	-	0.90	15. 3.25	財務省理財局
旧玖珂町 施設整備事業	15. 5.29	32,100,000	1,418,426	18,744,337	13,355,663	-	//	13. 3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	16. 3.23	108,000,000	4,073,381	62,734,744	45,265,256	-	1.90	14. 3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	16. 3.23	123,500,000	5,429,258	63,167,621	60,332,379	-	//	//	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	16. 3.25	108,000,000	3,724,194	57,356,860	50,643,140	-	//	16. 3. 1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	16. 3.25	122,000,000	4,830,111	55,878,826	66,121,174	-	2.00	//	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	17. 3.23	28,500,000	1,227,313	13,163,332	15,336,668	-	2.10	15. 3.20	地方公共団体金融機構

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未 償 還 残 高	発 行 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	令	
通津地区給水区域拡大事業	17.3.25	28,000,000	1,084,498	11,631,591	16,368,409	-	2.10	17.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	18.3.17	10,900,000	361,579	5,004,126	5,895,874	-	2.00	18.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	18.3.30	9,100,000	330,560	4,574,841	4,525,159	-	2.00	16.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良事業	19.3.26	12,700,000	412,164	5,363,151	7,336,849	-	2.10	19.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	19.3.29	22,800,000	811,236	10,555,955	12,244,045	-	2.10	17.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	19.8.20	32,700,000	1,059,047	13,690,805	19,009,195	-	2.20	19.3.25	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	19.8.31	13,800,000	490,580	6,341,968	7,458,032	-	2.20	17.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	20.3.25	48,000,000	3,232,568	41,397,982	6,602,018	-	1.40	6.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	20.3.25	10,700,000	341,095	4,209,414	6,490,586	-	2.00	20.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	20.3.28	8,700,000	303,427	3,733,137	4,966,863	-	2.05	18.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	20.3.28	38,800,000	2,653,537	33,356,247	5,443,753	-	1.70	6.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	21.3.25	14,400,000	451,760	5,256,078	9,143,922	-	1.90	21.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	21.3.25	11,600,000	399,104	4,669,942	6,930,058	-	1.80	19.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	22.3.25	19,100,000	1,558,241	17,523,003	1,576,997	-	1.20	5.3.1	財務省理財局
浄水施設整備事業	22.3.25	12,900,000	1,052,425	11,834,908	1,065,092	-	1.20	5.3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	22.3.25	28,000,000	857,755	9,247,705	18,752,295	-	2.00	22.3.1	財務省理財局
配水施設整備事業	22.3.25	19,000,000	582,048	6,275,229	12,724,771	-	2.00	22.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	22.3.25	7,200,000	220,565	2,377,980	4,822,020	-	2.00	22.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	22.3.25	4,800,000	147,044	1,585,322	3,214,678	-	2.00	22.3.20	地方公共団体金融機構
藤河・御庄地区給水事業	22.3.25	16,700,000	511,590	5,515,595	11,184,405	-	2.00	22.3.1	財務省理財局
藤河・御庄地区給水事業	22.3.25	11,300,000	346,166	3,732,110	7,567,890	-	2.00	22.3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	23.3.25	65,000,000	1,963,511	19,685,162	45,314,838	-	1.90	23.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	23.3.25	52,000,000	1,570,808	15,748,129	36,251,871	-	1.90	23.3.1	財務省理財局
藤河・御庄地区給水事業	23.3.25	115,000,000	3,473,903	34,827,595	80,172,405	-	1.90	23.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	12,852,428	577,255	5,899,216	6,953,212	-	1.50	15.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	1,200,000	42,162	278,250	921,750	-	2.00	22.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	10,560,132	423,040	4,221,043	6,339,089	-	2.00	17.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	10,061,332	1,008,420	9,008,052	1,053,280	-	4.40	5.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（周東分）	24.4.1	62,705,992	6,720,756	55,686,270	7,019,722	-	4.40	5.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（周東分）	24.4.1	81,272,412	7,776,013	64,691,808	16,580,604	-	4.30	6.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（周東分）	24.4.1	16,668,305	930,311	8,520,103	8,148,202	-	2.00	12.3.25	財務省理財局
上水道事業	25.3.25	411,000,000	12,328,433	104,595,554	306,404,446	-	1.50	25.3.1	財務省理財局
上水道事業	25.3.25	361,000,000	10,828,624	91,871,033	269,128,967	-	1.50	25.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	16,800,000	1,872,000	16,800,000	0	-	0.652	4.3.25	（株）山口銀行
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	18,678,281	2,158,266	16,424,006	2,254,275	-	4.40	5.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	25,856,085	2,646,532	20,212,950	5,643,135	-	4.30	6.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	50,430,329	4,583,083	35,584,230	14,846,099	-	3.85	7.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	22,804,807	1,861,731	14,697,247	8,107,560	-	3.40	8.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	11,162,798	824,368	6,705,849	4,456,949	-	2.60	9.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	33,143,678	2,082,740	17,534,168	15,609,510	-	1.70	11.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	49,429,129	2,893,823	24,083,341	25,345,788	-	2.00	12.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	68,907,970	2,754,445	22,576,476	46,331,494	-	2.40	18.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	36,433,539	1,360,163	11,276,504	25,157,035	-	2.10	19.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	37,000,000	1,332,043	10,482,801	26,517,199	-	2.10	20.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（由宇分）	25.4.1	4,082,236	276,596	2,301,919	1,780,317	-	2.00	10.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由宇分）	25.4.1	101,768,968	6,395,136	53,839,356	47,929,612	-	1.70	11.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由宇分）	25.4.1	51,772,436	3,031,012	25,225,071	26,547,365	-	2.00	12.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由宇分）	25.4.1	16,191,721	694,716	5,781,654	10,410,067	-	2.00	17.3.25	財務省理財局
上水道事業	26.3.25	351,000,000	10,549,967	80,693,032	270,306,968	-	1.30	26.3.1	財務省理財局

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未 償 還 残 高	発 行 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	令	
簡易水道事業（本郷分）	26. 4. 1	22,033,518	1,179,382	8,779,863	13,253,655	-	2.10	14. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26. 4. 1	2,730,213	140,967	1,093,075	1,637,138	-	0.90	15. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26. 4. 1	10,202,094	993,725	6,983,094	3,219,000	-	3.85	7. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26. 4. 1	17,410,359	1,515,836	10,809,123	6,601,236	-	3.40	8. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26. 4. 1	23,023,197	1,808,900	13,243,378	9,779,819	-	2.60	9. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26. 4. 1	10,298,289	740,563	5,531,635	4,766,654	-	2.00	10. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26. 4. 1	2,670,044	102,931	766,268	1,903,776	-	2.10	19. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26. 4. 1	8,700,000	305,389	1,196,404	7,503,596	-	1.40	25. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26. 4. 1	886,221	32,401	241,210	645,011	-	2.10	20. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26. 7.18	22,700,000	785,780	2,324,830	20,375,170	-	1.40	26. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27. 4. 1	19,199,002	2,662,477	16,418,087	2,780,915	-	4.40	5. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27. 4. 1	15,789,498	1,898,726	11,740,892	4,048,606	-	4.30	6. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27. 4. 1	21,461,916	2,258,961	14,144,407	7,317,509	-	3.85	7. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27. 4. 1	2,152,491	116,802	796,007	1,356,484	-	0.90	15. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27. 4. 1	2,000,000	70,205	275,036	1,724,964	-	1.40	25. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27. 4. 1	10,900,000	377,312	1,116,328	9,783,672	-	1.40	26. 3.25	財務省理財局
上水道事業	28. 3.25	291,400,000	9,254,638	54,840,901	236,559,099	-	0.50	28. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	7,798,572	706,601	3,978,330	3,820,242	-	2.60	9. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	1,896,917	156,143	891,902	1,005,015	-	2.00	10. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	18,319,093	1,382,732	7,955,935	10,363,158	-	1.70	11. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	86,418,777	5,971,994	34,112,580	52,306,197	-	2.00	12. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	102,387,526	6,291,525	35,937,769	66,449,757	-	2.00	13. 9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	13,668,619	774,358	4,510,183	9,158,436	-	1.20	15. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	11,107,607	596,372	3,423,076	7,684,531	-	1.80	15. 9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	9,612,857	477,492	2,720,902	6,891,955	-	2.10	16. 9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	15,422,586	745,171	4,256,483	11,166,103	-	2.00	17. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	9,375,825	417,112	2,359,731	7,016,094	-	2.40	18. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	8,982,903	371,287	2,115,711	6,867,192	-	2.10	19. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28. 4. 1	10,693,192	417,613	2,379,690	8,313,502	-	2.10	20. 9. 1	財務省理財局
上水道事業	28. 7.26	381,300,000	9,394,684	56,227,479	325,072,521	-	0.10	38. 3.25	財務省理財局
上水道事業	29. 9.25	553,600,000	12,335,822	54,838,654	498,761,346	-	0.70	39. 9. 1	財務省理財局
上水道事業	30. 3.26	761,500,000	16,909,258	66,933,828	694,566,172	-	0.70	40. 3. 1	財務省理財局
上水道事業	31. 3.25	692,400,000	15,549,856	46,371,480	646,028,520	-	0.60	41. 3. 1	財務省理財局
上水道事業	2. 3.25	602,100,000	14,231,916	28,421,232	573,678,768	-	0.30	42. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	2. 4. 1	10,887,363	954,455	1,900,378	8,986,985	-	0.90	13. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（小瀬分）	2. 4. 1	3,831,295	267,456	529,902	3,301,393	-	1.90	15. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（宇分）	2. 4. 1	4,758,221	332,163	658,104	4,100,117	-	1.90	15. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（宇分）	2. 4. 1	1,668,467	116,473	230,764	1,437,703	-	1.90	15. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	2. 4. 1	608,281	53,109	105,690	502,591	-	1.00	13. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	2. 4. 1	303,283	26,533	52,816	250,467	-	0.95	13. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	2. 4. 1	5,011,664	466,684	924,172	4,087,492	-	2.00	12. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2. 4. 1	2,800,637	260,794	516,450	2,284,187	-	2.00	12. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2. 4. 1	671,945	57,833	114,893	557,052	-	1.35	13. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2. 4. 1	3,142,788	274,396	546,069	2,596,719	-	1.00	13. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2. 4. 1	661,604	53,218	105,492	556,112	-	1.80	13. 9.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2. 4. 1	2,964,081	224,261	443,886	2,520,195	-	2.10	14. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2. 4. 1	959,426	69,653	137,933	821,493	-	2.00	14. 9.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2. 4. 1	6,797,463	474,519	940,149	5,857,314	-	1.90	15. 3.20	地方公共団体金融機構

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未 償 還 残 高	発 行 価 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	令	円	円	円	円	円	年 %	令	
簡易水道事業（美川分）	2.4.1	252,023	22,094	43,991	208,032	-	0.90	13.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美川分）	2.4.1	504,045	44,188	87,981	416,064	-	0.90	13.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	5,378,941	335,411	662,914	4,716,027	-	2.40	16.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	5,961,311	373,891	739,329	5,221,982	-	2.30	16.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	34,294,277	2,150,924	4,253,217	30,041,060	-	2.30	16.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	1,551,252	90,863	179,848	1,371,404	-	2.10	17.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	5,852,452	342,801	678,515	5,173,937	-	2.10	17.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	13,044,622	764,077	1,512,358	11,532,264	-	2.10	17.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	9,207,803	519,077	1,027,424	8,180,379	-	2.10	17.9.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	6,125,007	330,381	653,613	5,471,394	-	2.20	18.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	22,333,862	1,204,681	2,383,290	19,950,572	-	2.20	18.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	917,069	48,033	95,073	821,996	-	2.10	18.9.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（小瀬分）	2.4.1	1,005,244	42,162	83,494	921,750	-	2.00	22.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（小瀬分）	2.4.1	17,370,321	699,833	1,387,236	15,983,085	-	1.80	23.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美川分）	2.4.1	1,276,132	211,094	421,136	854,996	-	0.50	8.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	1,007,472	166,652	332,475	674,997	-	0.50	8.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	4,701,533	777,714	1,551,553	3,149,980	-	0.50	8.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	522,863	28,203	55,794	467,069	-	2.20	18.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	6,576,440	2,636,442	5,249,315	1,327,125	-	0.90	4.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	10,441,220	2,976,404	5,926,200	4,515,020	-	0.90	5.9.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	101,572	22,453	44,750	56,822	-	0.70	6.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	16,423,766	2,504,641	4,996,805	11,426,961	-	0.50	8.9.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	2.4.1	7,921,197	1,207,991	2,409,964	5,511,233	-	0.50	8.9.25	財務省理財局
上水道事業（配水管）	3.3.25	16,800,000	372,799	372,799	16,427,201	-	0.60	43.3.1	財務省理財局
上水道事業	3.3.25	238,400,000	5,290,197	5,290,197	233,109,803	-	0.60	43.3.1	財務省理財局
上水道事業（過疎債）	4.3.24	2,400,000	0	0	2,400,000	-	0.02	9.3.20	地方公共団体金融機構
上水道事業（過疎債）	4.3.24	6,300,000	0	0	6,300,000	-	0.30	20.3.20	地方公共団体金融機構
上水道事業	4.3.25	254,100,000	0	0	254,100,000	-	0.80	44.3.1	財務省理財局
上水道事業（配水管）	4.3.25	8,100,000	0	0	8,100,000	-	0.80	44.3.1	財務省理財局
合 計		8,960,660,836	331,028,963	2,706,480,228	6,254,180,608				

3 年度別収益費用明細書比較

科目	平成30年度		令和元年度	
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
水道事業収益	2,178,168,976	100.00	2,125,893,973	100.00
営業収益	1,850,682,755	84.96	1,816,824,295	85.46
給水収益	1,835,189,755	84.25	1,801,082,995	84.72
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
その他営業収益	15,493,000	0.71	15,741,300	0.74
営業外収益	326,871,097	15.01	308,937,845	14.53
受取利息及び配当金	427,344	0.02	577,048	0.03
他会計補助金	17,128,492	0.79	16,188,714	0.76
長期前受金戻入	138,648,798	6.37	144,790,558	6.81
雑収益	170,666,463	7.83	147,381,525	6.93
特別利益	615,124	0.03	131,833	0.01
固定資産売却益	0	0.00	0	0.00
過年度損益修正益	615,124	0.03	131,833	0.01
水道事業費用	1,962,286,074	100.00	1,956,163,644	100.00
営業費用	1,886,653,282	96.15	1,881,255,159	96.17
原水及び浄水費	493,742,974	25.16	431,877,302	22.08
配水費	134,966,679	6.88	82,889,151	4.24
給水費	253,307,671	12.91	295,866,448	15.12
受託工事費	0	0.00	0	0.00
業務費	137,986,565	7.03	149,382,074	7.64
総係費	294,766,770	15.02	332,994,914	17.02
減価償却費	568,506,796	28.97	555,095,662	28.38
資産減耗費	3,375,827	0.18	33,149,608	1.69
営業外費用	75,400,269	3.84	74,668,115	3.82
支払利息及び企業債取扱諸費	74,962,169	3.82	73,827,141	3.78
雑支出	438,100	0.02	840,974	0.04
特別損失	232,523	0.01	240,370	0.01
固定資産譲渡損	0	0.00	0	0.00
過年度損益修正損	232,523	0.01	240,370	0.01
当年度純利益	215,882,902	-	169,730,329	-

令和2年度		令和3年度		すう勢比率 (平成30年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
2,152,471,001	100.00	2,123,693,107	100.00	97.6	98.8	97.5	
1,832,520,235	85.13	1,772,140,866	83.44	98.2	99.0	95.8	
1,765,987,235	82.04	1,725,290,525	81.24	98.1	96.2	94.0	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
66,533,000	3.09	46,850,341	2.20	101.6	429.4	302.4	
319,933,084	14.86	351,507,674	16.55	94.5	97.9	107.5	
651,153	0.03	438,976	0.02	135.0	152.4	102.7	
18,580,099	0.86	115,069,344	5.41	94.5	108.5	671.8	
174,552,205	8.11	174,486,690	8.22	104.4	125.9	125.8	
126,149,627	5.86	61,512,664	2.90	86.4	73.9	36.0	
17,682	0.01	44,567	0.01	21.4	2.9	7.2	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
17,682	0.01	44,567	0.01	21.4	2.9	7.2	
2,082,493,019	100.00	2,133,822,251	100.00	99.7	106.1	108.7	
1,997,087,274	95.89	2,063,184,584	96.69	99.7	105.9	109.4	
416,462,251	20.00	419,589,925	19.66	87.5	84.3	85.0	
88,324,135	4.24	97,880,269	4.59	61.4	65.4	72.5	
266,458,280	12.79	272,488,181	12.77	116.8	105.2	107.6	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
188,899,236	9.07	150,650,334	7.06	108.3	136.9	109.2	
299,163,679	14.36	328,111,520	15.38	113.0	101.5	111.3	
669,769,746	32.16	662,799,651	31.06	97.6	117.8	116.6	
68,009,947	3.27	131,664,704	6.17	982.0	2,014.6	3,900.2	
79,162,168	3.81	70,060,172	3.28	99.0	105.0	92.9	
74,049,635	3.56	69,747,204	3.27	98.5	98.8	93.0	
5,112,533	0.25	312,968	0.01	192.0	1,167.0	71.4	
6,243,577	0.30	577,495	0.03	103.4	2,685.1	248.4	
4,518,975	0.22	0	0.00	-	-	-	
1,724,602	0.08	577,495	0.03	103.4	741.7	248.4	
69,977,982	-	△ 10,129,144	-	-	-	-	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	平成30年度		令和元年度	
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
固定資産	18,766,951,012	86.79	19,703,156,553	90.28
有形固定資産	18,762,615,908	86.77	19,697,397,659	90.25
土地	1,034,098,932	4.78	1,034,869,680	4.74
建物	230,362,333	1.06	1,021,942,802	4.68
建物附属設備	14,611,369	0.07	187,243,601	0.86
構築物	11,634,353,654	53.80	14,696,572,222	67.34
機械及び装置	1,430,757,402	6.62	1,859,427,119	8.52
車両運搬具	3,988,291	0.02	3,129,270	0.01
工具、器具及び備品	36,557,662	0.17	85,907,802	0.39
その他有形固定資産	8,019,278	0.04	8,019,278	0.04
建設仮勘定	4,369,866,987	20.21	800,285,885	3.67
無形固定資産	4,335,104	0.02	5,758,894	0.03
電話加入権	4,276,244	0.01	4,276,244	0.01
商標権	58,860	0.01	49,050	0.01
電気ガス供給施設利用権			1,433,600	0.01
流動資産	2,856,846,089	13.21	2,121,269,931	9.72
現金・預金	2,452,714,063	11.33	1,609,411,338	7.37
未収金	397,687,509	1.83	504,045,820	2.30
貯蔵品	5,073,490	0.02	6,625,130	0.03
前払金	316,000	0.01	316,000	0.01
前払費用	855,027	0.01	871,643	0.01
その他流動資産	200,000	0.01	0	0.00
資産合計	21,623,797,101	100.00	21,824,426,484	100.00

令和2年度		令和3年度		すう勢比率 (平成30年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
19,847,778,967	90.30	19,747,032,394	90.40	105.0	105.8	105.2	
19,842,124,500	90.27	19,741,482,354	90.37	105.0	105.8	105.2	
1,030,350,705	4.69	1,039,958,376	4.76	100.1	99.6	100.6	
997,395,032	4.54	970,430,992	4.44	443.6	433.0	421.3	
175,547,342	0.80	163,686,755	0.75	1,281.5	1,201.4	1,120.3	
14,572,858,654	66.30	14,560,848,115	66.66	126.3	125.3	125.2	
1,823,989,362	8.30	1,714,177,458	7.85	130.0	127.5	119.8	
4,397,731	0.02	3,569,864	0.01	78.5	110.3	89.5	
88,173,018	0.40	85,296,955	0.39	235.0	241.2	233.3	
2,566,920	0.01	2,566,920	0.01	100.0	32.0	32.0	
1,146,845,736	5.21	1,200,946,919	5.50	18.3	26.2	27.5	
5,654,467	0.03	5,550,040	0.03	132.8	130.4	128.0	
4,276,244	0.01	4,276,244	0.01	100.0	100.0	100.0	
39,240	0.01	29,430	0.01	83.3	66.7	50.0	
1,338,983	0.01	1,244,366	0.01	-	-	-	
2,133,131,737	9.70	2,096,969,758	9.60	74.3	74.7	73.4	
1,682,827,355	7.65	1,724,244,787	7.89	65.6	68.6	70.3	
442,318,764	2.01	366,857,760	1.67	126.7	111.2	92.2	
6,800,660	0.02	4,658,490	0.02	130.6	134.0	91.8	
316,000	0.01	316,000	0.01	100.0	100.0	100.0	
868,958	0.01	892,721	0.01	101.9	101.6	104.4	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
21,980,910,704	100.00	21,844,002,152	100.00	100.9	101.7	101.0	

(2) 負債・資本の部

科目	平成 30 年度		令和元年度	
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定負債	6,016,864,444	27.83	6,305,377,338	28.89
企業債	5,574,178,732	25.78	5,862,124,045	26.86
引当金	442,685,712	2.05	443,253,293	2.03
流動負債	1,151,042,755	5.32	630,629,397	2.89
企業債	294,581,429	1.36	314,154,687	1.44
未払金	777,043,179	3.59	238,554,176	1.09
未払費用	21,113,062	0.10	22,212,892	0.10
前受金	0	0.00	0	0.00
引当金	51,172,000	0.24	51,285,000	0.24
その他流動負債	7,133,085	0.03	4,422,642	0.02
繰延収益	4,273,489,425	19.76	4,468,158,373	20.47
長期前受金	4,137,845,356	19.13	4,349,235,250	19.93
建設仮勘定長期前受金	135,644,069	0.63	118,923,123	0.54
資本金	8,590,482,181	39.73	8,908,612,751	40.82
資本金	8,590,482,181	39.73	8,908,612,751	40.82
剰余金	1,591,918,296	7.36	1,511,648,625	6.93
資本剰余金	274,447,881	1.27	274,447,881	1.26
工事負担金	6,189,175	0.03	6,189,175	0.03
受贈財産評価額	149,026,480	0.69	149,026,480	0.68
国庫補助金	104,711,395	0.48	104,711,395	0.48
その他資本剰余金	14,520,831	0.07	14,520,831	0.07
利益剰余金	1,317,470,415	6.09	1,237,200,744	5.67
減債積立金	0	0.00	0	0.00
建設改良積立金	684,217,195	3.16	484,217,195	2.22
当年度未処分利益剰余金	633,253,220	2.93	752,983,549	3.45
負債・資本合計	21,623,797,101	100.00	21,824,426,484	100.00

令和2年度		令和3年度		すう勢比率 (平成30年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
6,409,116,633	29.16	6,375,844,248	29.19	104.8	106.5	106.0	
5,983,280,608	27.22	5,921,196,322	27.11	105.2	107.3	106.2	
425,836,025	1.94	454,647,926	2.08	100.1	96.2	102.7	
713,510,311	3.25	683,693,688	3.13	54.8	62.0	59.4	
331,028,963	1.51	332,984,286	1.52	106.6	112.4	113.0	
308,178,224	1.40	151,379,680	0.69	30.7	39.7	19.5	
0	0.00	0	0.00	105.2	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
55,770,000	0.25	68,940,000	0.32	100.2	109.0	134.7	
18,533,124	0.09	130,389,722	0.60	62.0	259.8	1,828.0	
4,518,207,072	20.55	4,401,179,206	20.15	104.6	105.7	103.0	
4,237,424,285	19.28	4,068,296,419	18.63	105.1	102.4	98.3	
280,782,787	1.27	332,882,787	1.52	87.7	207.0	245.4	
9,208,450,081	41.89	9,361,787,547	42.86	103.7	107.2	109.0	
9,208,450,081	41.89	9,361,787,547	42.86	103.7	107.2	109.0	
1,131,626,607	5.15	1,021,497,463	4.67	95.0	71.1	64.2	
274,447,881	1.25	274,447,881	1.25	100.0	100.0	100.0	
6,189,175	0.03	6,189,175	0.03	100.0	100.0	100.0	
149,026,480	0.68	149,026,480	0.68	100.0	100.0	100.0	
104,711,395	0.48	104,711,395	0.48	100.0	100.0	100.0	
14,520,831	0.06	14,520,831	0.06	100.0	100.0	100.0	
857,178,726	3.90	747,049,582	3.42	93.9	65.1	56.7	
50,000,000	0.23	100,000,000	0.46	-	-	-	
434,217,195	1.97	384,217,195	1.76	70.8	63.5	56.2	
372,961,531	1.70	262,832,387	1.20	118.9	58.9	41.5	
21,980,910,704	100.00	21,844,002,152	100.00	100.9	101.7	101.0	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
有収率	%	90.8	88.4	89.9	90.0
施設利用率	%	48.3	51.9	51.3	50.0
最大稼働率	%	55.4	58.2	66.8	54.4
負荷率	%	87.1	89.2	76.7	91.9
配水管使用効率	m ³ /m	17.4	17.5	17.3	16.9
固定資産使用効率	m ³ /万円	8.4	8.1	7.9	7.8

(2) 生産性

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
職員1人当たり給水人口	人	1,873	1,824	1,934	1,815
職員1人当たり給水量	m ³	235,461	227,949	244,147	226,294
職員1人当たり営業収益	千円	30,339	29,304	31,595	29,051
有収水量1m ³ 当 供給単り価	円・銭	127.77	127.44	124.71	124.99
有収水量1m ³ 当 給水原り価	円・銭	126.95	128.15	134.30	141.90
給水量10,000m ³ 当 職員り数	人	16	16	15	16
料金徴収委託率	%	100	100	100	100

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。
$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の利用率と投資の適正化を判断する指標。大きいほど良好だが、100%に近づきすぎると配水能力のアップが必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	施設効率を判断する指標。大きいほど効率的とされる。水道事業は季節的な需要変動があり、需要のピーク時に合わせた施設であるため、需要変動が大きいほど施設の効率が悪くなり、負荷率が小となる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	配水管が効率的に使用されているかを示す指標。大きいほど良好とされるが、給水区域の人口密度によって影響を受けるため、一般的に人口密度が高いほど数値が高くなる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。大きいほど良好とされる。

算式	説明
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員数が適正であるかを判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費} - \text{受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。
$\frac{\text{損益勘定職員数}}{\text{年間有収水量 (1万m}^3) \div 365}$	事業規模に対する職員数が適正か判断する指標。小さいほど良好とされる。
$\frac{\text{徴収委託数}}{\text{全徴収件数}} \times 100$	料金徴収における委託の割合を示す。 平成25年度から料金徴収業務を民間委託している。

(3) 構成比率

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
固定資産構成比率	%	86.8	90.3	90.3	90.4
流動資産構成比率	%	13.2	9.7	9.7	9.6
固定負債構成比率	%	27.8	28.9	29.2	29.2
自己資本構成比率	%	66.9	68.2	67.6	67.7

(4) 財務比率

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
固定資産対長期資本比率	%	91.7	93.0	93.3	93.3
固定比率	%	129.8	132.3	133.6	133.6
流動比率	%	248.2	336.4	299.0	306.7
酸性試験比率	%	247.6	335.1	297.8	305.9
現金比率	%	213.1	255.2	235.9	252.2

(5) 回転率

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
流動資産回転率	回	0.7	0.7	0.9	0.8
未収金回転率	回	2.4	4.0	3.9	4.4

(6) 収益率等

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
総収支比率	%	111.0	108.7	103.4	99.5
営業収支比率	%	98.1	96.6	91.8	85.9
利子負担率	%	1.3	1.2	1.2	1.1

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

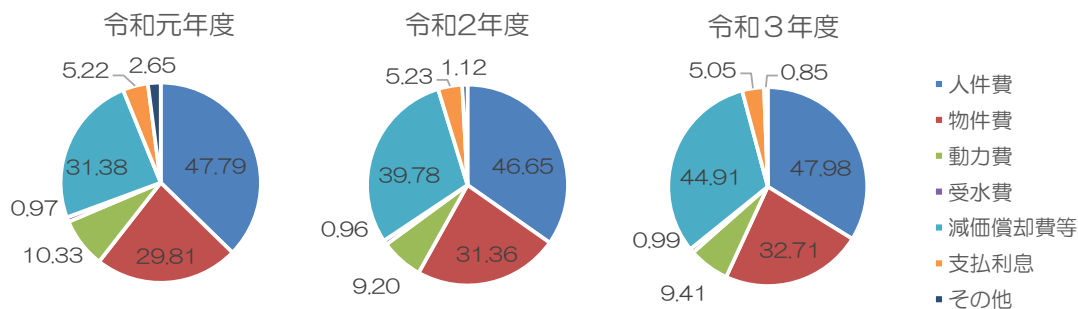
算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

(7) 給水原価の性質別構成内容

(単位：円/銭)

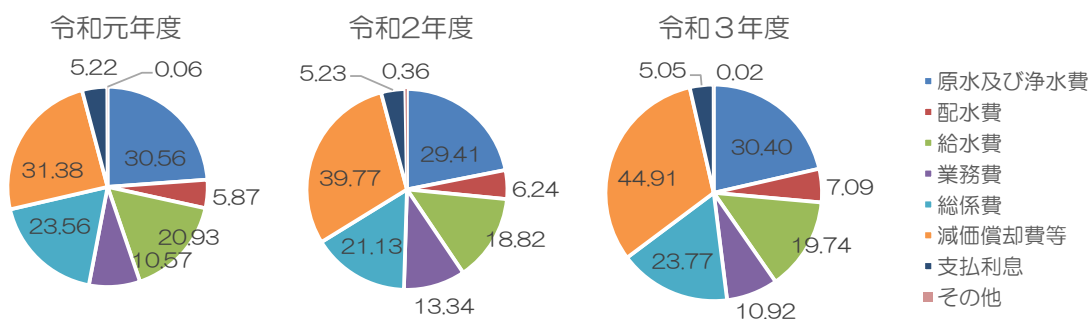
区 分	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度
人 件 費	47.79	46.65	47.98
物 件 費	29.81	31.36	32.71
動 力 費	10.33	9.20	9.41
受 水 費	0.97	0.96	0.99
減価償却費等	31.38	39.78	44.91
支 払 利 息	5.22	5.23	5.05
そ の 他	2.65	1.12	0.85
計	128.15	134.30	141.90



(8) 給水原価の部門別構成内容

(単位：円/銭)

区 分	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度
原水及び浄水費	30.56	29.41	30.40
配 水 費	5.87	6.24	7.09
給 水 費	20.93	18.82	19.74
業 務 費	10.57	13.34	10.92
総 係 費	23.56	21.13	23.77
減価償却費等	31.38	39.77	44.91
支 払 利 息	5.22	5.23	5.05
そ の 他	0.06	0.36	0.02
計	128.15	134.30	141.90



工業用水道事業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

the 1990s, the number of people in the UK who are employed in the public sector has increased from 10.5 million to 12.5 million, and the number of people in the public sector who are employed in health care has increased from 2.5 million to 3.5 million (Department of Health 2000).

There are a number of reasons for the increase in the number of people employed in the public sector. One reason is that the public sector has become a major employer in the UK. The public sector is now the largest employer in the UK, with 12.5 million people employed in the public sector in 2000, compared with 10.5 million in 1990 (Department of Health 2000).

Another reason for the increase in the number of people employed in the public sector is that the public sector has become a major employer in the health care sector. The number of people employed in the public sector who are employed in health care has increased from 2.5 million in 1990 to 3.5 million in 2000 (Department of Health 2000).

There are a number of reasons for the increase in the number of people employed in the public sector who are employed in health care. One reason is that the public sector has become a major employer in the health care sector. The number of people employed in the public sector who are employed in health care has increased from 2.5 million in 1990 to 3.5 million in 2000 (Department of Health 2000).

Another reason for the increase in the number of people employed in the public sector who are employed in health care is that the public sector has become a major employer in the health care sector. The number of people employed in the public sector who are employed in health care has increased from 2.5 million in 1990 to 3.5 million in 2000 (Department of Health 2000).

There are a number of reasons for the increase in the number of people employed in the public sector who are employed in health care. One reason is that the public sector has become a major employer in the health care sector. The number of people employed in the public sector who are employed in health care has increased from 2.5 million in 1990 to 3.5 million in 2000 (Department of Health 2000).

Another reason for the increase in the number of people employed in the public sector who are employed in health care is that the public sector has become a major employer in the health care sector. The number of people employed in the public sector who are employed in health care has increased from 2.5 million in 1990 to 3.5 million in 2000 (Department of Health 2000).

There are a number of reasons for the increase in the number of people employed in the public sector who are employed in health care. One reason is that the public sector has become a major employer in the health care sector. The number of people employed in the public sector who are employed in health care has increased from 2.5 million in 1990 to 3.5 million in 2000 (Department of Health 2000).

Another reason for the increase in the number of people employed in the public sector who are employed in health care is that the public sector has become a major employer in the health care sector. The number of people employed in the public sector who are employed in health care has increased from 2.5 million in 1990 to 3.5 million in 2000 (Department of Health 2000).

(I) 概 要

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 工業用水道事業の沿革 | ・・・ | 107 |
| 2 | 工業用水道事業の歩み | ・・・ | 108 |
| 3 | 令和3年度事業概況 | ・・・ | 110 |
| 4 | 写真で見る概要 | ・・・ | 110 |
| 5 | 施設概要 | ・・・ | 110 |

1 工業用水道事業の沿革

1965（昭和40）年代に岩国市の産業誘致政策の一環として、通津地区の海を埋め立て工業敷地を造成することになり、旭化成(株)（現：旭化成建材(株)）をはじめとする数社の進出が決定していた。

1970（昭和45）年10月には、通津地区の工場に工業用水を供給するため、工業用水道布設事業を着工し、1974（昭和49）年3月に完成した。同年8月から旭化成(株)、9月から旧モラルコ(株)（現：アルマティス(株)）の2企業へ給水を開始した。続いて、岩国市三角町三丁目地内の岩国市第二工場（現：みすみクリーンセンター）から工業用水道の給水申し込みがあり、第一次拡張事業として配水池から門前町三丁目7の国道手前までの配水管布設工事を水道局発注で施工し、1977（昭和52）年3月に完成した。また、門前町三丁目の国道から三角町三丁目の同工場までの配水管を岩国市の発注で施工し、1979（昭和54）年3月に完成、同年4月から給水を開始した。以降、中国電力(株)をはじめとする数社に工業用水を供給してきた。

1998（平成10）年6月、上水道事業の水利権変更に伴い工業用水道事業の水利権も30,070m³から28,570m³に変更した。また、2000（平成12）年8月から老朽化した工業用水道ポンプ所の取水施設整備事業に着手し、2002（平成14）年2月に完成した。

2000（平成12）年11月4日県道拡幅工事、2001（平成13）年3月24日芸予地震による配水管漏水事故がそれぞれ発生したが、工業用水を利用している受水企業の理解を得て、半日程度の断水で修理工事を完了し送水を再開した。

2004（平成16）年7月、(株)岩国ウッドパワー（現：(株)ミツウロコ岩国発電所）の進出に伴い旭化成建材(株)保有分の水量を12,500m³/日から11,708m³/日に変更し、同社に792m³/日の給水を許可した。そして、本稼動となる2005（平成17）年10月からは1,100m³/日の給水を許可した。

2009（平成21）年1月、青木町一丁目地内において、1973（昭和48）年に布設されたφ600配水管の漏水事故が発生し断水となった。この漏水事故の際も受水企業および地元の理解、地元地権者の協力により、約2週間の復旧工事を経て送水を再開することができた。

同年4月、岩国市みすみクリーンセンターの操業開始に伴い、岩国市第二工場からの名称変更と同時に、基本使用水量を1,000m³/日へ変更した。

2011（平成23）年7月、日本製紙クレシア(株)岩国工場（現：日本製紙クレシア(株)岩国物流センター）の基本使用量の変更を行い、8,000m³/日から6,000m³/日とし、2013（平成25）年1月、生産設備の停機に伴い、基本使用水量を100m³/日に変更した。

2000（平成12）年2月に給水を許可した愛宕山開発関連事業の完成に伴い、山口県住宅供給公社、愛宕山まちづくり安全協議会、(株)竹中の契約を経て、2014（平成26）年3月に給水契約を廃止した。

2016（平成28）年5月、大和ハウス工業(株)（現：大和ハウスプロパティマネジメント(株)）広島支社の進出に伴い、同社に100m³/日の給水を許可した。

2017（平成29）年以降配水管の漏水事故が多発しており、同年には5回に及び断水・漏水修理工事を行った。2018（平成30）年度も8月に藤生町、1月から3月にかけて保津町と通津で補強更生工事を行った。

2020（令和2）年は、500m³/日あった第一工場及び1,300m³/日の中国電力(株)の給水契約を廃止した。またワタキューセイモア(株)へ808m³/日の給水の許可及び防衛装備庁研究施設の通津工業団地への進出に伴う大成建設(株)へ100m³/日の給水を許可した。

また、2021（令和3）年3月に経営戦略を策定した。また、同年8月に大成建設(株)の給水契約を廃止し、9月には防衛装備庁艦艇装備研究所へ100m³/日の給水を許可した。

2 工業用水道事業の歩み

年	月	事 項
S44年	9月	工業用水道事業認可申請
S45年	9月	工業用水道事業認可
	10月	工業用水道事業起工
S49年	3月	工業用水道事業完成
	8月	工業用水道通水開始（旭化成株）
	9月	工業用水道通水開始（旧モラルコ株）
S51年	4月	岩国市第一工場給水開始
	12月	工業用水道第1次拡張事業認可申請
	12月	工業用水道第1次拡張事業起工（設計を含む）
S52年	3月	工業用水道第1次拡張事業認可
S53年	1月	工業用水道料金改定
S54年	4月	岩国市第二工場給水開始
	9月	中国電力株給水開始
S60年	4月	工業用水道料金改定
H元年	7月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事着工
H2年	3月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事完成
H4年	4月	東洋自動機株給水開始
	6月	朝日鉄工株給水開始
	7月	大邦工業株給水開始
H5年	1月	旭興産株給水開始
	11月	株クレシア給水開始
H9年	10月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事着工
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事着工
H10年	6月	水利権変更許可申請（28,570m ³ ）山口県より許可
	9月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事完成
H12年	2月	山口県住宅供給公社給水開始
	8月	取水施設整備事業着工
	11月	県道拡幅工事に起因する配水管漏水事故
H13年	3月	芸予地震発生国道188号線陥没による配水管漏水事故
H14年	2月	取水施設整備事業完成
H16年	7月	株岩国ウッドパワー給水開始
H19年	6月	牛野谷町三丁目送水管、配水管移設工事完成
H20年	3月	牛野谷町三丁目送水管移設工事完成
	3月	取水ポンプ取替工事完成
	4月	山口県住宅供給公社給水中止
	11月	門前町三丁目配水管移設工事完成
H21年	1月	φ600配水管漏水事故
	4月	岩国市みすみクリーンセンター（旧第二工場）基本使用水量変更
H23年	2月	山口県住宅供給公社給水廃止
	6月	愛宕山まちづくり安全協議会給水開始
	7月	日本製紙クレシア株基本使用水量変更
H24年	7月	株ミツウロコ岩国発電所（旧株岩国ウッドパワー）社名変更
H25年	1月	日本製紙クレシア株基本使用水量変更（生産設備停止）
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管布設替工事完成
	3月	愛宕山まちづくり安全協議会給水廃止
H26年	1月	株竹中給水開始
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管連結工事完成
	3月	株竹中給水廃止
H28年	5月	大和ハウス工業株給水開始
H29年	9月	φ600配水管漏水修理工事（中町橋）

年	月	事 項
	10月	φ600配水管漏水修理工事（藤生町駅裏）
	10月	φ600配水管漏水修理工事（通津）
H30年	8月	φ600配水管漏水修理工事（藤生町マリーナ）
	12月	φ600配水管漏水修理工事（保津町仮設）
H31年	2月	φ600配水管漏水修理工事（保津町更生工事）
	2月	φ600配水管漏水修理工事（中町橋）
	3月	保津町、通津φ600更生工事完成
	4月	古久根建設(株)及び大成建設(株)に給水開始
R元年	9月	愛宕橋工業用水道送水管SP600A更生工事着工
R2年	3月	愛宕橋工業用水道送水管SP600A更生工事完成
	3月	岩国市第一工場給水廃止
	4月	ワタキューセイモア(株)基本使用水量変更
	6月	中国電力(株)給水廃止
R3年	3月	中央監視制御電算機更新工事完成
	3月	SUS400A水管橋布設替工事完成（中町橋）
	3月	経営戦略策定
	8月	大成建設(株)給水廃止
	9月	防衛装備庁艦艇装備研究所給水開始

3 令和3年度事業概況

令和3年度末現在の基本使用水量は、令和3年7月に旭化成建材株式会社が日量11,708 m^3 から日量10,900 m^3 に減量したため、合計14,458 m^3 となりました。9月には大成建設株式会社から防衛装備庁艦艇装備研究所に使用者が変更となりましたが、使用水量に変更はありません。

また、漏水の早期発見に努め、安定供給を図るため、全管路を対象に漏水調査を行っています。

4 写真で見る概要



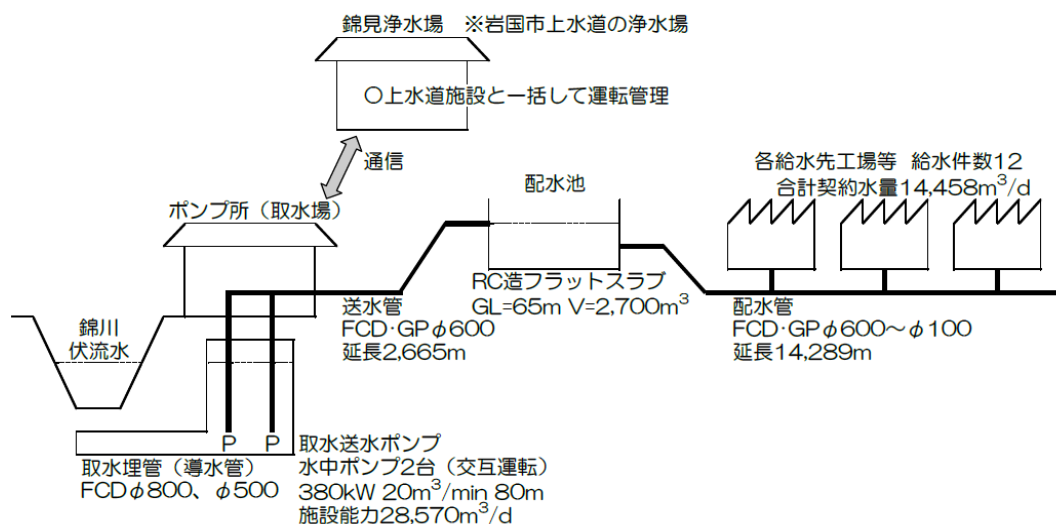
水源（錦川伏流水 集水埋管で取水）



給水先 通津沖工業団地

5 施設概要

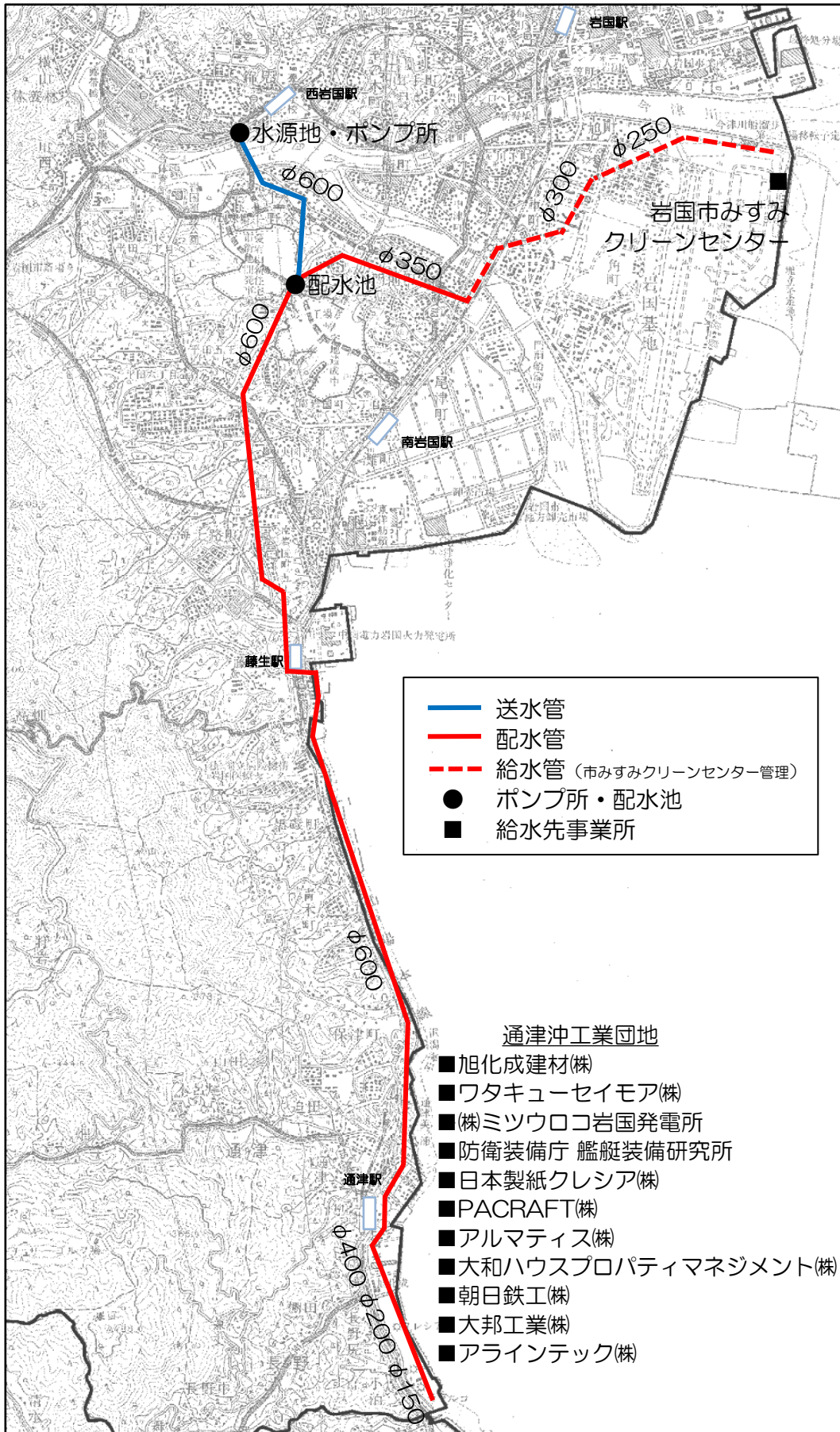
岩国市工業用水道 施設概要 （令和3年度末現在）



(Ⅱ) 施 設

- 1 各施設及び給水先事業所位置図 . . . 111
- 2 工業用水道ポンプ所 . . . 112
- 3 工業用水道管路施設 . . . 112
- 4 施設写真 . . . 112

1 各施設及び給水先事業所位置図



2 工業用水道ポンプ所

ポンプ所	岩国市錦見7-31-7	337.42m ²	
配水池	岩国市平田5-92	644.00m ²	施設能力 28,570m ³ /日
導水管	FCD φ800 φ500		総延長 200m
送水ポンプ	水中モーターポンプ	380kw Q=20.0m ³ /分 H=80.0m	2台
送水管	FCD・GP φ600		総延長2,665m
配水池	RC造フラットスラブ	GL=65.00m	幅27.85m 長23.10m 高4.20m 有効容量2,700m ³
配水管	FCD・GP φ600~φ100		総延長14,289m

3 工業用水道管路施設

(単位：m)

	管種	口径 (mm)	H 30 年度末	R 元 年度末	R 2 年度末	R 3	
						年度末	増減
送水管	铸铁管	600	2,298	2,298	2,298	2,298	0
	鋼管	600	367	367	367	367	0
	合計		2,665	2,665	2,665	2,665	0
配水管	铸铁管	600	9,990	9,990	9,990	9,990	0
		400	1,155	1,155	1,157	1,157	0
		350	2,277	2,277	2,277	2,277	0
		200	578	578	578	578	0
		150	240	240	240	240	0
		100	4	4	4	4	0
	鋼管	600	46	46	14	14	0
		400	0	0	29	29	0
	合計		14,290	14,290	14,289	14,289	0

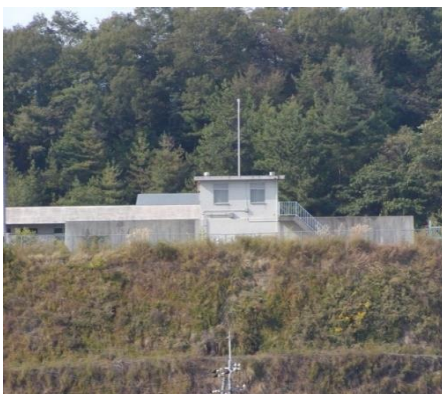
4 施設写真



ポンプ所外観



送水ポンプ室



配水池



愛宕橋添架送水管

(Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	113
2	配水量	・・・	114
3	基本使用（契約）水量	・・・	115
4	工業用水道料金	・・・	116
5	職員構成	・・・	116
6	建設改良工事等	・・・	117

1 給水普及状況

(1) 給水先事業所数及び配水量

	H 30 年度	R 元 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 2 年度比較	
					増減	比率
給水先事業所数(箇所)	12	14	12	12	0	100.0%
1日基本使用水量(m ³)	16,458	16,458	15,266	14,458	△ 808	94.7%
年間総配水量(m ³)	1,822,082	1,533,264	1,387,746	1,308,054	△ 79,692	94.3%
1日最大配水量(m ³)	7,811	5,452	11,121	4,854	△ 6,267	43.6%
1日最小配水量(m ³)	562	1,326	594	1,121	527	188.7%
1日平均配水量(m ³)	4,992	4,189	3,802	3,584	△ 218	94.3%

(2) 給水状況

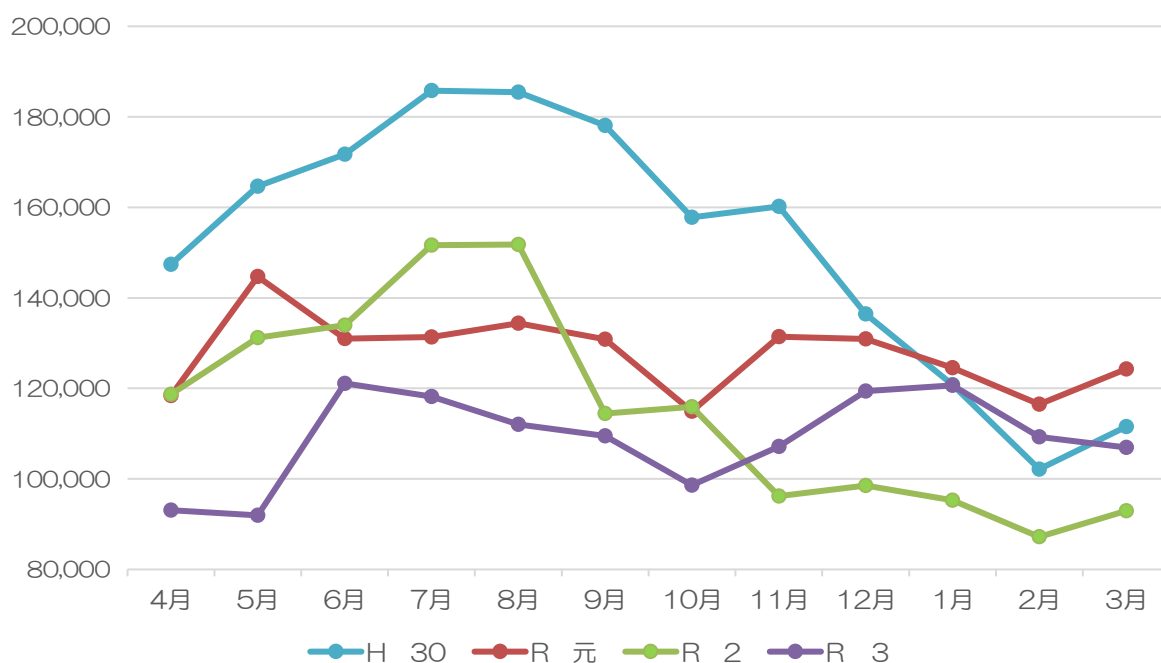
(単位：m³)

	H 30 年度	R 元 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 2 年度比較	
					増減	比率
旭化成建材株式会社	909,556	987,030	852,219	884,101	31,882	103.7%
アルマティス株式会社	14,791	14,705	13,325	14,843	1,518	111.4%
岩国市第一工場	60,035	0	-	-	-	-
岩国市みすみリ-ソルター	157,153	152,199	96,280	22,533	△ 73,747	23.4%
中国電力株式会社	175,659	57,083	4,789	-	△ 4,789	-
朝日鉄工株式会社	1,314	1,261	1,839	2,213	374	120.3%
アラインテック株式会社	3,085	3,340	2,066	2,175	109	105.3%
大邦工業株式会社	358	231	250	309	59	123.6%
PACRAFT 株式会社	7,350	8,047	5,553	6,268	715	112.9%
日本製紙クレシア株式会社	18,772	18,873	18,506	18,551	45	100.2%
株式会社ミツウチ岩国発電所	217,758	219,040	215,519	211,921	△ 3,598	98.3%
大和ハウスプロパティマネジメント株式会社	51	451	91	80	△ 11	87.9%
大成建設株式会社	0	8,677	4,651	18,928	14,277	407.0%
古久根建設株式会社	0	4,549	-	-	-	-
ワタキューセイモア株式会社	0	0	100,767	92,830	△ 7,937	92.1%
防衛装備庁艦艇装備研究所	-	-	-	3,491	3,491	-
計	1,565,882	1,475,486	1,315,855	1,278,243	△ 37,612	97.1%

2 配水量

年度別配水量

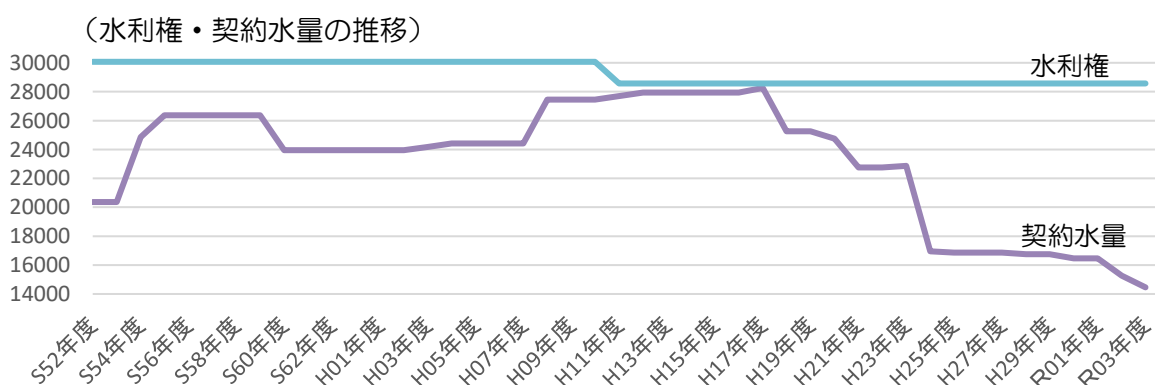
	H 30 年 度	R 元 年 度	R 2 年 度	R 3 年 度	R 2 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	147,415	118,401	118,683	93,089	△ 25,594	78.4%
5月	164,659	144,694	131,190	91,949	△ 39,241	70.1%
6月	171,746	130,984	133,998	121,112	△ 12,886	90.4%
7月	185,776	131,335	151,641	118,199	△ 33,442	77.9%
8月	185,421	134,368	151,787	112,046	△ 39,741	73.8%
9月	178,081	130,821	114,442	109,506	△ 4,936	95.7%
10月	157,825	114,944	115,905	98,626	△ 17,279	85.1%
11月	160,187	131,399	96,177	107,165	10,988	111.4%
12月	136,474	130,936	98,524	119,418	20,894	121.2%
1月	120,801	124,543	95,278	120,668	25,390	126.6%
2月	102,159	116,531	87,197	109,312	22,115	125.4%
3月	111,538	124,308	92,924	106,964	14,040	115.1%
計	1,822,082	1,533,264	1,387,746	1,308,054	△ 79,692	94.3%
平 均	151,840	127,772	115,646	109,005	△ 6,641	94.3%



3 基本使用（契約）水量

給水契約事業所名	契約水量(m ³ /日)	備 考 (数値の単位はm ³ /日)
旭化成建材(株)	10,900	20,000(S49.8)→17,576(S60.4)→15,876(H4.4)→12,500(H5.11)→11,708(H16.7)→10,900(R3.7)
アルマテイス(株)	100	100(S49.9) 旧名称 モラルコ(株)→アルコアケミカルズ(株)
岩国市第一工場	廃止	266(S51.4)→500(H3.4)→廃止(R2.3)
岩国市みすみクリーンセンター	1,000	4,000(S54.4)→3,000(H18.4)→1,000(H21.4) 旧名称 第二工場
中国電力(株)	廃止	500(S54.9)→2,000(S55.8)→1,800(H28.4)→1,500(H30.4)→1,300(H31.4)→廃止(R2.6)
朝日鉄工(株)	100	100(H4.6)
アラインテック(株)	100	100(H5.1) 旧名称 旭興産(株)
大邦工業(株)	50	50(H4.7)
PACRAFT(株)	100	1,700(H4.4)→100(H8.7) 旧名称 東洋自動機(株)
日本製紙クレシア(株)	100	3,376(H5.11)→8,000(H8.7)→6,000(H18.7)→100(H25.1) 旧名称 (株)クレシア
愛宕山まちづくり安全協議会	廃止	100(H23.6)→廃止(H25.3)
山口県住宅供給公社	廃止	250(H12.2)→1,100(H12.4)→500(H13.1)→中止(H20.4)→廃止(H23.2)
(株)ミツウロコ岩国発電所	1,000	792(H16.7)→1,100(H17.10)→1,000(R2.10) 旧名称 (株)岩国ウッドパワー
大和ハウスプロパティマネジメント(株)	100	100(H28.5) 旧名称 大和ハウス工業(株)
(株)竹中	廃止	100(H26.1)→廃止(H26.3)
大成建設(株)	廃止	100(H31.4)→廃止(R3.8)
ワタキューセイモア(株)	808	100(H31.4)→808(R2.4) 旧使用者 古久根建設(株)
防衛装備庁艦艇装備研究所	100	100(R3.9)

水利権	28,570	30,070(S49.8)→28,570(H10.6)
-----	--------	-----------------------------



4 工業用水道料金

工業用水道料金改定表 ※消費税及び地方消費税は別途加算

種 別	S49.8.1～	S53.1.1～	S60.4.1～
基本料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
特定料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
超過料金 (1m ³ につき)	18円00銭	33円00銭	40円40銭

特定料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込んで給水を受けた場合の料金

超過料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込まずに給水を受けた場合の料金

5 職員構成

(1) 職員定数および実数 (単位：人)

	定 数	R2年度末	R3年度末	増 減
主 事	10	2	2	0
技 師		4	3	-1
主事見習		0	0	0
技師見習		0	0	0
小 計	10	6	5	-1
再任用短時間 勤務職員	0	0	1	1
パートタイム会計 年度任用職員	0	0	0	0
合 計	10	6	6	0

(2) 年齢別職員構成表 (単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	0 (0.00%)	2 (40.00%)	2 (40.00%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	1 (20.00%)	0 (0.00%)	1 (20.00%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	1 (20.00%)	1 (20.00%)	2 (40.00%)
55 歳 以 上	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
計	2 (40.00%)	3 (60.00%)	5 (100.00%)
平 均 年 齢	44歳 5月	36歳 9月	39歳 9月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	0 (0.00%)	1 (20.00%)	1 (20.00%)
5 年 以 上 10 年 未 満	0 (0.00%)	1 (20.00%)	1 (20.00%)
10 年 以 上 15 年 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
15 年 以 上 20 年 未 満	1 (20.00%)	0 (0.00%)	1 (20.00%)
20 年 以 上	1 (20.00%)	1 (20.00%)	2 (40.00%)
計	2 (40.00%)	3 (60.00%)	5 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	23年 0月	11年 7月	16年 2月

6 建設改良工事等

改良工事

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(予算繰越) 工業用水道水中モーターポンプ 取替工事	水中モーターポンプ 取替工事 一式	71,071,000	R3.5.7 R4.6.30 完成予定

(IV) 財 政

1	令和3年度財政概況	・・・	119
2	決算報告書	・・・	120
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	130
4	年度別貸借対照表比較	・・・	132
5	経営分析	・・・	136

1 令和3年度財政概況

収益的収支では、収入額 1億1,022万3,751円に対し、支出額 1億639万3,988円で、差引き382万9,763円の純利益となりました。

資本的収支では、収入はなく、支出に関しましては、工事請負費7,107万1,000円、委託料2,256万7,600円を、それぞれ令和4年度に繰り越して使用します。

また、当年度未処分利益剰余金は 2,686万4,387円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、建設改良積立金に 1,000万円を積み立てる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は1,686万4,387円となります。

2 決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	122,145,000	1,970,000	-
第1項 営業収益	117,758,000	2,161,000	-
第2項 営業外収益	4,337,000	△ 191,000	-
第3項 特別利益	50,000	-	-

収益的支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 工業用水道事業費用	119,221,000	△ 811,000	-	-	-	118,410,000
第1項 営業費用	118,161,000	△ 811,000	-	△ 7,467,700	-	109,882,300
第2項 営業外費用	10,000	-	1,000,000	7,467,700	-	8,477,700
第3項 特別損失	50,000	-	-	-	-	50,000
第4項 予備費	1,000,000	-	△ 1,000,000	-	-	0

資本的収入

区 分	予 算 額			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	
第1款 資本的収入	-	-	-	-
第1項 工事負担金	-	-	-	-

資本的支出

区 分	予 算 額					合 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
第1款 資本的支出	107,600,000	-	-	107,600,000	-	107,600,000
第1項 建設改良費	107,600,000	-	-	107,600,000	-	107,600,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
124,115,000	121,079,883	△ 3,035,117	
119,919,000	119,419,105	△ 499,895	うち、仮受消費税 10,856,271円
4,146,000	1,660,777	△ 2,485,223	
50,000	1	△ 49,999	

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越 額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法26条第 2項の規定に よる繰越額	不 用 額	備 考
-	118,410,000	117,250,120	-	1,159,880	
-	109,882,300	108,769,204	-	1,113,096	うち、仮払消費税 2,378,432円
-	8,477,700	8,477,700	-	0	
-	50,000	3,216	-	46,784	
-	0	0	-	0	

継続費通 次繰越額	合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
-	-	-	-	
-	-	-	-	

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企 業法26条の 規定による繰 越額	継続費 通次繰 越額	合計		
0	93,638,600	-	93,638,600	13,961,400	
0	93,638,600	-	93,638,600	13,961,400	

(2) 損益計算書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

1	営業収益			(単位：円)
	(1)給水収益	<u>108,562,834</u>	108,562,834	
2	営業費用			
	(1)原水及び配水費	53,624,628		
	(2)総係費	11,266,217		
	(3)減価償却費	35,035,219		
	(4)資産減耗費	<u>6,464,708</u>	<u>106,390,772</u>	
	営業利益			2,172,062
3	営業外収益			
	(1)受取利息及び配当金	11,459		
	(2)他会計補助金	536,000		
	(3)長期前受金戻入	1,091,118		
	(4)雑収益	<u>22,339</u>	<u>1,660,916</u>	<u>1,660,916</u>
	経常利益			3,832,978
4	特別利益			
	(1)過年度損益修正益	<u>1</u>	1	
5	特別損失			
	(1)過年度損益修正損	<u>3,216</u>	<u>3,216</u>	<u>△ 3,215</u>
	当年度純利益			3,829,763
	前年度繰越利益剰余金			<u>23,034,624</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>26,864,387</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資 本 金	未処分利益剰余金
当 年 度 末 残 高	839,892,529	26,864,387
議会の議決による処分数額	0	△ 10,000,000
└ 建設改良積立金の積立	0	△ 10,000,000
処 分 後 残 高	839,892,529	(繰越利益剰余金) 16,864,387

(4) 剰余金計算書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

	資 本 金	剰
		利 益
		利益積立金
前 年 度 末 残 高	839,892,529	13,409,650
前 年 度 処 分 額	0	0
議会の議決による処分額	0	0
建設改良積立金の積立	0	0
資本金への組入れ	0	0
処 分 後 残 高	839,892,529	13,409,650
当 年 度 変 動 額	0	0
当 年 度 純 利 益	0	0
当 年 度 末 残 高	839,892,529	13,409,650

(単位：円)

余		金	資 本 合 計
剰	余	金	
建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金合計	
239,616,689	43,034,624	296,060,963	1,135,953,492
20,000,000	△ 20,000,000	0	0
20,000,000	△ 20,000,000	0	0
20,000,000	△ 20,000,000	0	0
0	0	0	0
259,616,689	(繰越利益剰余金) 23,034,624	296,060,963	1,135,953,492
0	3,829,763	3,829,763	3,829,763
0	3,829,763	3,829,763	3,829,763
259,616,689	(当年度未処分利益剰余金) 26,864,387	299,890,726	1,139,783,255

(5) 貸借対照表 (令和4年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1)有形固定資産

ア 土地		17,457,297
イ 建物	34,259,394	
減価償却累計額	<u>△ 16,650,060</u>	17,609,334
ウ 建物附属設備	4,122,885	
減価償却累計額	<u>△ 3,916,742</u>	206,143
エ 構築物	1,156,159,559	
減価償却累計額	<u>△ 778,203,343</u>	377,956,216
オ 機械及び装置	616,220,719	
減価償却累計額	<u>△ 511,265,595</u>	104,955,124
カ 車両運搬具	810,000	
減価償却累計額	<u>△ 769,500</u>	40,500
キ 工具、器具及び備品	7,057,100	
減価償却累計額	<u>△ 5,795,645</u>	1,261,455
ク 建設仮勘定		29,506,100

有形固定資産合計 548,992,169

固定資産合計 548,992,169

2 流動資産

(1)現金・預金

676,457,286

(2)未収金

10,494,958

(3)前払費用

640,550

流動資産合計

687,592,794

資産合計

1,236,584,963

負債の部

3 固定負債

(1)引当金

ア 修繕引当金

10,000,000

イ 退職給付引当金

26,272,907

36,272,907

固定負債合計

36,272,907

4 流動負債

(1)未払金

12,505,246

(2)引当金

ア 賞与等引当金

3,268,000

イ 修繕引当金

1,240,000

4,508,000

(3)その他流動負債

77,359

流動負債合計

17,090,605

5 繰延収益

(1)長期前受金

60,913,677

長期前受金収益化累計額

△ 17,475,481

43,438,196

繰延収益合計

43,438,196

負債合計

96,801,708

資本の部

6 資本金

(1)資本金

839,892,529

7 剰余金

(1)利益剰余金

ア 利益積立金

13,409,650

イ 建設改良積立金

259,616,689

ウ 当年度未処分利益剰余金

26,864,387

利益剰余金合計

299,890,726

剰余金合計

299,890,726

資本合計

1,139,783,255

負債資本合計

1,236,584,963

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	17,457,297	0	0	17,457,297
建物	34,259,394	0	0	34,259,394
建物附属設備	4,122,885	0	0	4,122,885
構築物	1,156,159,559	0	0	1,156,159,559
機械及び装置	682,520,719	0	66,300,000	616,220,719
車両運搬具	810,000	0	0	810,000
工具、器具及び備品	7,057,100	0	0	7,057,100
建設仮勘定	29,506,100	0	0	29,506,100
計	1,931,893,054	0	66,300,000	1,865,593,054

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却 未 済 高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
-	-	-	17,457,297	
832,503	0	16,650,060	17,609,334	
0	0	3,916,742	206,143	
10,249,143	0	778,203,343	377,956,216	
23,741,173	59,835,292	511,265,595	104,955,124	
0	0	769,500	40,500	
212,400	0	5,795,645	1,261,455	
-	-	-	29,506,100	
35,035,219	59,835,292	1,316,600,885	548,992,169	

3 年度別収益費用明細書比較

科目	平成 30 年度		令和元年度	
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
工業用水道事業収益	128,251,875	100.00	123,329,151	100.00
営業収益	121,344,829	94.61	121,636,881	98.63
給水収益	121,344,829	94.61	121,636,881	98.63
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
営業外収益	6,902,432	5.38	1,686,846	1.36
受取利息及び配当金	63,726	0.05	61,393	0.05
他会計補助金	922,000	0.72	520,000	0.42
長期前受金戻入	1,281,030	1.00	1,091,118	0.88
雑収益	4,635,676	3.61	14,335	0.01
特別利益	4,614	0.01	5,424	0.01
過年度損益修正益	4,614	0.01	5,424	0.01
その他特別利益	0	0.00	0	0.00
工業用水道事業費用	107,731,655	100.00	100,320,362	100.00
営業費用	107,731,655	100.00	100,320,362	100.00
原水及び配水費	64,256,681	59.64	55,884,772	55.71
受託工事費	0	0.00	0	0.00
総係費	12,268,922	11.39	12,683,782	12.64
減価償却費	31,206,052	28.97	31,695,162	31.59
資産減耗費	0	0.00	56,646	0.06
営業外費用	0	0.00	0	0.00
支払利息及び企業債取扱諸費	0	0.00	0	0.00
雑支出	0	0.00	0	0.00
特別損失	0	0.00	0	0.00
過年度損益修正損	0	0.00	0	0.00
固定資産売却損	0	0.00	0	0.00
当年度純利益	20,520,220	-	23,008,789	-

令和2年度		令和3年度		すう勢比率(平成30年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
115,549,732	100.00	110,223,751	100.00	96.2	90.1	85.9	
113,455,108	98.19	108,562,834	98.49	100.2	93.5	89.5	
113,455,108	98.19	108,562,834	98.49	100.2	93.5	89.5	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
2,032,890	1.76	1,660,916	1.50	24.4	29.5	24.1	
57,254	0.05	11,459	0.01	96.3	89.8	18.0	
876,000	0.75	536,000	0.48	56.4	95.0	58.1	
1,099,610	0.95	1,091,118	0.99	85.2	85.8	85.2	
26	0.01	22,339	0.02	0.3	0.0	0.5	
61,734	0.05	1	0.01	117.6	1,338.0	0.0	
61,734	0.05	1	0.01	117.6	1,338.0	0.0	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
103,706,061	100.00	106,393,988	100.00	93.1	96.3	98.8	
103,706,061	100.00	106,390,772	99.99	93.1	96.3	98.8	
57,934,318	55.87	53,624,628	50.40	87.0	90.2	83.5	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
11,660,045	11.24	11,266,217	10.59	103.4	95.0	91.8	
32,201,111	31.05	35,035,219	32.93	101.6	103.2	112.3	
1,910,587	1.84	6,464,708	6.07	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	3,216	0.01	-	-	-	
0	0.00	3,216	0.01	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
11,843,671	-	3,829,763	-	-	-	-	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	年度	平成 30 年度		令和元年度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定資産		476,192,856	38.59	488,117,694	39.84
有形固定資産		476,192,856	38.59	488,117,694	39.84
土地		17,457,297	1.42	17,457,297	1.42
建物		20,106,843	1.63	19,274,340	1.57
建物附属設備		206,143	0.02	206,143	0.02
構築物		305,104,049	24.72	330,532,656	26.98
機械及び装置		115,684,169	9.37	92,822,903	7.58
車両運搬具		40,500	0.01	40,500	0.01
工具、器具及び備品		293,855	0.02	293,855	0.02
建設仮勘定		17,300,000	1.40	27,490,000	2.24
流動資産		757,862,984	61.41	737,056,537	60.16
現金・預金		742,970,445	60.20	725,183,789	59.19
未収金		14,820,553	1.19	11,856,598	0.96
貯蔵品		56,646	0.01	0	0.00
前払費用		15,340	0.01	16,150	0.01
資産合計		1,234,055,840	100.00	1,225,174,231	100.00

令和2年度		令和3年度		すう勢比率（平成30年度=100）			備考
金額（円）	比率（%）	金額（円）	比率（%）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
590,492,096	46.41	548,992,169	44.40	102.5	124.0	115.3	
590,492,096	46.41	548,992,169	44.40	102.5	124.0	115.3	
17,457,297	1.37	17,457,297	1.41	100.0	100.0	100.0	
18,441,837	1.45	17,609,334	1.42	95.9	91.7	87.6	
206,143	0.02	206,143	0.02	100.0	100.0	100.0	
388,205,359	30.51	377,956,216	30.56	108.3	127.2	123.9	
135,161,005	10.62	104,955,124	8.49	80.2	116.8	90.7	
40,500	0.01	40,500	0.01	100.0	100.0	100.0	
1,473,855	0.11	1,261,455	0.10	100.0	501.6	429.3	
29,506,100	2.32	29,506,100	2.39	158.9	170.6	170.6	
681,824,828	53.59	687,592,794	55.60	97.3	90.0	90.7	
663,705,497	52.16	676,457,286	54.71	97.6	89.3	91.0	
18,103,181	1.42	10,494,958	0.84	80.0	122.1	70.8	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
16,150	0.01	640,550	0.05	105.3	105.3	4,175.7	
1,272,316,924	100.00	1,236,584,963	100.00	99.3	103.1	100.2	

(2) 負債・資本の部

科目	年度	平成 30 年 度		令和 元 年 度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定負債		31,472,907	2.55	36,272,907	2.96
企業債		-	-	-	-
引当金		31,472,907	2.55	36,272,907	2.96
流動負債		54,761,859	4.44	19,162,579	1.56
企業債		-	-	-	-
未払金		50,759,167	4.11	14,132,659	1.15
未払費用		209,436	0.02	209,078	0.02
引当金		3,638,000	0.30	3,696,000	0.30
その他流動負債		155,256	0.01	1,124,842	0.09
繰延収益		46,720,042	3.78	45,628,924	3.73
長期前受金		46,720,042	3.78	45,628,924	3.73
資本金		839,892,529	68.06	839,892,529	68.55
資本金		839,892,529	68.06	839,892,529	68.55
剰余金		261,208,503	21.17	284,217,292	23.20
利益剰余金		261,208,503	21.17	284,217,292	23.20
減債積立金		-	-	-	-
利益積立金		13,409,650	1.09	13,409,650	1.09
建設改良積立金		199,616,689	16.18	219,616,689	17.93
当年度未処分利益剰余金		48,182,164	3.90	51,190,953	4.18
負債・資本合計		1,234,055,840	100.00	1,225,174,231	100.00

令和2年度		令和3年度		すう勢比率（平成30年度=100）			備考
金額（円）	比率（％）	金額（円）	比率（％）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
36,272,907	2.85	36,272,907	2.94	115.3	115.3	115.3	
-	-	-	-	-	-	-	
36,272,907	2.85	36,272,907	2.94	115.3	115.3	115.3	
55,561,211	4.37	17,090,605	1.38	35.0	101.5	31.2	
-	-	-	-	-	-	-	
49,859,465	3.92	12,505,246	1.01	27.8	98.2	24.6	
0	0.00	0	0.00	99.8	-	-	
5,507,000	0.43	4,508,000	0.36	101.6	151.4	123.9	
194,746	0.02	77,359	0.01	724.5	125.4	49.8	
44,529,314	3.50	43,438,196	3.51	97.7	95.3	93.0	
44,529,314	3.50	43,438,196	3.51	97.7	95.3	93.0	
839,892,529	66.01	839,892,529	67.92	100.0	100.0	100.0	
839,892,529	66.01	839,892,529	67.92	100.0	100.0	100.0	
296,060,963	23.27	299,890,726	24.25	108.8	113.3	114.8	
296,060,963	23.27	299,890,726	24.25	108.8	113.3	114.8	
-	-	-	-	-	-	-	
13,409,650	1.06	13,409,650	1.08	100.0	100.0	100.0	
239,616,689	18.83	259,616,689	21.00	110.0	120.0	130.1	
43,034,624	3.38	26,864,387	2.17	106.2	89.3	55.8	
1,272,316,924	100.00	1,236,584,963	100.00	99.3	103.1	100.2	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
有収率	%	85.94	96.23	94.82	97.72
施設利用率	%	17.5	14.7	13.3	12.5

(2) 生産性

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
職員1人当たり配水量	m ³	303,680	255,544	231,291	218,009
職員1人当たり営業収益	千円	20,224	20,273	18,909	18,094
有収水量1m ³ 当りの供給単価	円・銭	77.49	82.44	86.22	84.93
有収水量1m ³ 当りの給水原価	円・銭	67.98	67.25	77.98	82.38

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。

算式	説明
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費－受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。

(3) 構成比率

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
固定資産構成比率	%	38.6	39.8	46.4	44.4
流動資産構成比率	%	61.4	60.2	53.6	55.6
固定負債構成比率	%	2.6	3.0	2.9	2.9
自己資本構成比率	%	93.0	95.5	92.8	95.7

(4) 財務比率

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
固定資産対長期資本比率	%	40.4	40.5	48.5	45.0
固定比率	%	41.5	41.7	50.0	46.4
流動比率	%	1,383.9	3,846.3	1,227.2	4,023.2
酸性試験比率	%	1,383.8	3,846.2	1,227.1	4,019.5
現金比率	%	1,356.7	3,784.4	1,194.5	3,958.1

(5) 回転率

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.3	0.3	0.2	0.2
流動資産回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
未収金回転率	回	8.9	9.1	7.6	7.6

(6) 収益率等

項目	単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
総収支比率	%	119.0	122.9	111.4	103.6
営業収支比率	%	112.6	121.2	109.4	102.0
利子負担率	%	0.0	0.0	0.0	0.0

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

そ の 他

1 水道局の機構	・・・ 141
2 職員構成	・・・ 142
3 事務分掌	・・・ 144
4 防災関係	・・・ 151

the 1990s, the number of people in the world who are under 15 years of age is expected to increase from 1.2 billion to 1.5 billion. This increase will be particularly significant in the developing world, where the population is growing rapidly and the proportion of the population under 15 years of age is high. In the developed world, the population is growing more slowly and the proportion of the population under 15 years of age is lower.

The increase in the number of people under 15 years of age is expected to be particularly significant in the developing world, where the population is growing rapidly and the proportion of the population under 15 years of age is high. In the developed world, the population is growing more slowly and the proportion of the population under 15 years of age is lower.

The increase in the number of people under 15 years of age is expected to be particularly significant in the developing world, where the population is growing rapidly and the proportion of the population under 15 years of age is high. In the developed world, the population is growing more slowly and the proportion of the population under 15 years of age is lower.

The increase in the number of people under 15 years of age is expected to be particularly significant in the developing world, where the population is growing rapidly and the proportion of the population under 15 years of age is high. In the developed world, the population is growing more slowly and the proportion of the population under 15 years of age is lower.

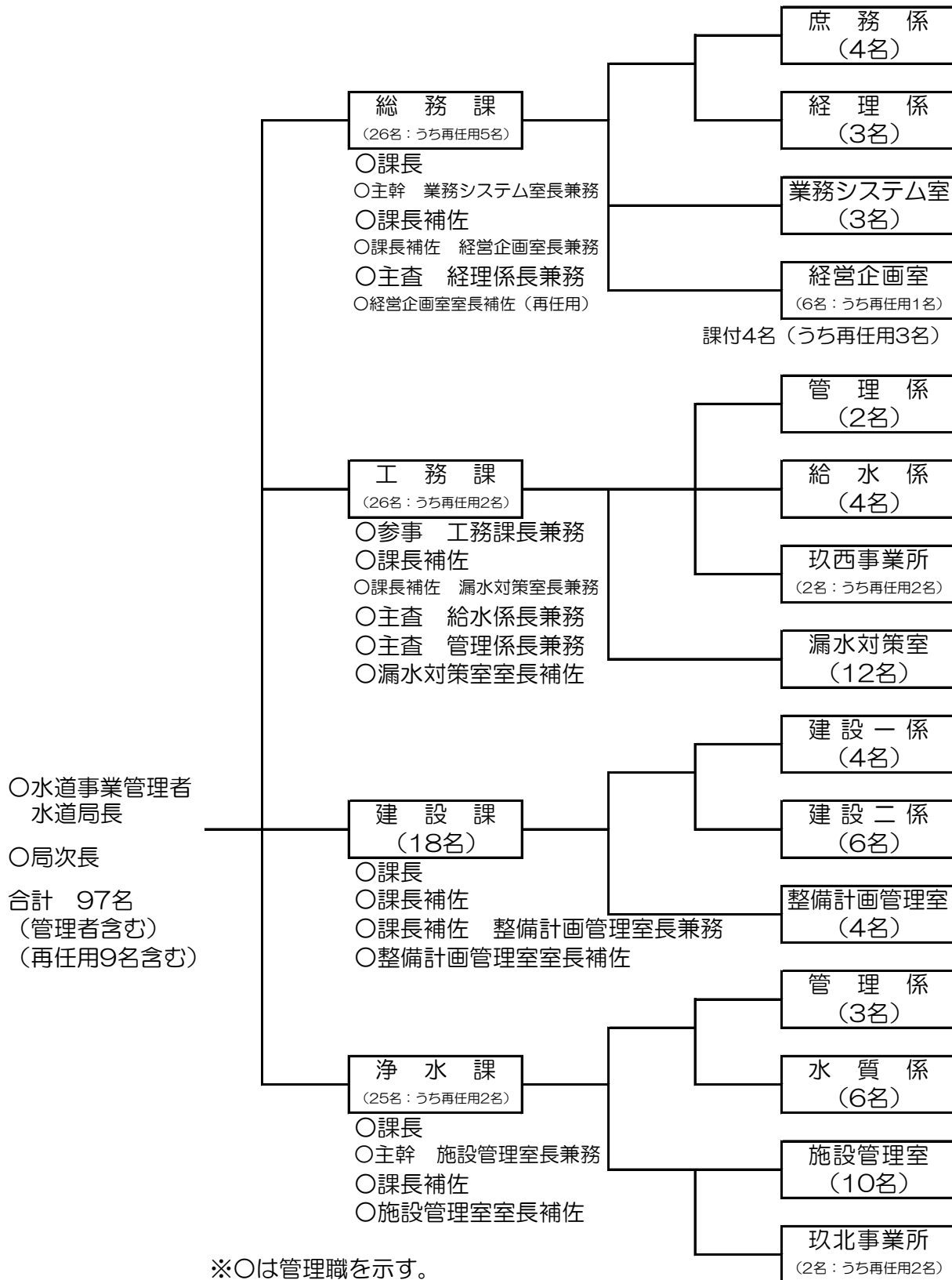
The increase in the number of people under 15 years of age is expected to be particularly significant in the developing world, where the population is growing rapidly and the proportion of the population under 15 years of age is high. In the developed world, the population is growing more slowly and the proportion of the population under 15 years of age is lower.

The increase in the number of people under 15 years of age is expected to be particularly significant in the developing world, where the population is growing rapidly and the proportion of the population under 15 years of age is high. In the developed world, the population is growing more slowly and the proportion of the population under 15 years of age is lower.

The increase in the number of people under 15 years of age is expected to be particularly significant in the developing world, where the population is growing rapidly and the proportion of the population under 15 years of age is high. In the developed world, the population is growing more slowly and the proportion of the population under 15 years of age is lower.

The increase in the number of people under 15 years of age is expected to be particularly significant in the developing world, where the population is growing rapidly and the proportion of the population under 15 years of age is high. In the developed world, the population is growing more slowly and the proportion of the population under 15 years of age is lower.

1 水道局の機構 (令和4年4月1日現在)



料金お客さまセンター
 (受託事業者：フジ地中情報株式会社)

2 職員構成

(1) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年度	年 齢	主 事	技 師	合 計
平成30年度	25 歳 未 満	2 (2.35%)	1 (1.18%)	3 (3.53%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	12 (14.12%)	10 (11.76%)	22 (25.88%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	12 (14.12%)	9 (10.59%)	21 (24.71%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	15 (17.65%)	14 (16.47%)	29 (34.12%)
	55 歳 以 上	3 (3.53%)	7 (8.24%)	10 (11.76%)
	合 計	44 (51.76%)	41 (48.24%)	85 (100.00%)
令和元年度	25 歳 未 満	5 (5.81%)	1 (1.16%)	6 (6.98%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	11 (12.79%)	9 (10.47%)	20 (23.26%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	13 (15.12%)	9 (10.47%)	22 (25.58%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	14 (16.28%)	14 (16.28%)	28 (32.56%)
	55 歳 以 上	4 (4.65%)	6 (6.98%)	10 (11.63%)
	合 計	47 (54.65%)	39 (45.35%)	86 (100.00%)
令和2年度	25 歳 未 満	5 (5.81%)	2 (2.33%)	7 (6.97%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	11 (12.79%)	10 (11.63%)	21 (24.42%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	13 (15.12%)	6 (6.98%)	19 (25.59%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	15 (17.44%)	17 (19.77%)	32 (37.21%)
	55 歳 以 上	4 (4.65%)	3 (3.49%)	7 (8.14%)
	合 計	48 (55.81%)	38 (44.19%)	86 (100.00%)
令和3年度	25 歳 未 満	5 (6.17%)	2 (2.47%)	7 (8.64%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	11 (13.58%)	8 (9.88%)	19 (23.46%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	12 (14.81%)	6 (7.41%)	18 (22.22%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	14 (17.29%)	16 (19.75%)	30 (37.04%)
	55 歳 以 上	4 (4.94%)	3 (3.70%)	7 (8.64%)
	合 計	46 (56.79%)	35 (43.21%)	81 (100.00%)

(2) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年度	年数	主事	技師	合計
平成30年度	5年未満	3 (3.53%)	5 (5.88%)	8 (9.41%)
	5年以上10年未満	6 (7.06%)	3 (3.53%)	9 (10.59%)
	10年以上15年未満	7 (8.24%)	3 (3.53%)	10 (11.76%)
	15年以上20年未満	3 (3.53%)	2 (2.35%)	5 (5.88%)
	20年以上	25 (29.41%)	28 (32.94%)	53 (62.35%)
	合計	44 (51.76%)	41 (48.24%)	85 (100.00%)
令和元年度	5年未満	7 (8.14%)	4 (4.65%)	11 (12.79%)
	5年以上10年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.47%)
	10年以上15年未満	6 (6.98%)	1 (1.16%)	7 (8.14%)
	15年以上20年未満	6 (6.98%)	4 (4.65%)	10 (11.63%)
	20年以上	24 (27.91%)	25 (29.07%)	49 (56.98%)
	合計	47 (54.65%)	39 (45.35%)	86 (100.00%)
令和2年度	5年未満	7 (8.14%)	6 (6.98%)	13 (15.11%)
	5年以上10年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.46%)
	10年以上15年未満	9 (10.47%)	2 (2.33%)	11 (12.79%)
	15年以上20年未満	4 (5.82%)	4 (4.65%)	8 (9.31%)
	20年以上	24 (27.91%)	21 (24.42%)	45 (52.33%)
	合計	48 (55.81%)	38 (44.19%)	86 (100.00%)
令和3年度	5年未満	7 (8.64%)	5 (6.17%)	12 (14.81%)
	5年以上10年未満	4 (4.94%)	4 (4.94%)	8 (9.88%)
	10年以上15年未満	9 (11.11%)	2 (2.47%)	11 (13.58%)
	15年以上20年未満	3 (3.70%)	4 (4.94%)	7 (8.64%)
	20年以上	23 (28.40%)	20 (24.69%)	43 (53.09%)
	合計	46 (56.79%)	35 (43.21%)	81 (100.00%)

3 事務分掌（令和4年4月1日現在）

(1) 総務課

ア 庶務係

- (ア) 文書の受発に関する事。
- (イ) 公印に関する事。
- (ウ) 条例、規則及び規程に関する事。
- (エ) 職員の採用及び任免に関する事。
- (オ) 職員の分限、懲戒及び褒賞等身分取扱いに関する事。
- (カ) 組織及び機構に関する事。
- (キ) 職員の定数及び配置に関する事。
- (ク) 職員の初任給、昇格、昇給及び給与に関する事。
- (ケ) 源泉徴収及び特別徴収に関する事。
- (コ) 児童手当に関する事。
- (サ) 公務旅行及び旅費に関する事。
- (シ) 労働組合に関する事。
- (ス) 労務管理に関する事。
- (セ) 公務災害補償に関する事。
- (ソ) 市町村職員共済組合に関する事。
- (タ) 職員の安全衛生管理に関する事。
- (チ) 水道局互助会に関する事。
- (ツ) 職員の福利厚生に関する事。
- (テ) 局日誌に関する事。
- (ト) 局所管の土地の管理に関する事。
- (ナ) 庁舎及び構内の管理に関する事。
- (ニ) 局内の取締り、管理及び宿日直に関する事。
- (ヌ) 公舎の維持管理及び入居に関する事。
- (ネ) 局車両の総括管理に関する事。
- (ノ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ハ) 課所管の器具备品及び車両の管理に関する事。
- (ヒ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (フ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (ヘ) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ホ) 他課及び課内他係に属さない事。

イ 経理係

- (ア) 予算の編成及び執行並びに決算に関する事。
- (イ) 資金計画及び借入金に関する事。
- (ウ) 企業債及び一時借入金に関する事。
- (エ) 剰余金の処分及び積立金に関する事。
- (オ) 収納取扱金融機関に関する事。
- (カ) 原価計算に関する事。
- (キ) 収入支出主計簿及び関係証拠書類の整理保管に関する事。
- (ク) 財産の取得及び維持管理並びに処分等総合調整に関する事。
- (ケ) 資産の評価及び償却に関する事。
- (コ) 金銭及び諸証券の出納保管に関する事。
- (サ) 財務諸表の作成に関する事。
- (シ) 業務状況の公表及び経理状況の報告に関する事。
- (ス) 不用品の処分に関する事。
- (セ) 資材及び物品の統計に関する事。
- (ソ) 建設業者及び物品納入業者等の指名願に関する事。
- (タ) 建設工事及び物品購入等の指名入札に関する事。
- (チ) 消費税の申告に関する事。

その他

- (ツ) 工業用水道事業の前各号経理に関する事。
- (テ) 工業用水道料金の調定、収納及び還付に関する事。
- (ト) 工業用水道事業の経営戦略に関する事。
- (ナ) その他工業用水道に関する事。
- (二) その他総務に関する事。

ウ 経営企画室

- (ア) 企画に関する事。
- (イ) 経営戦略、中長期基本計画、水道ビジョンの策定及び改定に関する事。
- (ウ) 行財政改革の策定及び評価に関する事。
- (エ) 防災計画及び危機管理に関する事。
- (オ) 情報処理システムの構築及び管理運用に関する事。
- (カ) 事業年報に関する事。
- (キ) 日本水道協会の事務に関する事。
- (ク) 局主管の調査及び研究に関する事。
- (ケ) 職員の研修に関する事。
- (コ) 局内の行事に関する事。
- (サ) 局主管の広報及び統計に関する事。
- (シ) 建物火災及び自動車損害賠償責任保険の契約に関する事。
- (ス) 山手庁舎施設の管理に関する事。
- (セ) 水道料金改定に向けた実施計画策定及び調整業務に関する事。
- (ソ) 行政のデジタル化に関する事。
- (タ) 電子入札及び電子決裁導入に関する事。
- (チ) 水道料金等徴収業務受託者の選定事務に関する事。
- (ツ) 上水道事業及び工業用水道事業の経営予測に関する事。
- (テ) 水道施設台帳の作成に関する事。
- (ト) その他総務に関する事。

エ 業務システム室

- (ア) 使用水量の認定に関する事。
- (イ) 水道料金等の調定に関する事。
- (ウ) 下水道等使用料の徴収事務に伴う委任業務に関する事。
- (エ) 水道料金・下水道等使用料納入通知書等の打ち出しに関する事。
- (オ) 水道料金・下水道等使用料の収納確認に関する事。
- (カ) 米海兵隊岩国航空基地の使用水量の計量及び水道料金等の請求に関する事。
- (キ) 水道料金・下水道等使用料の口座振替に関する事。
- (ク) 水道料金・下水道等使用料の口座振替手数料の支払に関する事。
- (ケ) 和木町の水道料金徴収手数料に関する事。
- (コ) 下水道料金算定資料提供に係る手数料に関する事。
- (サ) 集合住宅及びこれに類するものの諸届の受付処理に関する事。
- (シ) 工業用水道の使用水量の計量に関する事。
- (ス) コンビニエンスストア収納業務委託に関する事。
- (セ) 水道料金の未収及び未還付の年度末処理等に関する事。
- (ソ) 水道料金業務システムによる統計に関する事。
- (タ) 水道料金業務システムの管理運用及び更新等に関する事。
- (チ) 収納取扱金融機関に関する事。
- (ツ) 水道料金等徴収業務受託者の指導及び監督に関する事。
- (テ) 水道料金に係る捜査関係事項照会等に関する事。
- (ト) 室に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ナ) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (二) その他総務に関する事。

(2) 工務課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務並びに予算の執行及び決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (カ) 課主管工事の受託費及び負担金に関する事。
- (キ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ク) 指定給水装置工事事業者に関する事。
- (ケ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (コ) 簡易水道統合に伴う負担金等に関する事。
- (サ) 水道メーターの管理に関する事。
- (シ) 水道メーターの流量検査に関する事。
- (ス) 水道メーターの購入、修理及び検収に関する事。
- (セ) 水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ソ) 企業債に関する事。
- (タ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (チ) その他工務に関する事。

イ 給水係

- (ア) 給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (イ) 工事に係る受託費及び負担金に関する事。
- (ウ) 給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (エ) 手数料、加入金、負担金等の調定及び還付に関する事。
- (オ) 給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (カ) 工業用水道事業の前各号に関する事。
- (キ) 給水装置台帳に関する事。
- (ク) 水道メーターの取付けに関する事。
- (ケ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (コ) 給水に係る広報及び統計に関する事。
- (サ) 給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (シ) 貯水槽水道の審査及び小規模貯水槽水道台帳に関する事。
- (ス) 小規模貯水槽水道設置者に対する管理の指導、助言及び勧告に関する事。
- (セ) 埋設物の立会いに関する事。
- (ソ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (タ) その他工務に関する事。

ウ 漏水対策室

- (ア) 送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (イ) 送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (ウ) 送水管及び配水管の移設並びに受託工事に関する事。
- (エ) 埋設物の立会いに関する事。
- (オ) 漏水防止の計画及び調査に関する事。
- (カ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (キ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ク) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ケ) 工業用水道事業の前各号に関する事。
- (コ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (サ) 水道メーターの撤去、取付け及び止水栓修理に関する事。
- (シ) 水道メーターの搬入及び搬出に関する事。

その他

- (ス) 局で購入した材料等の管理に関する事。
- (セ) その他工務に関する事。

エ 玖西事業所

- (ア) 玖珂地区及び周東地区（以下「玖西地域」という。）の水質管理に関する事。
- (イ) 玖西地域の巡回及び環境整備に関する事。
- (ウ) 玖西事業所所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (エ) 玖西事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為同書並びに検収に関する事。
- (オ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (カ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (キ) 玖西地域の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ク) 玖西地域の管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (ケ) 玖西地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (コ) 玖西地域の占用及び一時使用に関する事。
- (サ) 玖西地域の埋設物の立会いに関する事。
- (シ) 玖西地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (ス) 玖西地域の給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (セ) 玖西地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (ソ) 玖西地域の給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (タ) 玖西地域の給水台帳に関する事。
- (チ) 玖西地域の給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (ツ) 玖西地域の水道メーターの撤去及び取付けに関する事。
- (テ) 玖西地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ト) 指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続きに関する事。
- (ナ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ニ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (ヌ) 河川の水質保全に関する事。
- (ネ) その他玖西地域の水道に関する事。

(3) 建設課

ア 建設一係

- (ア) 錦見取水施設耐震化事業及び浄水施設の耐震化事業に関する事。
- (イ) 各施設の工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (ウ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (エ) 施設に係る研究及び技術改善に関する事。
- (オ) 補助事業の事務に関する事。
- (カ) その他建設に関する事。

イ 建設二係

- (ア) 浄水施設の更新及び耐震化事業に関する事。
- (イ) 各施設の工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (ウ) 送水管及び配水管施設の耐震化事業に関する工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (エ) 工業用水道施設及び配水管の更新工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (オ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (カ) 管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (キ) 管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (ク) 占用及び一時使用の整備に関する事。
- (ケ) 施設に係る研究及び技術改善に関する事。
- (コ) 補助事業の事務に関する事。
- (サ) その他建設に関する事。

ウ 整備計画管理室

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (カ) 課主管工事の受託費及び負担金に関する事。
- (キ) 課主管の用地買収及び補償に関する事。
- (ク) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ケ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (コ) 管路敷及び用地の整理に伴う業務に関する事。
- (サ) 国、県、市等から通知される工事、業務等に関する事。
- (シ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ス) 送水管及び配水管施設の耐震化事業計画の策定に関する事。
- (セ) 岩国南バイパス南伸に伴う配水管整備計画の策定に関する事。
- (ソ) 岩国市玖西地区の給水区域拡大整備計画の策定に関する事。
- (タ) 各種事業計画及び工事計画の策定に関する事。
- (チ) 補助事業の調査、申請、調整に関する事。
- (ツ) 工業用水道の運営方針に係る事業計画、調査及び方針に関する事。
- (テ) 工業用水道整備費の補助に関する事。
- (ト) 工業用水道の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ナ) 工業用水道の施設に係る研究及び技術改善に関する事。
- (ニ) 企業債に関する事。
- (ヌ) その他工業用水道に関する事。
- (ネ) その他建設に関する事。

(4) 浄水課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (カ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (キ) 課に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ク) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (ケ) 施設の電力量及び電力料金の統計に関する事。
- (コ) 水道週間等の行事に関する事。
- (サ) 既設高台団地引取事業に関する事。
- (シ) 安全衛生に関する事。
- (ス) 浄水施設の環境整備に関する事。
- (セ) 河川の水質保全に関する事。
- (ソ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (タ) 補助事業の事務及び企業債に関する事。
- (チ) その他浄水に関する事。

イ 水質係

- (ア) 水質の検査に関する事。
- (イ) 塩素滅菌及び薬品処理の研究並びに指導に関する事。
- (ウ) 薬品の検収及び保管に関する事。
- (エ) 水質に係る広報及び統計に関する事。

- (オ) 水質試験年報、水質検査計画及び水安全計画に関すること。
- (カ) 水質の研究調査及び技術改善に関すること。
- (キ) 工業用水道の水質に関すること。
- (ク) 係に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ケ) 他の地方公共団体からの水質検査の依頼に関すること。
- (コ) 河川の水質保全に関すること。
- (サ) その他浄水に関すること。

ウ 施設管理室

- (ア) 浄水施設（玖珂地区、周東地区、工業用水道施設及び各団地施設を含む。）の運転、運転記録、維持管理、保守点検委託業務、日常点検整備、修繕並びに設計監督に関すること。
- (イ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ウ) 排水処理施設の運営管理に関すること。
- (エ) 水処理及び水質管理に関すること。
- (オ) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (カ) 各浄水場の薬品の検収及び保管に関すること。
- (キ) 室に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ク) 河川の水質保全に関すること。
- (ケ) 水道施設台帳の整備及び運用に関すること。
- (コ) 当直勤務に関すること。
- (サ) 玖北事業所に関すること。
- (シ) その他浄水に関すること。

エ 玖北事業所

- (ア) 美和地区、本郷地区、美川地区及び錦地区（以下「玖北地域」という。）の浄水施設の運転、維持管理、保守点検業務委託、修繕、設計及び監督に関すること。
- (イ) 玖北地域の補助事業に係る工事に関すること。
- (ウ) 玖北地域の水質管理に関すること。
- (エ) 玖北地域の施設の巡回及び環境整備に関すること。
- (オ) 玖北事業所所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (カ) 玖北事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為何書並びに検収に関すること。
- (キ) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関すること。
- (ク) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に関すること。
- (ケ) 玖北地域の工事に係る広報及び統計に関すること。
- (コ) 玖北地域の管路の集計、調査及び整備に関すること。
- (サ) 玖北地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関すること。
- (シ) 玖北地域の占用及び一時使用に関すること。
- (ス) 玖北地域の埋設物の立会いに関すること。
- (セ) 玖北地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関すること。
- (ソ) 玖北地域の給水に係る諸届の受付処理に関すること。
- (タ) 玖北地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関すること。
- (チ) 玖北地域の給水装置の審査、指導及び検査に関すること。
- (ツ) 玖北地域の給水台帳に関すること。
- (テ) 玖北地域の給水装置所有者の登録及び修正に関すること。
- (ト) 玖北地域の水道メーターの撤去及び取付けに関すること。
- (ナ) 玖北地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関すること。
- (ニ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関すること。
- (ヌ) 指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続に関すること。
- (ネ) 水道不正使用の取締りに関すること。

- (ノ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関すること。
- (ハ) 河川の水質保全に関すること。
- (ヒ) その他玦北地域の水道に関すること。

4 防災関係

(1) 防災関係物資等の備蓄状況 (令和4年3月31日現在)

項目	内容	保有数量	備考
車 両	給水車 (2,000ℓ)	2台	
	トラック	5台	
給 水 容 器	給水タンク (1,000ℓ)	5基	
	給水タンク (300ℓ)	4基	
	ポリ容器 (10・20ℓ)	98個	
	ポリ袋 (6ℓ)	3,737個	※日本水道協会支給分含む
機 材	応急給水栓	5基	
	発電機	12台	
	投光器	12台	
	鉄管切断機	2台	
	電動ねじ切機	5台	
	水中ポンプ等	21台	
飲 料 水	ペットボトル (500mℓ)	4,104本	

(2) 給水車



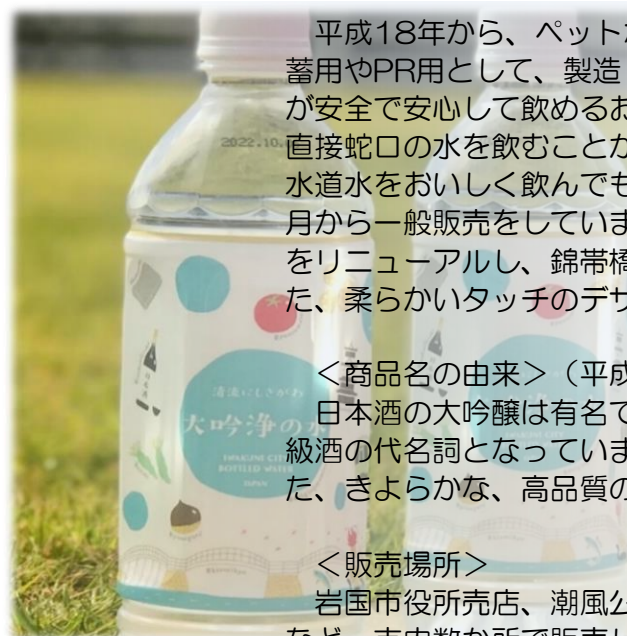
岩国市水道局では、水道水を2,000ℓ運べる給水車を2台所有しています。東日本大震災や熊本地震の際にも応援給水に駆けつけました。

(3) ポリ袋



災害発生時に備えて、6ℓのポリ袋も備蓄しています。キャップ付きで素早く水を汲むことができます。

(4) 災害備蓄用飲料水「大吟浄の水」^{だいぎんじょう みず}



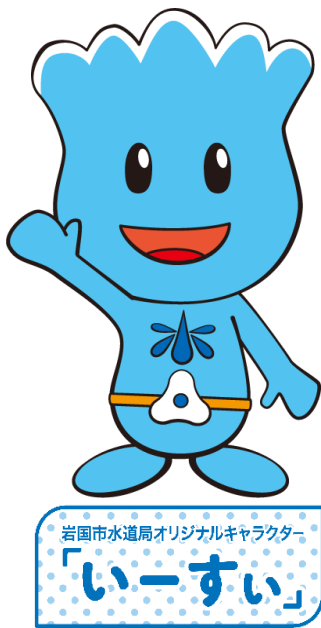
平成18年から、ペットボトル水 (500mℓ) を災害に備えての備蓄用やPR用として、製造し無料頒布してきました。岩国市の水道水が安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、直接蛇口の水を飲むことができる水道の歴史と文化を継承しつつ、水道水をおいしく飲んでもらうための啓発活動として、平成25年7月から一般販売をしています。令和2年11月にペットボトルラベルをリニューアルし、錦帯橋や岩国市の特産品のイラストを散りばめた、柔らかいタッチのデザインに仕上げました。

<商品名の由来> (平成16年商標登録)

日本酒の大吟醸は有名で、厳選された材料で作られ、おいしい高級酒の代名詞となっていますが、「醸」を「浄」に替え、すみきった、きよらかな、高品質のおいしい水を表現しています。

<販売場所>

岩国市役所売店、潮風公園みなとオアシスゆう、岩国錦帯橋空港など、市内数か所で販売しています。詳しくは、岩国市水道局ホームページ、または岩国市水道局総務課までお問い合わせください。



平成26年6月、岩国市水道局では、岩国の水道水が、安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、市民から親しまれる水道をめざす啓発活動の一環として、オリジナルキャラクターを制作しました。

キャラクターの図案は、市内デザイン業者4社からのサンプル図案を水道局選考委員会で選定し、制作委託業者（Mips・デザイン-岩国市麻里布町-）を決定後、最終図案を完成させました。からだは水のしずくを、頭は錦帯橋の五橋をイメージし、胸の模様は水の漢字がモチーフになっています。

キャラクターの愛称は、岩国市立中学校2年生を対象に募集し水道局選考委員会で選定し、647通の応募の中から東中学校の女子生徒の作品「いーすい」に決定しました。岩国の水道と良い水「いーすい」をイメージして命名されました。

令和3年度 岩国市水道事業年報

発行 令和5年1月
岩国市水道局 総務課

〒740-0022 山口県岩国市山手町4-4-14
電話 0827-22-3711
FAX 0827-22-0822
E-mail soumu.water@city.iwakuni.lg.jp
ホームページ <http://www.city.iwakuni.lg.jp/site/water/>

